

関西大学図書館シリーズ 第二十四輯

関西大学所蔵

近世文書目録  
その一

関西大学図書館



関西大学所蔵

近世文書目録

その一

関西大学図書館

関西大学図書館シリーズ 第二十四輯

関西大学所蔵

近世文書目録  
その一

関西大学図書館











関西大学図書館シリーズ 第二十四輯

関西大学所蔵

近世文書目録  
その一

関西大学図書館







## 序

本目録は、昭和五十七年五月に購入された春原源太郎博士旧蔵文書約五万点のうち、整理を終えた近江国関係の近世地方文書約三、〇〇〇点の目録である。

春原博士旧蔵文書は、国別にみれば、近江、尾張、美濃、越後の四ヶ国を中心に、二十数ヶ国に及ぶ全国的規模の近世地方文書の収集であり、能登に関しては本誓寺関係文書がある。内容的には、各地の検地帳、大阪町奉行与力の留書等の訴訟関係史料、地租改正に関する庄屋の日記等、近世史・法制史研究に重要な史料である。今後引き続き整理・分類に当たり、逐次刊行の予定である。

故春原源太郎博士は本学の元理事であり、弁護士業務の傍ら日本法制史学に深い関心を寄せて、「大阪の町奉行所と裁判」など優れた業績を残しておられるが、本学との深い係わりからその旧蔵文書の大部分を御遺族の御好意により本図書館が譲り受けたものであり、ここに記して謝意を表する次第である。

昭和六十二年三月十二日

関西大学図書館長

高 島 義 郎





## 凡 例

一、本館所蔵の春原博士旧蔵文書は、近江・尾張・美濃・越後国等の国別近世文書及び法制史関係史料等より構成されている。本目録には、そのうち、近江国近世文書約三、〇〇〇点を収めた。

一、文書の整理にあたって、家わけを基本とした。ただし、各家わけ文書の配列は郡別、村別の五十音順とした。

一、本目録に収めた家わけ文書内部の配列は、その点数及び残存形態等を勘案して、年代順とした。なお、関連文書は、できるかぎりその前後に配列して、分散しないように努めた。

一、文書の記述は、標題、作成年月日、差出人、宛名（又は作成者）、数量、整理番号の順である。なお、発信関係は「δ」をもって示した。

一、標題は原則として、原標題によったが、標題のない場合及び主意内容を補記する場合は「  」を付した。なお、標題以外で補記する場合は「  」を付した。

一、字体は、原則として常用漢字を使用した。ただし、「而」「者」「江」「井」「而已」「扣」などは原本をいかした。





## 目次

### 浅井郡

瓜生村文書……………一

海老江村坂井家文書……………一

山本之内市庭村・しゅろ村文書……………二二

### 愛知郡

三津村文書……………二三

南清水村文書……………二三

目加田村文書……………二三

### 蒲生郡

音羽村文書……………二五

鎌掛村文書……………二五

河合村文書……………二五

土田村文書……………二六

西畑中村文書……………二六

日野町島崎家文書……………二六

### 神崎郡

古川村文書……………二九

馬淵村文書……………三三

位田村文書……………三五

愛知川村文書……………三五

田附村文書……………四三

### 栗太郡

安養寺村伊勢村家文書……………四九

### 甲賀郡

林口村文書……………九九

### 坂田郡

井之口村文書……………一〇七

### 野洲郡

入町村文書……………一一〇

幸津川村文書……………一一〇







条々〔毒薬并にせ薬売買禁止他触高札〕 天和二年五月日 奉  
行 一通 三

戌之年免相之事 天和二年十一月 庄屋・小百姓中 一通 六

戌之年免相之事 天和二年十一月 庄屋・小百姓中 一通 六

覚〔夫食金返納請取〕 天和二年十二月廿七日 川上伝蔵・戸田  
勘兵衛 庄屋七兵衛殿 一通 三

壳渡し申田地之事〔十七年切壳渡状〕 天和三年二月三日 壳  
主金太夫他二名 買主同村伝介殿 一通 三

覚〔祭礼、猿楽、衣服等法度之触〕 天和三年二月晦日 本多  
登之助・本多伊織助・原田監物 一通 三

請取申銀子之事〔朝鮮人来朝割付金〕 天和三年七月十二日  
横大路九郎兵衛・木曾屋半兵衛 庄屋七兵衛殿 一通 三

亥之年免相之事 天和三年十月 庄屋・小百姓中 一通 三

亥之年免相之事 天和三年十月二十八日 庄屋・小百姓中 一通 三

覚〔生類憐令触〕 (貞享四年) 卯二月十三日 奉行中嶋善左衛  
門 海老江村庄屋・肝煎中 一通 三

差上申一札之事〔切支丹宗門御僉議触請書〕 (後欠) 貞享四  
年七月 何村庄や・きもいり・組頭 (宛名不詳) 一通 三

鉄砲御改之覚 貞享五年二月十三日 庄屋七兵衛・肝煎伝助・同  
弥左衛門 一通 三

〔人別増減帳〕 貞享五年 庄屋七兵衛他村役人八名 御奉行様  
辰年免相之事 元禄元年十一月 庄屋・小百姓 一通 三

御弥勤堂奉加帳 元禄二年正月 施主村氏子 一通 三

指上申一札之事〔捨馬停止触請状〕 元禄二年二月廿一日 庄  
屋七兵衛・代官管井平兵衛・他二十八名 御奉行様 一通 三

巳年免相之事 元禄二年十月 庄屋・小百姓 一通 三

午ノ年六ヶ割〔朝鮮人高掛り勘定書〕 元禄三年 一通 四

乍恐書付を以養子願御訴詔申上候〔海老江村弥平次料理左  
衛門同村他領ニ養子〕 元禄三年正月 庄屋七兵衛他三名 御  
奉行様 一通 四

書付を以夫食御訴詔申上候〔水損ニ付夫食銀願〕 元禄三年二  
月 庄屋七兵衛他二名 永田伊左衛門様 一通 四

覚〔種借米請取〕 元禄三年十一月十五日 浅岡八郎右衛門・原  
田義右衛門 安養寺村役人中 一通 四

午年免相之事 元禄三年十一月 庄屋・小百姓 一通 四

買置申本物返シ畑之事 元禄三年極月十三日 買主彦右衛門他  
二名 売主九左衛門後家殿〔庄屋久太夫裏書〕 一通 四

乍恐書付を以住持ノ願申上候〔江州高島郡海津村正明寺住  
持專誉称名寺住持ニ入院届〕 元禄四年二月廿八日 庄屋七  
兵衛他二名 御奉行様〔代官新美奎之丞裏書〕 一通 四

指上申御請状之事〔海老江村称名寺住職宗旨請状〕 元禄四年  
四月十五日 浅井郡小観音寺村藤内他四名 膳所御奉行様 一通 五

湖水浦々船御運上銀割符之覚〔触書〕 元禄四年五月廿一日  
金 又左衛門 浦々舟持中〔坂井七兵衛扣〕 一通 五

指上ケ申一札之事〔不受不施并悲田宗禁止触請状〕 元禄四年  
五月廿三日 庄屋七兵衛・代官新美奎之丞他八名 御奉行様 一通 五

覚〔水損ニ付全免引〕 元禄四年十月十六日 庄屋・小百姓 一通 五

覚〔水損石高調、種子米夫食米ニ割付〕 元禄四年十月廿五日  
榊原新八 寒河水右衛門殿 一通 五

指上申一札之事〔御尋之者無御座候触請状〕 元禄六年三月廿  
一通 五

六日 庄屋久太夫他二十八名・称名寺・代官渡辺武兵衛御奉行様

乍恐住宅願書〔同村内他領へ移住願〕 元禄七年九月廿二日 一通 丑

願主孫三・庄屋久太夫他村役人二名御奉行様〔代官渡辺武兵衛奥書〕

出入濟狀之事〔借財出入内濟証文〕 元禄七年十月十一日 太 一通 丑

左衛門久太夫殿他二名

替地一札之事 元禄八年二月 替地本人太郎左衛門他一名久太 一通 丑

夫殿

亥年免相之事 元禄八年十月 庄屋・小百姓 一通 丑

乍恐謹テ言上〔江州塩津を越前敦賀迄琵琶湖水海堀入言上書写〕 元禄八年霜月十八日 岡嶋源右衛門他四名御奉行様 一冊 丑

〔坂井久太夫扣〕

買置申島之事〔十年切買請狀〕 元禄九年二月三日 買主弥平 一通 丑

五左衛門後家殿

子年免相之事 元禄九年十一月 庄屋・小百姓 一通 丑

丑年免相之事 元禄十年十月 榊原新八・村松伴右衛門・福井重 一通 丑

左衛門久太夫・百姓中

借用申銀子之事〔田地売買証文〕 元禄十一年二月 うり主九左 一通 丑

衛門他一名久太夫殿

乍恐以書付奉申上候〔水損洪水届〕 〔元禄十一年〕 寅六月六日 一通 丑

海老江村庄屋久太夫・安養寺村庄屋利右衛門他兩村村役人五名

御奉行様

乍恐以書付奉申上候〔大水洪水届〕 元禄十一年六月十六日 一通 丑

庄屋久太夫他二名御奉行様

寅年免相之事 元禄十二年十一月十六日 榊原新八・村松伴右衛 一通 丑

門・戸沢源右衛門久太夫・小百姓中

乍恐書付を以夫食御訴詔申上候〔水損ニ付夫食願〕 元禄十 一通 丑

二年正月廿四日 庄屋久太夫他二名御奉行様

乍恐書付を以御訴詔申上候〔夫食拝借銀返納延期願〕 元禄 一通 丑

十二年正月廿四日 庄屋久太夫他二名御奉行様

乍恐願書を以申上候〔甥弥五左衛門海老江村孫兵衛後家方 一通 丑

江養子・孫兵衛名称継承願共〕 元禄十二年三月廿七日 孫

兵衛後家膳所御奉行様

御触書写〔金銀引替之極メ〕 〔元禄十四年〕 巳三月 永田伝左 一通 丑

衛門久太夫支配之村々へ

乍恐口上書御注進奉申上候〔水損届〕 〔元禄十四年〕 巳五月 一通 丑

海老江村庄屋久太夫・安養寺村庄屋利右衛門他一名

乍恐以書付御免相御訴詔申上候〔水損ニ付免引願〕 元禄十四 一通 丑

年十月 代官松井惣助下四ヶ村海老江村庄屋久太夫他三ヶ村庄屋

村役人十三名御奉行様

巳之年免相之事 元禄十四年十一月六日 高木六郎兵衛・榊原新 一通 丑

八・村松伴右衛門久太夫・小百姓中

指上申証文之事〔鉄砲御改ニ付不屈之儀御記〕 元禄十五年八 一通 丑

月十五日 所左衛門他九名名主三太夫殿参ル

覚〔拝借米請取〕 〔元禄十五年〕 午十一月十五日 浅岡八郎右衛 一通 丑

門・原田義右衛門久中郷村役人中

覚〔拝借米請取〕 〔元禄十五年〕 午十一月十五日 浅岡八郎右衛 一通 丑

門・原田義右衛門久今市村役人中

覚〔拝借米請取〕 〔元禄十五年〕 午十一月十五日 浅岡八郎右衛 一通 丑

門・原田義右衛門久井口村役人中

覚〔種子米請取〕 〔元禄十五年〕 午十一月十五日 浅岡八郎右衛 一通 丑

門・原田義右衛門の磯野村役人中

覚〔拝借米請取〕（元禄十五年）午十一月十五日 浅岡八郎右衛門・一通 八

午之年免相之事 元禄十五年十月十四日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 三

八・神足武右衛門の庄屋・百姓中  
未年免相之事 元禄十六年十月十六日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 三

・三松茂右衛門の庄屋・百姓中  
申年免相之事 宝永元年十月十三日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 四

戸田平次の庄屋・百姓中  
酉年免相之事 宝永二年十月十二日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 五

三松茂右衛門の庄屋・百姓中  
戌之年免相之事 宝永三年十月廿五日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 六

・神足武右衛門の庄屋・百姓中  
亥年免相之事 宝永四年十一月十六日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 七

・三松茂右衛門の庄屋・百姓中  
覚〔地震ニ付城内修覆ニ加免請取〕 宝永四年十一月十七日 一通 八

代官松井惣助の庄屋  
子年免相之事 宝永五年十一月五日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 九

柴田喜内の庄屋・百姓中  
丑年免相之事 宝永六年十一月九日 高木六郎兵衛・榊原新八・一通 九

三松茂右衛門の庄屋・百姓中  
請取申銀子之事〔作徳米代〕 宝永七年五月八日 朝日村九右衛門の海老江村酒井久太夫様 一通 三

寅年免相之事 宝永七年十一月二日 高木六郎兵衛・柴田喜内の庄屋・百姓中 一通 三

卯年免相之事 正徳元年十一月四日 古沢伊兵衛・高木六郎兵衛 一通 四

・榊原新八・川上伝左衛門の庄屋・百姓中

辰年免相之事 正徳二年十一月十二日 古沢伊兵衛・高木六郎兵衛・榊原新八・川上伝左衛門の庄屋・百姓中 一通 三

巳年免相之事 正徳三年十月廿一日 古沢伊兵衛・榊原新八・三松茂右衛門の庄屋・百姓中 一通 三

午年免相之事 正徳四年十一月六日 古沢伊兵衛・神谷久右衛門・榊原新八の庄屋・百姓中 一通 七

一札之事〔博奕御法度之儀触請書〕 正徳五年八月朔日 称名寺惣著他三十一名庄屋久太夫殿他肝煎二名 一通 六

加免之覚 正徳五年十一月晦日  
未年免相之事 正徳五年十一月廿三日 古沢伊兵衛・神谷久右衛門・榊原新八の庄屋・百姓中 一通 九

覚〔新金銀通用ニ付触〕（正徳五年）未十二月  
乍恐奉指上願書〔称名寺住持死亡ニ付、後住ニ越前敦賀善妙寺弟子乗誉願出〕 正徳六年二月十五日 庄屋久太夫・代官松井惣助他二名御奉行様 一通 一〇

申年免相之事 享保元年十一月六日 富永伊兵衛・進野悉右衛門・榊原新八の庄屋・百姓中 一通 一〇

覚〔新金銀引替之触書〕（享保二年）酉八月  
〔金利五分以下之御達〕（享保二年）酉十月 一通 一〇

酉年免相之事 享保二年十一月六日 富永伊兵衛・進野悉右衛門・高橋小平太の庄屋・百姓中 一通 一〇

亥之年免相之事 享保四年十一月十二日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・高橋小平次の庄屋・百姓中 一通 一〇

指上申一札之事〔田地売買出入内済証文〕 享保五年四月廿一 一通 一〇

日 高田村喜左衛門の松井惣七殿・内藤嘉兵衛殿・南部藤太夫殿・久太夫殿

子年免相之事 享保五年十一月十五日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・高橋小平太の庄屋・百姓中 一通 二〇九

乍恐以書付申上候〔湖水越前迄堀割之儀吟味ニ付返答書〕 一通 二一〇

享保七年九月晦日 庄屋久太夫他二名の御奉行様

覚〔湖水辺七里半切抜之儀ニ付返答書〕 享保七年十月廿六日 一通 二二一

海老村庄屋久太夫・安養寺村庄屋理右衛門・同左太夫の幸阿弥長貞殿

卯年免相之事 享保八年十一月四日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛 一通 二二三

・進野丞右衛門の庄屋・百姓中

儉約被仰付候御書付〔冠婚葬祭等儉約触〕（享保九年）辰二 一通 二二三

月 代官松井惣七の海老江村庄屋久太夫他二名・五ヶ村庄屋肝煎

御法度之趣奉相守候手形之事〔冠婚葬祭儉約触請書〕 享保 一通 二二四

九年三月十一日 肝煎勘兵衛他三十一名の庄屋久太夫殿

一札之事〔難波船引渡書〕 享保九年六月 庄屋久太夫他三名の 一通 二二五

塩津舟年寄・御問屋衆中

辰之年免相之事 享保九年十一月四日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・進野丞右衛門の庄屋・百姓中 一通 二二六

乍恐以願書御免相御訴詔申上候〔水損ニ付免引方願〕（享 一通 二二七

保十年）巳十月五日 海老江村庄屋久太夫他四ヶ村庄屋・代官松井惣七の御奉行様

巳年免相之事 享保十年十一月十五日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・進野丞右衛門の庄屋・百姓中 一通 二二八

買置申拾年切田地之事 享保十一年十二月廿七日 坂井久太夫の海老江村仲左衛門殿 一通 二二九

覚〔人数書上触書〕 享保十一年四月七日 江州浅井郡増田村真宗寺恩祐の犬上郡・浅井郡 一通 三三〇

覚〔寺社方人数書上触請書〕 享保十一年四月七日 浅井郡増田村真宗寺恩祐の岡見加左衛門殿・久田仲右衛門殿 一通 三三一

午年免相之事 享保十一年十一月三日 遠藤伊右衛門・富永伊兵衛・進野丞右衛門の庄屋・百姓中 一通 三三二

借用申銀子之事 享保十一年十二月廿五日 安養寺村借り主津右衛門・請人仁太夫の海老江村久太夫殿 一通 三三三

乍恐以口上書御訴詔申上候〔入会山出入、訴詔人今市村百姓、相手方国安村百姓〕 享保十二年五月 今市村庄屋長太夫他二名の御奉行様 一通 三三四

未年免相之事 享保十二年十一月四日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・進野丞右衛門の庄屋・百姓中 一通 三三五

乍恐以願書御訴詔申上候〔種米拝借願〕 享保十三年二月廿九日 海老江村庄屋久太夫他五ヶ村庄屋七名・代官松井惣七の御奉行様 一通 三三六

酉年免相之事 享保十四年十月廿六日 遠藤仲右衛門・富永伊兵衛・進野丞右衛門の庄屋・百姓中 一通 三三七

出入済状之事〔借用米出入内済証文〕 享保十五年二月二日 安養寺村奥左小後家養子忠七の海老江村久太夫殿他三名 一通 三三八

出入済状之事〔借用米出入内済証文〕 享保十五年二月二日 安養寺村奥左衛門の海老江村久太夫殿他三名 一通 三三九

触状〔近江国中秤改メ、触請書雛形共〕 享保十五年六月廿日 越中・筑後近江国中御料・私領・寺社領村々庄屋年寄へ 一通 三四〇

触状〔近江国中秤改メ、触請書雛形共〕 享保十五年六月 越中・筑後近江国中御料・私領・寺社領村々庄屋年寄へ 一通 三三一

触状〔近江国中秤改メ、触請書雛形共〕 享保十五年六月 越中・筑後近江国中御料・私領・寺社領村々庄屋年寄へ 一通 三三二

触状〔近江国中秤改メ、触請書雛形共〕 享保十五年六月 越中・筑後近江国中御料・私領・寺社領村々庄屋年寄へ 一通 三三三

江州勢田川筋川浚御普請仕様帳 享保十五年八月 高島郡十二ヶ村庄屋惣代大溝新町村清兵衛他二名	一冊	一三	・坂元茂太夫の庄屋・百姓中	阿弥陀寺と村方と出入本山表膳所表願書写(入会山出入)	一冊	一四
乍恐以願書御免相御訴詔申上候(水損ニ付免引願) 享保十五年九月 海老江村庄屋久太夫・安養寺村庄屋助左衛門・左太夫・代官松井惣七の御奉行様	一通	一三	享保二十一年四月 菅浦村庄屋源蔵他三名の御奉行様	覚(地境出入内済書) 元文二年二月十五日 庄屋加兵衛他三名の海老江村孫三・弥二右衛門かたへ	一通	一四
戌年免相之事 享保十五年十一月二日 白井右近右衛門・遠藤仲右衛門・進野丞右衛門の庄屋・百姓中	一通	一四	巳年免相之事 元文二年十一月廿五日 多米又三郎・永田伊左衛門・坂本茂太夫の庄屋肝煎江	巳年免相之事 元文三年十一月八日 多米又三郎・永田伊左衛門・坂元茂太夫の庄屋・百姓中	一通	一五
亥年免相之事 享保十六年十一月朔日 白井右近右衛門・遠藤仲右衛門・進野丞右衛門の庄屋・百姓中	一通	一五	午年免相之事 元文五年十一月六日 多米又三郎・永田伊左衛門・坂元茂太夫の庄屋肝煎江	申年免相之事 元文五年十一月六日 多米又三郎・永田伊左衛門・坂元茂太夫の庄屋肝煎江	一通	一六
子年免相之事 享保十七年十一月二日 白井右近右衛門・遠藤仲右衛門・進野丞右衛門の庄屋・百姓中	一通	一六	乍恐以書付御願奉申上候(海老江村新右衛門娘せん縁付)	元文六年二月 延勝寺村願主彦右衛門他二名の膳所御奉行様	一通	一七
乍恐口上之覚(地境出入取暖人御断り) 享保十八年三月九日 山前村庄屋太兵衛他三ヶ村庄屋の公事方御役人様	一通	一七	乍恐口上書(地境出入取暖人御断り) 享保十八年五月十二日 海老江村庄屋七兵衛他三ヶ村庄屋の御奉行様	乍恐奉願口上書(地境出入) 享保十八年十月 大寺村庄屋久左衛門他三ヶ村庄屋の信樂御役所様	一通	一八
乍恐口上書(地境出入取暖人御断り) 享保十八年四月十四日 安養寺村庄屋助左衛門他三ヶ村庄屋の御奉行様	一通	一八	乍恐口上書(地境出入) 享保十八年 河毛村庄屋・年寄の御暖中様	乍恐以口上書御断申上候(地境出入) 享保十八年十月二日 海老江村庄屋七兵衛の御奉行様	一通	一九
丑年免相之事 享保十八年十一月八日 多米今右衛門・永田伊左衛門・坂元茂太夫の庄屋・百姓中	一通	一九	乍恐奉願口上書(山本川普請願下書) 寛保二年 海老江村庄屋・年寄の彦根御奉行様	乍恐奉願口上書(黒田川普請願) 寛保二年 庄屋加兵衛他三	一通	二〇
卯年免相之事 享保廿年十一月二日 多米又三郎・永田伊左衛門	一通	二〇				



名の彦根御奉行様

乍恐奉願口上書〔村境黒田川土堤普請願〕 寛保二年十一月

一通 一五

海老江村庄屋加兵衛他五名の彦根御奉行様

乍恐以書付御願奉申上候〔黒田川普請願〕 寛保二年十一月

一通 一五

延勝寺村庄屋四郎太夫の彦根御奉行様

乍恐奉願口上書〔水損ニ付扶食米願〕 寛保二年十二月 庄屋

一通 一六

七兵衛他二名・代官松井惣助の御奉行様

乍恐奉願水所飢人御扶食人別帳 寛保三年三月 庄屋七兵衛他

一通 一六

二名・代官松井惣助の御奉行様

江州浅井郡海老江村小鰯舟極印御改帳 寛保三年十月 海老

一通 一六

江村庄屋七兵衛他六名の石原清左衛門様

〔人相書触留写〕 延享元年四月廿一日 近江国浅井郡村々寺社・

一通 一六

庄屋・年寄江

乍恐以書付御願奉申上候〔水損ニ付免引願〕 延享元年十月

一通 一六

海老江村庄屋肝煎・安養寺村庄屋肝煎の御奉行様

一札之事〔大風後船引渡請取〕 延享二年正月廿四日 高嶋郡知

一通 一五

内浦船頭弥四郎・船主仁太夫の海老江村両庄屋衆中様

奉差上水所目録〔水損田畠目録〕 延享二年十月五日 海老江村

一通 一六

久太夫他二名の御奉行様

壳渡シ田地証文八通田地預り作主証文一通 海老江村 延

一通 一七

享二年十二月

壳渡シ田地証文八通田地預り作主証文一通 海老江村 延

一通 一六

享二年十二月 海老江村作主佐右衛門他十名の井口村弥左衛門

殿

壳渡シ申田地之事 延享二年極月 海老江村売主六左衛門他三

一通 一六

名の井口村弥左衛門殿

壳渡シ申田地之事 延享二年極月 海老江村売主七左衛門他三

一通 一七

名の井口村弥左衛門殿

覚〔村明細〕 延享四年九月 庄屋久太夫他二名の御奉行様

一通 一七

〔領主代替等触請状〕 延享四年十一月七日 庄屋久太夫他肝煎

一通 一七

等八名

一札之事〔博奕諸勝負禁止触請状〕 延享五年 五人組頭甚左

一通 一七

衛門他三十名の庄屋久太夫殿他二名

覚〔博奕諸勝負禁止触請状〕 延享五年正月 庄屋久太夫他五十

一通 一七

名・称名寺長蒼の役人中

相尋覚〔門徒数調触請状〕 延享五年四月 半左衛門他二名

一通 一七

一札之事〔殿様代替触請状〕 延享五年六月 肝煎助左衛門他三

一通 一七

十三名の庄屋久太夫殿

一札之事〔後任住持願〕 延享五年六月 正安寺・庄屋久太夫の

一通 一七

五村御坊御役人中

〔後任住持取極内済証文〕 延享五年六月 正安寺・久太夫の五

一通 一七

村御坊御役人衆中様

辰年免相之事 寛延元年十一月十六日 村上治左衛門・加藤左太

一通 一七

夫の庄屋・百姓中

荒所書拔帳 海老江村 寛延二年二月 庄屋久太夫他三名の御

一通 一八

奉行様

朝鮮人御入用国割御触書写 寛延二年十月廿日 御代官他八ヶ

一通 一八

村庄屋の御奉行様

宗旨請状之事〔海老江村宗吉女房なつ〕 寛延三年三月 延勝

一通 一八

寺村善林寺の海老江村庄屋久太郎殿

寺請状之事〔富田村助右衛門妹とよ縁付〕 寛延三年三月 馬

一通 一八

渡村光源寺の庄屋久太夫殿

奉差上一札之事〔免状拝見連印書〕 寛延四年四月 組頭藤右 一通 一八四

衛門他九名御奉行様

乍恐以書付奉願候〔海老江村喜太夫娘脇縁付〕 宝曆二年二月 一通 一八五

小観音寺村願主宇兵衛他二名御奉行様

奉差上一札之事〔免状拝見連印書〕 宝曆二年四月 組頭藤右 一通 一八六

衛門他七名御奉行様

覚〔田畑家数人数書上〕 宝曆二年九月 庄屋久太夫他二名御 一通 一八七

奉行様

琉球人御用御触書留 宝曆三年二月廿八日 石原清左衛門御役 一冊 一八八

所江州浅井郡村々庄屋・年寄

宗旨請状之事〔海老江村善五郎女房きち〕 宝曆三年二月 下 一通 一八九

八木村慈榮寺海老江村庄屋久太夫殿

奉差上ケ一札之事〔免状拝見連印書〕 宝曆三年四月 与頭藤右 一通 一九〇

衛門他九名御奉行様

酉年免相之事 宝曆三年十一月十八日 堀江六郎左衛門・村上治 一通 一九一

左衛門・加藤左太夫庄屋・百姓中

乍恐奉願口上書〔久太夫次男鹿之助、同村他領庄屋嘉兵衛 一通 一九二

方へ養子〕 宝曆四年三月 海老江村願人庄屋久太夫他二名御 奉行様

奉行様

乍恐奉願口上書〔同村他領庄屋久太夫次男鹿之助養子〕 宝 一通 一九三

曆四年三月 海老江村願人庄屋嘉兵衛他二名御奉行様

奉差上ケ一札之事〔免状拝見連印書〕 宝曆四年四月 与頭藤 一通 一九四

右衛門他七名御奉行様

奉指上水所目録〔水損地目録〕 宝曆四年九月 庄屋久太夫他二 一通 一九五

名御奉行様

差上申口上書〔藩債返済事項変更御断り〕 宝曆四年十月 代 一通 一九六

官共御奉行様

乍恐口上書〔叔上納願〕 宝曆四年十一月 井口村庄屋弥左衛門 一冊 一九七

他各村庄屋十名・代官松井惣助他四名御奉行様

戌年先納御返済一件二付願書留〔拝借金返納方変更御断り〕 一冊 一九八

宝曆四年十一月 浅井・伊香郡村々十一ヶ村庄屋肝煎御代官衆 中様

中様

乍恐以書付御願奉申上候〔与介伴文治郎、大阪鍛屋町へ奉 一通 一九九

公〕 宝曆五年四月 海老江村願主与介他四名御奉行様

差上申一札之事〔博奕諸勝負禁止触請連印書〕 宝曆六年正月 一通 二〇〇

海老江村藤内他三十一名庄屋久太夫殿他二名

四千五百両物割利足被下候割帳 海老江村〔藩利足下ケ 一冊 二〇一

渡シニ付各人へ割付〕 宝曆六年六月

永代売渡し申候田地之事 宝曆七年十二月 売主伝介市兵衛 一通 二〇二

殿

丑年免相之事 宝曆七年十一月十六日 向坂市太夫・兼松孫三郎 一通 二〇三

・堀江六郎左衛門庄屋・百姓中

一札之事〔博奕諸勝負禁止触請状〕 宝曆八年正月 海老江村 一通 二〇四

次兵衛他三十名庄屋・肝煎中

次兵衛へ申渡し〔勘当差免二付誓紙〕 宝曆八年四月 次兵衛 一通 二〇五

他証人二名坂井久太夫様

寅年免相之事 宝曆八年十一月九日 向坂市太夫・堀江四郎左衛 一通 二〇六

門・兼松孫三郎庄屋・百姓中

覚〔三島大明神・春日大明神境内除地届〕 宝曆九年九月 庄 一通 二〇七

屋久太夫他二名御奉行様

卯年免相之事 宝曆九年十一月二日 向坂市太夫・堀江六郎左衛 一通 二〇八

門・兼松孫三郎庄屋・百姓中

奉差上一札之事〔免狀拝見連印書〕 宝暦十年四月 組頭李兵衛他八名御奉行様 一通 三〇九

辰年免相之事 宝暦十年十一月十六日 結城作右衛門・向坂市太夫・堀江六郎左衛門・兼松孫三郎庄屋・百姓中 一通 三〇

奉願口上書〔称名寺後任住職願〕 宝暦十年十二月 旦那惣代久太夫・本山御役者中 一通 三二

日銭銀拝借証文〔村借〕 〔宝暦十一年四月・明和三年二月〕庄屋久太夫他三名御奉行様 一冊 三三

差上ケ申一札之事〔他領奉公禁止等触請狀〕 宝暦十二年二月 孫左衛門他三十一名庄屋・肝煎衆中 一通 三三

覚〔儉約等触請狀〕 宝暦十二年四月 孫左衛門他三十二名庄屋・肝煎中 一通 三四

〔浅井郡〕安養寺村権右衛門難船ニ付諸願書留 海老江村〔暴風雨のため積荷を打捨ニ付免引願〕 宝暦十三年十二月 御用金証文〔朝鮮人來朝ニ付高割請取〕 宝暦十四年四月 久保郡右衛門他八名高田衆七・青名藤太夫下庄屋 一冊 三五

京都御役所触書留〔大阪米切手仕来方〕 明和二年八月廿七日 播磨・阿波・近江国浅井郡村々庄屋・年寄〔京都西町奉行大田播磨守・同東町奉行小林阿波守〕 一通 三六

被仰出之趣写〔儉約等触請狀〕 明和三年正月 九右衛門他三十二名 一冊 三八

乍恐奉願口上書〔役所入用銀割御断り〕 明和三年三月 海老江村庄屋久太夫他六名宛名不詳 一通 三九

京都御触書写〔銅座新設触〕 明和三月六月廿四日 播磨・阿波・近江国浅井郡村々庄屋・年寄〔京都西町奉行大田播磨守・同東町奉行小林阿波守〕 一通 三〇

京都御触書留〔漂流船発見次第届出之事〕 明和三年十月朔日 玄番・播磨・近江国浅井郡村々庄屋・年寄 一通 三二

京都御奉行所御触書并村々高附留 明和四年三月 土佐・播磨・近江国浅井郡村々庄屋・年寄 一冊 四六

戊御物成勘定帳 明和四年四月十六日 高田衆七 一冊 三三

田地売渡申狀之事〔村方要用ニ付売買〕 明和四年十二月 永田村庄屋平右衛門他六名越後屋伝右衛門殿 一通 三三

御条目附口上書〔殿様御代替触請狀〕 明和五年正月 仲左衛門他三十二名庄屋七兵衛他二名 一冊 三四

乍恐以書付御願申一札〔拝借銀延納願〕 明和五年五月 利兵衛・御旦那様方利助殿他二名 一通 三五

借用申銀子之事 明和五年八月 借り主次八・請人太八・久太夫・喜太夫殿他一名 一通 三六

奉拝借御銀事 明和五年十二月 鴨村庄屋久兵衛他二名九條様御勘定所山村求馬様他二名 一通 三七

売渡シ申田地之事 明和五年十二月 永田村庄屋仁右衛門他三名京都越後屋伝右衛門殿 一通 三六

乍恐以書付御願申上候〔代官松井惣介退役ニ付、後役之義御子息ニ被仰付候様〕 明和六年四月 今西村庄屋善右衛門他五ヶ村庄屋御奉行様 一通 三九

乍恐書付を以奉願上候〔海老江村新右衛門娘いく縁付願下書〕 明和七年正月〔願主不詳〕・膳所御奉行様 一通 三〇

覚〔借用証文〕 明和七年二月 借主新次郎・請人佐左衛門・久太夫殿 一通 三二

宗旨請狀之事〔海老江村長三郎女房さや〕 明和七年二月種路村來応寺順緒・海老江村庄屋久太夫殿 一通 三三

借用申銀子之事 明和七年三月晦日 借主伊部村庄屋吟右衛門他

二名 海老江村喜太夫殿・安養寺村市左衛門殿 一通 二三

奉指上早損畑目録 明和七年七月 海老江村庄屋久太夫他二名・

安養寺村庄屋坂右衛門他三名・青名九郎左衛門・松井惣次郎 一通 三四

御奉行様

借用申銀子之事 明和八年 唐国村借り主平左衛門 海老江村喜

太夫殿・安養寺村市左衛門殿 一通 三五

宗旨請状之事(海老江村助三郎女房) 明和八年二月(村名・

寺名不詳) 海老江村庄屋久太夫殿 一通 三六

年来諸用留日記(代官高田左五兵衛、海老江村壹ヶ村支配

被仰付候他) 明和八年二月 坂井久太輔(代官告発一件関連) 一通 三七

売渡申田地之事(十年切売渡証文) 明和八年三月 種路村売主

平内 海老江村久太夫殿 一通 三八

乍恐以書付奉願上候(海老江村久太夫妹てつ縁付) 明和八年

四月 今西村願主忠左衛門他二名 膳所御奉行様 一通 三九

借用申銀子之事 明和八年八月 借主磯野村長左衛門他一名 海

老江村喜太夫殿・安養寺村市左衛門殿 一通 四〇

御相給立会門樋之所石垣御普請御願仕様帳 明和八年九月

海老江村庄屋久太夫他五名 御奉行様 一通 四一

口上書(印形紛失ニ付改印届) 明和八年九月 田中村庄屋太郎

左衛門他四名 九條様御勘定所御役人中様 一通 四二

乍恐奉願口上書(勢田川浚願) 明和八年十月 水附村々下等村

他十一ヶ村庄屋 御奉行様 一通 四三

大願諸事日記(塩問屋新規願上書留帳) 明和九年正月 坂井

栄遊 一冊 四四

乍恐奉願口上書(塩問屋新規開設願) 明和九年二月 江州

一通 四五

膳所大須賀町簡屋佐吉他五名 御奉行様

(二月廿四日到来、勢田川浚高割極) 明和九年二月 十一ヶ 一通 四六

村

借用申銀子之事 明和九年三月 磯野村借主金藏寺他一名 海老

江村喜太夫殿・安養寺村市左衛門殿 一通 四七

就御尋口上書(塩問屋新規開設願一件) 明和九年三月 備前

屋勘兵衛他二名 御奉行様 一通 四八

乍恐奉願口上書(海老江村庄屋退役願) 明和九年四月 願主

庄屋久太夫他二名・代官高田左五兵衛 御奉行様(代官告発一件 一通 四九

関連)

乍恐奉願口上書(塩問屋新規開設願一件) 明和九年五月十五 一通 五〇

日

預り申上納銀之事 明和九年六月 預り主越後屋伝右衛門他三 一通 五一

名 和泉屋利兵衛殿

一札之事(実印・問屋届) 明和九年十一月十八日 片山源五郎 一通 五二

坂井久太夫様

辰御物成仕詰目録 安永元年十二月 代官高田左五兵衛 一通 五三

乍恐奉願口上書(塩問屋開設願一件) 安永二年正月 中柳野 一通 五四

村大善他三名 御奉行様

宗旨請状之事(海老江村久太夫女房にん) 安永二年正月 今 一通 五五

西村蓮光寺祐慶 海老江村御役人中

一札之事(作徳米取極書) 安永二年二月 海老江村藤右衛門 一通 五六

同村久太夫殿

口上書申上候(忠左衛門妹にん海老江村久太夫へ縁付) 一通 五七

安永二年二月 今西村忠左衛門他二名 膳所御領分海老江村御役 人中

以口上書申上候〔理左衛門娘そわ同村内縁付〕	安永二年三月	一通	二五
海老江村理左衛門他二名〆同村庄屋久太夫殿			
水附畑見分目録〔水損地目録〕	安永二年十月	一通	二五
兵衛〆御奉行様			
口書ヲ以御断申上候〔女房るい離縁出入一件〕	安永二年十二月	一通	二六〇
るい親源次〆村御役人様			
飢食米配当人別覚〔村内夫食米配当名書上帳〕	安永二年	一冊	二六二
預り申銀子之事	安永三年九月	一通	二六三
他三名〆松井惣次郎様・加瀬井長左衛門様			
乍恐重而奉願上候〔当村代官之儀、一村切被仰付候ニ付御断り願〕	〔安永三年〕午三月	一通	四三
海老江村不殘連名〔代官告発一件関連〕			
添講人数覚〔各世話方人数書上帳〕	安永四年三月	一冊	二六三
用所			
借用申銀子之事	安永四年八月	一通	二六四
借主青名九郎左衛門他二名〆海老江村喜太夫殿・安養寺村市左衛門殿			
御尋ニ付書付忒通〔諸商売調〕	安永五年九月	一通	二六五
庄屋久太夫他二名・代官高田佐五兵衛〆御奉行様			
奉拝借御用銀之事	安永五年二月廿二日	一通	二六六
借主速水村常德寺他二名〆九條様御用所			
借用申銀子之事	安永五年三月十七日	一通	二六七
借主野寺村与惣右衛門他二名〆海老江村喜太夫殿・安養寺村市左衛門殿			
一札之事〔講金故障ニ付念之為一札〕	安永五年九月日	一通	二六八
八幡東村三郎右衛門他一名〆九條様御用所			
奉拝借御用銀之事	安永五年九月日	一通	二六九
借主高月村庄九郎他四名〆九條様御内白石主膳様・森津兵庫様			

霞地町並組分帳	膳所御領分海老江村	安永六年二月改	一冊	二七〇
奉拝借御用銀之事	安永六年二月	借主海老江村園次他二名〆九條様御用所	一通	二七一
奉拝借御用銀之事	安永六年三月	借主高島村仁左衛門他三名〆九條様御用所	一通	二七二
奉拝借御用銀之事	安永六年三月	借主山本村弥六他三名〆九條様御内白石主膳様・森津兵庫様	一通	二七三
遅植田御檢分御願帳	安永六年九月	久太夫他四名〆御奉行様	一冊	二七四
預り申銀子事	安永六年九月	預り主松井惣次郎他一名〆御会本	一通	二七五
一札之事〔地境出入内済証文〕	安永六年九月十八日	海老江村次郎左衛門・次八・証人二名〆同村庄屋久太夫殿他二名	一通	二七六
明細帳〔村明細〕	安永七年六月	海老江村庄屋久太夫他二名・代官高田左五兵衛〆御奉行様	一冊	二七七
九條殿御修理銀御貸附講〔講仕法書〕	安永七年六月	世話方石井久次郎他六名〆九條殿御用所	一冊	二七八
奉拝借金子之事	安永七年八月	借主加田村清太夫他四名〆九條様御内森津兵庫様・白石主膳様	一通	二七九
奉拝借御用錢之事	安永七年八月	拝借人播磨屋治兵衛他一名〆九條様三本木御殿御勘定所	一通	二八〇
借用申金子之事〔講金〕	安永七年八月	借主加田村清太夫他六名〆九條様御用所坂井久太夫殿	一通	二八一
九條殿御修理銀御貸附講〔講金仕法書〕	安永七年九月	九條殿御用所〆御世話方中	一冊	二八三
乍恐書付ヲ以御願奉申上候〔講金返納延期願〕	安永七年十月十四日	御世話方石居休次郎他八名〆森津兵庫殿・白石主膳殿	一通	二八三



九條殿御修理銀御貸附講〔講金仕法書〕 安永八年 御用所 一冊 二六四

覚〔講金返納定メ〕 安永八年三月日 九郎右衛門他二名〆海老江村御講元次八殿・同御世話中 一通 二六五

奉拝借御用銀之事 安永八年三月日 拝借人中野村惣太夫他三名〆九條様御勘定所 一通 二六六

奉拝借御用銀之事 安永八年三月日 拝借人中野村藤兵衛他三名〆九條様御勘定所 一通 二六七

差上ケ申一札之事〔免状拝見〕 安永八年四月 組頭惣代藤右衛門他三名〆御奉行様 一通 二六八

借用申銀子事 安永八年八月 借主安養寺村権右衛門他二名〆安養寺村市左衛門殿・海老江村喜太夫殿 一通 二六九

奉拝借御用金之事 安永九年三月 拝借人大門村久兵衛他三名〆九條様御勘定所 一通 二七〇

奉拝借御用銀之事 安永九年三月 拝借人山本市場村半助他二名〆九條様御勘定所 一通 二七一

奉拝借御用銀之事 安永九年三月 拝借人市場村左兵衛他二名〆九條様御勘定所 一通 二七二

奉拝借御用金之事 安永九年三月 拝借人長浜大安寺町七右衛門他三名〆九條様御勘定所 一通 二七三

奉拝借御用金之事 安永九年三月 拝借人大門村忠次他三名〆九條様御勘定所 一通 二七四

奉拝借御用銀之事 安永九年三月 拝借人大門村長右衛門他二名〆九條様御勘定所 一通 二七五

浅井郡海老江村御普請仕様帳〔堰床伏替材料人足書上帳〕 安永九年五月 宮脇勇助他一名 一通 二七六

覚〔坂井久太夫拝借金返納請取〕 安永九年七月四日 九條殿御 一通 二七七

役所〆万屋六兵衛殿

引宛添証文〔御用銀拝借引宛証〕 安永九年十一月 野田村庄屋与三兵衛他五名 一通 二九八

永代金比羅山月參講〔講金仕法書〕 安永九年十一月 九條殿御用所願主坂井久太夫他京都世話人六名 一通 二九九

引宛添証文〔御用金引宛証、作徳米担保〕 安永九年十二月 拝借人大門村弥四郎他九名〆〔宛名不詳〕 一通 三〇〇

奉拝借御用銀之事 天明元年九月 拝借人猫口村新四郎他二名〆九條様御勘定所 一通 三〇一

覚〔御未進講〕 天明元年十月 伏見殿御用所世話人辰己久左衛門他一名〆野瀬村・辻堂村役人中 一通 三〇二

乍恐奉追願口上書〔講金故障ニ付取立願〕 天明元年十一月 海老江村久太夫〆足田猪左衛門殿他三名 一通 三〇三

引宛添証文〔御用金引宛証、作徳米担保〕 天明二年三月 大門村拝借人弥四郎他九名〆〔宛名不詳〕 一通 三〇四

万借用留帳〔借用金書留明細帳〕 天明二年三月 一札〔村方住居ニ付確約書〕 天明二年四月 上田秀藏妻つる他一名〆坂井久太夫殿 一通 三〇五

一札〔大水ニ付田畑荒〕 天明二年六月 肝煎源左衛門・他組頭・惣代十名〆久太夫殿 一通 三〇六

奉拝借御用銀之事 天明二年七月 拝借人川瀬馬場村庄屋弥右衛門他十名〆伏見宮様御勘定所御金支配坂井九太夫殿 一通 三〇七

奉拝借御用金之事 天明二年九月 拝借人長浜大安寺町七右衛門他二名〆伏見宮様御勘定所 一通 三〇八

証札〔講仕法書〕 天明二年十月 西村主殿・坂井久太夫・小林次兵衛・小寺利右衛門 一通 三〇九

証札〔講仕法書〕 天明二年十月 西村主殿・坂井久太夫・小林次兵衛・小寺利右衛門 一通 三〇〇

御持寄恩借銀立納仕用帳	天明二年十一月	借主升屋利兵衛他三名の会弘世話人	一冊	三一	符銀方寺師村庄屋新左衛門他九名	請取申一札之事(氏神江五條様の御供)	天明四年正月	上丹生村惣代庄左衛門他二名の坂井久太夫殿	一通	三四
一札之事(御米切手拝借)	天明二年十一月	坂井久太夫の堀五右衛門殿他二名	一通	三三	乍恐奉願口上書(講会開催願)	天明四年二月	辻堂村四郎右衛門他七名の伏見宮様御役人中様	一通	三五	
譲り渡申銀子之事(借用金縁付ニの持参金ニ相成候)	天明二年極月	銀譲り主吉兵衛のおたみどの	一通	三三	奉拝借御用銀之事	天明四年三月	拝借人本庄村半左衛門他二名の伏見宮様御勘定所	一通	三六	
伏見宮様調達御貸附仕法帳	天明三年二月	伏見宮様御勘定所	一冊	三四	乍恐奉願口上書(講金仕法變更願)	天明四年六月	江州坂田郡新庄村彦兵衛他四名の伏見宮様御勘定所御役人中様	一通	三七	
・小午利右衛門他二名の世話人中					口上書(伏見宮講金延納願)	天明五年四月	伊野部村市郎左衛門他三名の坂井久太夫殿	一通	三八	
難用銀調達仕法帳	天明三年三月	講元坂井久太夫・世話人辰巳久左衛門他五名	一冊	三五	一札(伏見宮様御米売買所仲買印札預り書)	天明五年八月	支配人奥村善助他二名の近江屋久右衛門殿	一通	三九	
売渡申拾五年切田地之事	天明三年八月	売主久太夫他二名の久佐小殿	一通	三六	為取替之一札(米切手売買所再興願)	天明六年二月	藤浪殿御用達近江屋善右衛門他一名の近江屋久右衛門殿	一通	三〇	
売渡申拾五年切田地之事	天明三年八月	売主久太夫他二名の久佐小殿	一通	三七	為取替之一札(米売買所再興願)	天明六年四月	御用達近江屋善右衛門の藤浪様御役人中様	一通	三一	
奉拝借御用銀之事	天明三年九月	拝借人猫口村新四郎他二名の九條様御勘定所	一通	三八	近江屋善右衛門他一名の近江屋久右衛門殿			一通	三二	
口上之覚(講金借用証文)	天明三年十一月	借主宮崎晴負他三名	一通	三九	奉願口上書(米売買所再興願)	天明六年九月	藤浪殿御納米売買所法式書	一通	三三	
奉差上御請一札之事(当村氏神天満宮江殿様神供等被成下ニ付)	年号月日(天明三年十一月)	国郡村北組・中組・橋本組	一通	三〇	定(御納米売買所仕法書)	天明六年九月	藤浪殿御納米売買所法式書	一通	三四	
奉差上御請一札之事(当村氏神天満宮江殿様神供等被成下ニ付)	天明三年十一月	江州伊香郡上丹生村北組・中組・橋本組惣代の五條様御役人中様	一通	三一	店中			一通	三五	
(糸割符金貸付ニ付書状・飛脚賃支払御断り)	天明四年閏正月	寺師村庄屋新左衛門・中村庄屋惣左衛門の糸割符銀方御役人中様	一通	三三	江戸下御願諸事調帳(貸付銀扣帳)	天明六年十一月廿三日	坂井久太夫(表紙裏付箋ニ代官告発之覚悟之和歌有り)	一通	三六	
口上(糸割符銀方貸付金ニ付召出状)	天明四年閏正月	糸割	一通	三三	一札之事(米市場故障之儀内済和談書)	天明七年六月	近江	一通	三六	

屋善右衛門他一名 近江屋久右衛門殿

覚(米市場故障之儀内済覚書) 天明七年六月廿四日 和田又右

衛門他一名 近江屋久右衛門殿 一通 三七

乍恐奉願口上書(悴勘当・妻離別・家財清算) 天明八年六月

海老江村三郎右衛門(久太夫改名) 御代官高田佐五兵衛殿(代  
官告発一件関連) 一通 三六

書置(借用金算用等覚書) (天明八年) 申六日 久太夫 藤

次殿・喜左衛門殿他一名(代官告発一件関連) 一通 四六

奉拝借御用金之事 天明八年九月 拝借人長浜中鞆町忠兵衛他

四名 九條様御勘定所 一通 三九

寄銀差引帳(講金勘定帳) 天明八年九月

乍恐奉願口上書(講金拝借) 寛政元年六月十二日 伊野部村市

郎左衛門他九名 伏見宮様御役人中様 一通 四一

奉拝借御用金之事 寛政元年九月 拝借人長浜中鞆町忠兵衛他

三名 九條様御勘定所 一通 四二

乍恐奉願口上書(家財清算書) 寛政元年十二月 海老江村三郎

右衛門他二名 御代官様(代官告発一件関連) 一通 四三

覚(三郎右衛門講銀覚帳) 寛政二年六月 海老江村三郎右衛門

他五名 海老江村・安養寺村庄屋中 一通 四四

田畑蔑地壳捌帳 寛政二年二月 海老江村本人三郎右衛門他親類

四名 御代官高田左五兵衛様 一通 四五

乍恐口上書(九條様拝借銀算用書) (寛政二年) 戊二月 海

老江村三郎右衛門他二名 御奉行様 一通 四六

願書(代官高田左五兵衛告発書) 寛政二年四月 高田左五兵衛

親類海老江村三郎右衛門他一名 御奉行様(代官告発一件関連) 一通 四七

一札之事(講金返済取極書) 寛政二年六月 海老江村喜太夫他

一名 藤右衛門他二名

覚(三郎右衛門口入金出入覚書) 寛政二年六月 海老江村庄屋

藤右衛門他二名 膳所簡屋佐吉殿他一名 一通 四八

乍恐奉願口上書(相手方裁許破り候ニ付御糺願) 寛政二年六

月 海老江村三郎右衛門 御奉行様(代官告発一件関連) 一通 四九

当村三郎右衛門借銀埒済帳 寛政二年六月 膳所大津町山田屋

与助他一名 海老江村三郎右衛門殿他二名 一通 五〇

奉拝借御用金之事 寛政二年九月 拝借人長浜中鞆町忠兵衛他

三名 九條様御勘定所 一通 五一

奉拝借御用金之事 寛政二年九月 拝借人長浜中鞆町忠兵衛他

三名 九條様御勘定所 一通 五二

九條殿御講銀并御利銀取集帳 寛政二年九月 御用所扣

一札之事(弟旅稼ニ付兄田地相渡候) 寛政二年十二月 海老

江村源左衛門他二名 同村三郎右衛門殿 一通 五三

奉拝借御用金之事 寛政三年三月 拝借人長浜中鞆町忠兵衛他

四名 九條様御役人中様 一通 五四

乍恐奉願口上書(九條様御用銀故障出入) 寛政三年三月 三

郎右衛門 喜太夫殿 一通 五五

証文之事(講金取立引請借用証文預り状) 寛政四年二月 海

老江村坂井久太夫 藤木久兵衛殿 一通 五七

覚(借用金返済取極メ) 寛政四年四月 今西村元益他二名 坂

井久太夫殿他一名 一通 五八

乍恐奉願口上書(下女(妾)親惣兵衛より私ヲ悪様ニ被申立

候義不得心ニ付、赦免願) 寛政五年(代官告発一件関連) 一通 五九

一札之事(講金返納) 寛政五年三月 伏見宮御取立方増田織部

一通 六〇

坂井久太夫殿

以口上書奉申上候〔講金返納、請人代替〕（寛政六年）寅三 一通 三二

月 長浜中鞆町丁代利左衛門九條様御役人中様

一札〔講金貸付証文預り状〕 寛政六年三月日 念仏寺蟠竜坂 一通 三三

井榮遊（久太夫）殿

菊亭殿御貸附一件諸雜用帳〔講金勘定帳〕 寛政六年三月 御 一冊 三三

殿御勘定所

覚〔伏見宮講金証文預り状〕 寛政六年十月日 念仏寺蟠竜坂 一通 三四

井榮遊殿他二名

取為替一札〔妾ひさ離別ニ付内済証文〕 寛政六年十月廿七日 一通 三五

海老江村庄屋藤右衛門他四名同村榮遊殿

覚〔妾離別ニ付借用金子返済取極メ〕 寛政六年十月廿七日 一通 三六

借主久太夫他一名藤右衛門殿他一名

一札〔妾ひさ離別ニ付子供養育方取極書〕 寛政六年十月廿七日 一通 三七

日 ひさ他一名榮遊殿

乍恐奉願口上書〔三郎右衛門病氣ニ付救免願〕 寛政六年十一 一通 三八

月 三郎右衛門甥京都親類惣代要介他一名御奉行様〔代官告発

一件関連〕

乍恐奉願口上書〔三郎右衛門法体ニ仕り、家内相立候様他 一通 三九

所稼願〕 寛政六年十一月 海老江村要介他二名御代官高田左

五兵衛様

覚〔講金借付取立取極書〕 寛政七年四月十日 和久屋五兵衛 一通 四〇

榮遊殿

乍恐奉願口上書〔榮遊病身ニ付出牢願〕 寛政七年六月 浅井 一通 四一

郡今西村榮遊実子忠次郎他二名御代官高田左五兵衛様〔代官告

発一件関連〕

乍恐奉願口上書〔三郎右衛門病氣介抱之為出牢願〕 寛政七年 一通 四二

六月 海老江村三郎右衛門倅要介他三名御代官高田佐五兵衛様  
〔代官告発一件関連〕

乍恐奉添願口上書〔三郎右衛門病氣介抱之為出牢願〕 寛政 一通 四三

七年八月 今西村忠次郎他一名膳所御奉行様〔代官告発一件関

連〕

一札〔講金取立証文預り書〕 寛政七年九月二日 久井村嘉右衛 一通 四四

門榮遊殿

書簡〔入牢見舞状〕 寛政七年十月三日〔京都〕坂井助七正基 一通 四五

庵榮遊様〔代官告発一件関連〕

一札〔伏見宮講金取立方取極メ書〕 寛政七年十一月三日 龜 一通 四六

屋嘉右衛門他一名坂井榮遊殿

覚〔講金明細書〕 寛政七年十二月 石塚嘉右衛門坂井榮遊殿他 一通 四七

一名

覚〔講金取立証文預り書〕 寛政七年十二月 蟠竜軒夢遊海老 一通 四八

江村榮遊殿

覚〔講金取立証文預り書〕（寛政八年）辰三月廿九日 念佛寺 一通 四九

蟠竜榮遊殿

乍恐奉願口上書〔講金取立之為一時出牢願〕 寛政八年八月 一通 五〇

榮遊親類惣代山本秀蔵他一名芝尊前守様御近侍御中御披露

一札〔伏見宮御貸付銀取立延引願〕 寛政八年八月 龜屋嘉右衛 一通 五一

門坂井榮遊殿・同忠治郎殿

乍恐奉願口上書〔講金取立之為一時出牢願〕 寛政八年八月 一通 五二

榮遊親類惣代山本秀三他一名伏見宮様御内石田修理様〔代官告

発一件関連〕

乍恐口上書〔講金取立故障出入〕 寛政九年七月 榮遊御代 一冊 五三

官様



覚〔講金取立証文預り書〕 寛政九年七月 念仏寺蟠龍の坂井榮遊殿 一通 三六四

覚〔講金取立証文預り書〕 寛政九年七月六日 念仏寺蟠龍の坂井榮遊殿 一通 三六五

御尋ニ付口上書〔御咎中ニ付仮名前申上候、久太夫改榮遊〕 寛政九年七月十九日 榮遊の高田佐五兵衛様・御奉行様〔代官告発一件関連〕 一通 三六六

為取替之一札〔売葉業誓紙取替書〕 寛政十一年三月 正基庵榮遊・奥左近 一通 三六七

取立仕方帳〔講金仕法書〕 享和二年極月 御用所講元世話人中御未進返上納仕方帳〔講金仕法書〕 享和三年十一月 御用所御世話方中 一通 三六八

覚〔起請文〕 文化元年林鐘〔六月〕朔日 細江忠左衛門正榮の正基庵榮遊老師尊前 一通 三六九

文化年中俵納メ御達書〔納米ニ付取極触〕 文化元年八月 貸附銀子之事 文化八年十二月 海老江村貸附主長右衛門・挨拶人九右衛門の同村久太夫殿 一通 三九〇

送り切手之事〔人別送り状、久太夫妹この儀婦村ニ付〕 文化九年正月 中蔵村庄屋三四郎他三名の浅井郡海老江村御役人衆中 一通 三九一

預り申銀子手形之事〔詞堂銀借用〕 文政四年三月 借用主久太夫他請人二名の村詞堂銀御世話御方衆中 一通 三九二

預り申銀子手形之事〔詞堂銀借用〕 文政四年三月 借用主久太夫他請人二名の村詞堂銀御世話御方衆中 一通 三九三

乍恐申上候口上書〔講貸金取立願〕 文政七年三月日 貸主久太夫の庄屋伝介殿 一通 三九四

口上書之扣〔貸金出入〕 〔文政七年十月〕 一冊 四四三

口上書之扣〔貸付金出入〕 文政七年十月 一冊 四四六

乍恐奉願届ケ申上口上書〔早魃ニ付宮籠り届書〕 天保三年八月五日 年寄伊右衛門他二名の御代官様御役所 一通 四四七

覚〔御朱印地調触書〕 〔嘉永五年〕 子六月 鈴木庄右衛門・村松伴右衛門 一通 四四八

○年代未詳

乍恐奉願口上書〔心得違詫状〕 子二月 坂井市左衛門他二名の森津兵庫様 一冊 四四九

乍恐奉願口上書〔海老江村治郎左衛門忤弥兵衛養子〕 子八月 願主伏見大津町万屋利右衛門他町代一名の膳所御奉行様 一通 四五〇

乍恐奉願口上書〔次男弥兵衛伏見万屋へ養子〕 子八月 親次郎左衛門・村役人・御代官松井惣助の御奉行様 一通 四五一

覚〔高札、酒造去年通り之事〕 子九月廿六日 中神藤左衛門他四名の海老江村庄屋・小百姓中 一通 四五二

覚〔借用金完済請取〕 子十二月 戸田善兵衛の五郎左衛門様 一通 四五三

覚〔妾之離縁状〕 丑正月四日 弥三郎のお巻どの 一通 四五四

覚〔妾之離縁ニ付請書〕 丑正月四日 まきの弥三郎様 一通 四五五

〔人相書・医師夫婦殺害下人直助手配書〕 丑六月 一通 四五六

御書付写〔人相書・主人夫婦殺害召仕伊兵衛手配書〕 丑九月 一通 四五七

〔人相書・孫五郎殺害山口義左衛門手配書〕 一通 四五八

〔博突諸勝負禁止触請状〕 寅正月 称名寺微譽の御役人中 一通 四五九

覚〔人別送り、惣右衛門妹縁付〕 寅五月 今西村惣右衛門・同  
村庄屋角左衛門・海老江村庄屋久太夫殿 一通 四〇〇

覚〔巡見使渡船利用并ニ人足差出覚〕 卯九月 海老江村庄屋  
久太夫他一名御郡代方様 一通 四〇六

覚〔上野村天満宮縁起〕 卯九月 菅山寺密厳院・上野村宮本組  
役人中・旅所組役人中 一通 四〇四

差上申一札之事〔御用金減額願〕 辰六月七日 海老江村肝煎藤  
右衛門他二名高田左五兵衛様 一通 四〇〇

差上申一札之事〔御用金減額願〕 辰六月七日 海老江村肝煎藤  
右衛門他二名高田左五兵衛様 一通 四〇〇

覚〔講金証文預り書〕 辰七月七日 蟠龍・榮遊殿  
乍恐書付を以御注進奉申上候〔洪水御注進〕 辰七月廿一日 一通 四〇二

海老江村庄屋久太夫他六名御奉行様  
覚〔御朱印地調触書〕 辰九月 石原清左衛門御役所江州浅井 一通 四〇九

郡御科・私領・寺社領村々  
奉拝借金子之事 辰十一月 奈良屋源兵衛・高島屋久八坂井久 一通 四〇〇

太夫殿  
口上覚〔久太夫伴久次郎伏見宮講取立引継願〕 辰十一月八日 一通 四〇六

願人坂井久次郎・附添人川勝午之丞・伏見宮様御内八木原左近様  
一札之事〔出入ニ付詫状〕 辰十一月十日 弥太夫殿他一名 一通 四〇四

御殿修履講〔九條殿御家講仕法書〕 巳正月 九條殿家海坂民部 一冊 四〇〇

覚〔借用証文取立代人願〕 巳四月十五日 念仏寺蟠龍・坂井榮 一通 四〇七

遊殿・同要介殿  
覚〔貸金取立代人証文〕 巳四月十五日 念仏寺蟠龍・坂井榮遊 一通 四〇九

乍恐以口上書御訴詔申上候〔立替金支払出入〕 未ノ正月十四  
日 内藤嘉兵衛他四名御奉行様 一通 四〇四

覚〔借用銀勘定書〕 未ノ三月十三日 藤井李右衛門・海老江村  
七兵衛殿 一通 四〇七

口上書ヲ以乍憚御訴訟申上候〔新屋敷溝敷地出入〕 未ノ十一  
月晦日 安養寺村市左衛門・代官松井惣助様 一通 四〇二

覚〔巡見使廻村取極書〕 申二月  
京都町奉行所・触書村々請印 申三月廿五日 石原清左衛門御  
役所・浅井郡村々庄屋・年寄 一通 四〇八

乍恐返答書を以奉願上候〔離縁ニ付子供取戻出入、願人高  
嶋屋又右衛門、相手羽二重屋惣助〕 申七月 高嶋屋又右衛  
門他一名御奉行様 一通 四〇九

覚〔銀子請取〕 申十二月 荒瀬太右衛門・重内林太夫・海老江村  
七兵衛殿 一通 四〇三

覚〔博奕諸勝負御禁制触請書〕 酉正月 四十六名 一通 四〇三

覚〔村方ニ囲屋敷御制禁触〕 酉十月 一通 四〇五

乍恐奉御訴詔候〔枡計り方替願〕 戌八月 今西村百姓惣代他  
十ヶ村御奉行様 一通 四〇三

覚〔講金算用書久太夫ニ相渡可申候〕 戌十月 九條殿三本御  
殿御勘定所・長浜郡町役人中 一通 四〇〇

乍恐奉願口上書〔水損ニ付免引願〕 戌十月 海老江村庄屋久  
太夫他六名・代官松井惣治郎・高田金七御奉行様 一通 四〇七

覚〔免状宅通請取〕 亥四月 御世話方惣代成田清太夫他一名  
坂井久太夫殿 一通 四〇三

書簡〔年賀状〕 正月二日 小堀権左衛門・坂井久太夫様 一通 四〇五

書簡〔年賀状〕 正月二日 條七・坂井久太夫様 一通 四〇六

書簡〔親父様ニ御会い被下候様〕	正月二日	唯七御母上様	一通	五五
書簡〔種子米願打合せ〕	正月三日	蓮井坂右衛門・坂井久太夫様	一通	四七
書簡〔安産御祝、唯七儀御世話御礼〕	正月三日	駿河屋・すな川殿	一通	四八
書簡〔年賀・初相庭〕 <sup>(場)</sup>	正月五日	大津一文字屋久兵衛・坂井久太夫様	一通	四七
書簡〔年賀状〕	正月五日	坂井祐七・藤井市左衛門様・藤井金兵衛様	一通	四七
書簡〔年賀状〕	正月五日	松井惣助・坂井三郎右衛門様	一通	四七
書簡〔借用銀之為八幡表へ出立日通知〕	正月六日	小堀五右衛門・大橋弥藏・坂井久太夫様	一通	五〇
書簡〔年賀状〕	正月十一日	太田垣伊右衛門・坂井久太夫様	一通	四〇
書簡〔年賀状〕	正月十一日	小堀五右衛門・坂井久太夫様	一通	四二
書簡〔年賀状〕	正月十二日	財満平八郎・坂井久太夫様	一通	四三
書簡〔借用金下書相認申候〕	正月十五日	大橋弥藏・坂井久太夫様	一通	五〇
書簡〔八幡表ニ而借用金御世話有難存候〕	正月十八日	小堀五右衛門・大橋弥藏・坂井久太夫様	一通	五〇
書簡〔銀目書入相違ニ付印形事済方願〕	正月十八日	辰巳久左衛門・坂井久太夫様	一通	五二
書簡〔百姓共印形之事ニ付面談致度候〕	正月十九日	宮崎甚太夫・坂井久太夫様	一通	五三
覚〔落札銀等講金算用書〕	正月二十六日	三郎右衛門・市左衛門・御代官様	一通	五三

覚〔講金配分銀割〕	正月廿六日	三郎右衛門・市左衛門・御代官様	一通	五三
覚〔増上寺由來書上書〕	正月	増上寺役者	一通	五九
口上書之覚〔貸付銀取立尽力願〕	二月朔日	三郎右衛門・庄屋藤右衛門様	一通	五三
触書〔前欠〕	二月八日	五味備前守・水野石見守・佐久間大膳殿・代官他二十二名	一通	四三
書簡〔出牢御願状〕	二月十日	榮遊・堤願良様〔代官告発一件 関連〕	一通	五四
書簡〔急借用銀濟方ハ当秋納り内ニ而返済〕	二月廿七日	竹林長左衛門・坂井久太夫様	一通	五三
書簡〔見合後返事無此〕	三月六日	佐吉・坂井久太夫様	一通	四五
書簡〔松平念之助様方ニ無事奉公申上候〕	三月九日	かね・坂井兄上様・母上様・要介様	一通	四六
書簡〔蔵手形決済ニ金子調達願〕	三月十七日	西光寺・坂井久太夫様	一通	五四
書簡〔面談之儀有之〕	三月廿二日	久八・坂井久太夫様	一通	五〇
廻文〔九條殿御講会招待状〕	三月廿五日	御世話方中・今西村惣右衛門殿他二ヶ村二名	一通	四一
山川掟之覚〔触書〕	三月廿五日	牧野佐渡守	一通	四六
書簡〔八幡表より之書面無相違相見江申候〕	三月廿五日	吉田丹治・坂井久太夫様	一通	五五
書簡〔掛金之儀彼は差障可申奉存候〕	三月廿七日	(差出人・宛名共不詳)	一通	五五
覚〔京上り賃、証文料、彦根宿賃等算用書〕	三月廿九日	坂	一通	五三

井久太夫北村周藏様・良藏様・左次郎様

書簡〔婚姻相整美酒一樽頂戴御礼〕 四月一日 和田右平坂井久太夫様 一通 四八六

口上書〔事済候様願書〕 四月三日 沢村惣八国友次太夫様 一通 四八三

書簡〔婚礼之祝儀御礼〕 四月四日 ふさ・れん坂井久太夫様 一通 四八七

書簡〔貸付銀之儀無間違様相済様通達申候〕 四月五日 嘉七 一通 四九〇

左衛門坂井久太夫様 書簡〔采遊入牢之件ニ付親類共と罷登候〕 四月六日 沢田三七八坂井助七殿 一通 四八六

書簡〔納米之事ニ付面談日通達〕 四月十一日 森津兵庫坂井久太夫様 一通 四九二

書簡〔講会之集金并殘金御渡可被申候〕 卯月廿二日 (大厘寺重誓) 坂井久太夫様 一通 四九三

書簡〔御さかな代支払請求〕 四月廿四日 ふさ・れん坂井久太夫様 一通 四九七

書簡〔婚姻ニ付御祝儀頂戴之御礼〕 四月廿四日 (宗門改役) 和田右平坂井久太夫様 一通 四八八

覚〔貸金返済請取〕 四月廿九日 弥太郎坂井久太夫様 一通 四九三

書簡〔面会日尋合せ〕 四月廿九日 財満平八郎坂井久太夫様 一通 四九三

口上〔今日之内ニ御会い申上なく存候〕 五月二日 藤木久兵衛坂井久太夫様 一通 四九三

書簡〔掛銀埒明早々御申越候〕 五月三日 園治坂井久太夫様 一通 四九四

書簡〔御講銀未返済由無不埒之至り〕 五月五日 九條殿御勘定所宗八殿・庄右衛門殿 一通 四九五

書簡〔御用之為京都江御登り之由追而参上仕候〕 五月六日 一通 四九四

北村周藏坂井久太夫様 書簡〔急用ニ付不致参上失礼之詫〕 五月六日 岡崎善兵衛坂井久太夫様 一通 四九五

書簡〔面会日尋合せ〕 五月八日 財満平八郎坂井久太夫様 一通 四九六

書簡〔旅立ニ付寸志差上、途中小室へ小包届候様依頼状〕 五月九日 小堀走光坂井久太夫様 一通 四九六

書簡〔時季挨拶と近況報告〕 五月十日 坂井鉄次郎・要介・園治坂井久太夫様 一通 四九八

覚〔伏見宮講取立銀預り状〕 五月十一日 亀屋嘉右衛門他一名榮遊殿 一通 四九八

覚〔講金取立預り書〕 五月十三日 亀屋嘉右衛門・和久屋五郎兵衛榮遊殿 一通 四九二

書簡〔植付・米直段等近況報告〕 五月十五日 甚兵衛坂井久太夫様 一通 四九七

覚〔講金請求書〕 五月十五日 坂井久太夫郷野村与三右衛門様 一通 四九七

書簡〔上様抱疹無事ニ仕候等〕 五月廿二日 勘兵衛宛名不詳 一通 四九三

書簡〔金子才覚願〕 六月十四日 小堀五右衛門・財満平八郎坂井久太夫様 一通 四九六

六月十五日御召之扣〔貸金出入〕 六月十五日 久太夫扣 一冊 四九二

書簡〔借用金ニ付大坂表ニ而仲人と談合〕 六月二十三日 森津兵庫坂井久太夫様 一通 四九七

書簡〔借用金申入〕 六月廿七日 大田垣伊右衛門秋岡半右衛門・藤木久兵衛様 一通 四九八

〔貸金取立代人願〕 七月六日 榮遊蟠龍和尚様 一通 四九八

書簡〔村方一件月割錢出入ニ付願書加筆願〕 七月九日 嘉瀬  
井長左衛門坂井久太夫様 一通 四六

書簡〔五十兩借用願〕 七月十三日 小堀五右衛門・大橋弥藏坂井久太夫様 一通 五九

書簡〔礼状〕 八月二日 きね坂井久太夫様 一通 四九

書簡〔講金取立不能〕 八月五日 山口大和守坂井久太夫様 一通 四七

書簡〔咎之筋有之ニ付、御用所之儀難儀ニ付安養寺村市左衛門ニ可被相渡候〕 八月十日 森津兵庫坂井久太夫事坂井三郎右衛門殿 一通 五七

書簡〔御文被下候趣承知申候〕 八月廿三日 遠藤奎坂井久太夫様 一通 五七

書簡〔時季之挨拶他〕 八月廿六日 高田左五兵衛坂井久太夫殿 一通 四六

書簡〔入牢故市左衛門ニ御用可被申渡様〕 八月廿六日 九條殿御内森津兵庫坂井久太夫殿 一通 五六

書簡〔講金借用等ニ付〕 九月一日 片山源五郎坂井久太夫様 一通 四六

書簡〔御回向申上候〕 九月三日 明王院坂井久太夫様 一通 五〇

書簡〔講会新規加入之者有之〕 九月十七日 高橋権太夫坂井久太夫様 一通 四九

書簡〔大洪水之事祖母様死去之事知り驚入申候〕 九月廿一日 了七坂井久太夫様 一通 五二

書簡〔借用金尽力御礼〕 九月廿五日 吉田丹治坂井久太夫様 一通 五〇

書簡〔八幡表借用金五十兩借置願〕 十月朔日 小堀五右衛門坂井久太夫様 一通 五三

書簡〔御貸付取立取調願〕 十月二日 村林甚右衛門尉坂井久太夫殿 一通 五二

書簡〔栄遊之儀心痛有難存候〕 十月二日 坂井直高堤平左衛門様 一通 五九

書簡〔講金返納成難ニ付猶予御願〕 十月七日 内藤嘉兵衛坂井久太夫様 一通 五二

書簡〔助七事痔ニ付參上不致事〕 十月廿八日 永坂井栄遊様 一通 五九

書簡〔借用金引請人出奔ニ付大津ニ長逗留御苦勞ニ候〕 十一月五日 財満平八郎・小堀五右衛門坂井久太夫様 一通 五三

書簡〔御帰宅後御面談之儀有之〕 十一月十日 吉田丹治坂井久太夫様 一通 五四

書簡〔田銀算用各様へ相渡申候〕 十一月十八日 十兵衛坂井久太夫様 一通 五三

書簡〔八幡へ出向延引願〕 十一月十八日 藤木久兵衛坂井久太夫様 一通 五三

書簡〔隠居所造営致候〕 十一月廿一日 大厘寺唯呵坂井久太夫様 一通 五三

書簡〔年貢納米、講金落札等〕 十一月廿二日 園治坂井久太夫様 一通 五四

書簡〔借用金返済延納願・新規借用金相談〕 十一月廿三日 小堀五右衛門坂井久太夫様 一通 五四

書簡〔招待状〕 十一月二十三日 高橋権太夫坂井久太夫様 一通 五四

書簡〔講金之事ニ付〕 十一月廿五日 高田左五兵衛坂井三郎右衛門様 一通 五〇

書簡〔今晚御来駕被下候〕 十一月廿七日 高橋権太夫坂井久太夫様 一通 五四

書簡〔借用金年返シ御状承知候〕 十一月晦日 小堀五右衛門 一通 五五



坂井久太夫様

書簡〔借用金尽力御礼〕 十二月三日 高橋權太夫と坂井久太夫様 一通 五二六

書簡〔同役之手前一旦上納、後色々勘定差引ニ而上納米差引之事約定〕 十二月三日 白石主膳と坂井久太夫殿 一通 五二六

書簡〔残米二俵弥兵衛年貢として買上方願〕 十二月七日 松井惣介と坂井三郎右衛門様 一通 五二二

書簡〔病氣、役年等ニ付〕 十二月八日 坂井助七と坂井榮遊御坊様 一通 五二〇

覚〔講金落札〕 十二月十日 市左衛門と久太夫様 一通 五〇五

書簡〔勢州一件ニ付早々御上京願上候〕 十二月十一日 三宅郁と坂井久太夫様 一通 五〇三

書簡〔金子借用ニ付証人相頼、印形証文相認差上申候ニ付借用願〕 十二月十二日 和田右平と坂井久太夫様 一通 五〇七

覚〔祭礼仕法之触書〕 十二月十六日 仲神藤右衛門・松伴右衛門・榊原新八 一通 四〇七

書簡〔貸付金無返済困窮申候〕 十二月二十日 森津兵庫と坂井久太夫様 一通 五〇六

書簡〔講金算用〕 十二月廿二日 西むらと坂井様 一通 四〇五

廻章〔講会招待状〕 十二月 九條殿御講御世話方中と柳野中村治左衛門様他六ヶ村六名 一通 四〇四

廻章〔講会招待状〕 十二月 九條殿御講御世話方中と安養寺村坂井右衛門様他四名 一通 四〇三

郎様他四名

廻章〔九條殿御講会招待状〕 十二月 九條殿御講御世話方中と沢村宗八様他五ヶ村五名 一通 四〇二

乍恐差上ケ申口上書〔寺持地改屈〕〔後欠〕 二名 一通 三九九

廻章〔講会招待状〕 九條殿御講御世話方中と今西村角左衛門様他二名 一通 四〇六

乍恐奉願口上書〔田地養船屈ケ書〕〔後欠〕 船主九右衛門他十名 一通 四〇八

差上申一札之事〔牛馬御改〕 庄屋七兵衛他二名と御奉行様 一通 四〇四

触書〔銀潰禁止〕 松井惣助と中郷村他四ヶ村庄屋中辰之年免相之事〔皆水引〕 庄屋・小百姓中 一通 四〇〇

乍恐奉願口上書〔水損小検見願〕〔後欠〕 〔村明細〕 久太夫・藤右衛門と〔宛名不詳〕 一通 四〇三

覚書〔三郎右衛門・久佐地境取極書〕 一通 四〇六

初会未八月修覆講〔講会仕法書〕 会本嘉瀬井長左衛門・松井惣次郎 一通 四〇七

定〔講仕法書〕 白石主膳・山口少外記 一冊 四〇六

定〔講仕法書〕 一冊 四〇九

年賦銀調達割集〔講仕法書〕 一冊 四〇一

戌九月廿日賤ケ島弁当〔農民の食事献立表〕 一通 四〇五

書簡石田氏加筆〔久太夫と九條様へ書状扣・他出禁止ニ付登殿之御下知被下候様〕〔代官告発一件関連〕 一通 四〇三

〔膳所藩家中役職書〕 一通 四〇七

書簡〔年賀状〕 高田仁兵衛ゝ坂井久太夫様 一通 四八三

覚〔上納金算用書〕 一通 五〇七

書簡〔大津八幡ニ而借用之儀宜敷取斗願候〕(差出人等不詳) 一通 五三九

書簡〔御上京之砌御宿泊被下候〕 萩月四日 上田秀藏ゝ坂井久太夫様 一通 五三八

書簡〔相札之件廿四日ニ猶予願〕 (差出人不詳) ゝ坂井久太夫様 一通 五四四

書簡〔御越し下され悦び申上候〕 にし村内(西村) ゝ坂井久太夫様 一通 五五四

書簡〔在辺よりとりこみ大勢なげき仕候〕 森津ゝ坂井様 一通 五五五

〔氏神天満宮祭礼ニ付殿様神灯御寄進〕 一通 五五七

乍恐奉願口上書〔氏神天満宮祭礼ニ付殿様神灯御寄進〕 一通 五五八

書簡〔有為転変は世之習いにて念仏御出精可被申候〕 明嵐 ゝ榮遊様 一通 五六一

書簡〔神仏に唯々信心可被下候〕 (差出人不詳) ゝ榮遊様 一通 五七三

九條殿御修理銀貸附講 安永七年九月 九條殿御用所ゝ御世話方石井久次郎他六名 一冊 五七五

伏見殿年賦調達集銀仕法帳 天明五年正月 伏見殿御勘定所ゝ御世話人臼井嘉助他四名 一冊 五七六

山本之内市庭村・しゅろ(種路)村

江州浅井郡山本之内市庭村山阜帳 慶長七年八月十二日 鶴田半右衛門尉・三井水右衛門尉・田中治右衛門尉・木暮藤太(当荒 一冊 一

多し、石高の記載なし)

江州浅井郡山本之内しゅろ村山阜帳 慶長七年八月十二日 大村金兵衛・北村助三・長谷川半左衛門尉・依田善五郎(表紙に「三帳之内」とあり)

愛知郡

三津村文書

指上ケ申手形之事〔伝九郎親死亡ニ付、年貢我等差上可申候〕寛文六年三月廿七日 三ツ村本人伝九郎・請人・証人々大鳥居弥七郎様	一通	二
乍恐以書付奉願上候〔悴伝九郎御百姓不得手ニ付御賢慮之程〕年号月日〔寛文六年〕三ツ村伝九郎父宗順・親のい一名々御奉行様	一通	八
乍恐書付を以御注進申上候〔変死〕享保七年三月 三ツ村庄屋伝四郎・横目武兵衛々御奉行様	一通	三
永代売渡し申田地手形之事 享保十年三月 義芳他三名々伝四郎殿	一通	九
永代売渡し進田地手形之事 享保十年九月 売主義芳他証人五名々伝四郎殿	一通	一〇
永代売渡し進田畑木荒手形之事 享保十二年十二月 売主組頭新七他請人二名々伝四郎殿	一通	二
御種借米永代請持手形之事 享保十四年三月 請持主市右衛門他証人一名々三ツ村庄屋伝四郎殿他八名	一通	一五
一札之事〔六名追放之者赦免ニ付内済〕享保十五年三月 三ツ村武兵衛・新次々番掛村仁村左兵衛殿	一通	四
乍恐書付ヲ以願申上候〔六名追放之者赦免願〕享保十五年六月 肥田村庄屋三左衛門他四ヶ村二十四名々御代官角田半四郎殿	一通	五

乍恐口上書を以御注進申上候〔水損届〕 享保十五年八月晦日 一通 一

三津村庄屋伝四郎・横目茂兵衛々御奉行様

永代売渡申手形之事 元文二年二月 売主半之介・証人六名々買主伝四郎殿 一通 三

永代売渡し申田地手形之事 宝暦二年三月 売主徳重庵・他証人組頭十二名々買主伝四郎殿 一通 三

乍恐以書付御届奉申上候〔養水出入、訴詔人三津村、相手沢村〕 寛政七年 三津〔村〕庄屋・横目々川方御奉行様 一通 六

指上申請書之事〔伝九郎儀博奕詫状〕 文化十年十二月 三ツ村本人伝九郎他親類三名々御奉行様 一通 七

一札〔飯代滞銀返済方保証〕 文政十二年五月 三ツ村伝九郎・請人伝平々近江屋喜平殿 一通 一六

指入申一札之事〔明蓮寺講金請取、田地質入〕 天保十五年十月 預ケ主西右衛門・同源五郎々御役人衆中 一通 一七

永代御売渡し堤荒買受申手形之事 万延二年二月 肥田村成宮甚六々三ツ村伝四郎様 一通 一四

南清水村文書

〔高帳〕〔前欠〕 明治七年十月 愛知郡第八区南清水村小川長七他二名々滋賀県令松田道之殿 一冊 一

目加田村文書

御頼申書置之事〔借財返済方願状〕 安永七年七月 理左衛門々 一通 三



蒲生郡

音羽村文書

加藤伊勢守領分江州蒲生郡音羽村明細帳 明和九年九月 庄 一通 一  
屋喜左衛門他一名、雨宮平治様他一名

鎌掛村文書

乍恐以書付奉願上候口上之覚〔役所出願之儀延期願〕 安政 一通 一  
五年四月 郷惣代鎌掛村庄屋瀬川喜三郎他三名、大谷輪左衛門様  
他三名

乍恐以書附奉申上候口上之覚〔調達金壹万両之内三千両ニ 一通 二  
而御免願〕 文久三年五月 小西兵右衛門他二十三名、武佐御  
役所

証〔喜右衛門娘ます縁付〕 (明治) 深山口村庄屋浅右衛門、第 一通 三  
一区長御中

河合村文書

本元替田地作切之事 延宝四年十二月廿日 売主仁右衛門他二 一通 一  
名、太右衛門殿

永代売渡シ申畑之事 延宝五年十二月廿九日 川合村吉三郎他 一通 二  
一名、川島周繕様

借用申銀子之事 延宝七年十二月 うり主甚兵衛、多右衛門殿 一通 三

(裏書、河合村庄屋七左衛門)

本元返シ田地之事 元禄元年十月日 売主権兵衛他一名、市左 一通 四  
衛門殿

借用申御米銀子之事 元禄二年十二月十五日 借主新兵衛、市 一通 五  
左衛門殿

借用申御米之事 元禄三年十二月九日 借主、兵衛、半左衛門殿 一通 六

借用申銀子之事 元禄五年十二月十五日 借主平次郎、太右衛 一通 七  
門殿

借用申銀子之事 元禄六年十二月廿五日 借主久三郎他一名、生 一通 八  
田太右衛門殿

本元替畑之事 元禄七年二月八日 売主清左衛門他四名、太右衛 一通 九  
門殿

借用申銀子之事 元禄七年三月十八日 借主作兵衛他一名、太右 一通 一〇  
衛門殿

借用申御米之事 元禄八年十二月廿日 借主清右衛門、太右衛門 一通 二  
殿

永代売渡し申屋敷之事 元禄十年十二月廿日 売主次右衛門他 一通 三  
二名、市左衛門殿

預り申銀子之事 元禄十年十二月廿六日 預り主久三郎他一名、 一通 三  
太右衛門殿

売渡シ申本元返シ田地之事 元禄十年十二月廿九日 売主佐五 一通 四  
兵衛、太右衛門殿

借用申銀子之事 元禄十年十二月廿九日 借主平十郎他一名、多 一通 五  
右衛門殿

預り申銀子之事 宝永元年十二月十六日 預り主吉右衛門他二名 一通 六



太右衛門殿

田地質物手形之事 宝永三年十二月廿日 預リ主清吉他一名太  
右衛門殿 一通 一七

預リ申銀子之事 宝永四年三月 預リ主六郎右衛門太右衛門様  
一通 一八

借用申銀子之事 宝永五年十二月 主次右衛門太右衛門殿  
一通 一九

預リ申銀子之事 享保元年十二月廿八日 預リ主加左衛門他一名  
一通 二〇

太右衛門殿

売渡シ申元銀返シ田地之事 享保十四年十二月十五日 売主多  
一通 二一

右衛門他二名下南村平次郎殿

本元返し売渡申田地之事 享保二十年十二月五日 売主吉右衛  
一通 二二

門他二名下南村利兵衛殿

土田村文書

八幡宮御遷都ニ付社家社僧出入之節差上候口上書留 享保  
一冊 一

十九年四月廿八日 氏子十三ヶ村惣代土田村平左衛門他七名御  
奉行様

八幡宮社僧社家和談之儀無得心氏子御訴写留帳 享保十九年  
一冊 二

七月十七日同年八月 氏子十三ヶ村惣代土田村助九郎他八名  
御奉行様

申渡(修復料并社内倒木出入) 寛政五年十二月 訴訟方比牟礼  
一通 三

八幡氏子十三ヶ村惣代土田村九右衛門他二名、相手方比牟礼八幡  
宮神主谷大和他五名

西畑中村文書

新検後所持之分水帳之扣 寛政十一年正月十三日改 西畑中村  
岡田安右衛門 一冊 一

〇年代 未詳

新検高之覚 西畑中村伊左衛門(付、屋敷先祖之事) 一冊 二

松平内匠頭様御知行所江州蒲生郡西畑中村田畑屋鋪高附帳  
庄屋伊左衛門他四名島本三良九郎殿 一冊 三

日野町島崎家文書

乍恐以書付御願申上候(造酒願差許書共扣) 宝曆七年十月  
寛政十三年二月 大窪町庄屋治右衛門地方御役所 一通 三

往来一札之事(高島郡路原佐治兵衛) 寛政十年五月 浄土真  
宗東本願寺末本慶寺国々所々御役人中 一通 四

宗門送手形之事(雛形) 弘化四年正月日 坂田郡上番場村御役  
人衆中 一通 五

御約定之事(仏事祭礼約定書) 安政七年二月 日野大聖寺世話  
方清源寺御役者中 一通 六

乍恐以書附奉願上候(不作ニ付上納米式割無利足ニ而貸付  
願) 万延元年十月日 頓宮村庄屋助吉他九ヶ町村九名惣年寄  
月番衆中 一通 七

乍恐奉願上候口上覚(早損届) 文久元年十月日 惣代甚七他一  
名庄屋金兵衛殿他年寄二名(奥書、庄屋金兵衛他二名惣年寄  
一通 八

御月番衆中)

御召状写 (文久二年) 戊壬八月十三日 京都番所々江州蒲生郡 日野鍛冶組清水町善藏後家しげ・娘てつ・五人組・年寄へ 乍恐以口上書奉申上候〔善藏後家しげ欠落ニ付召捕候事〕 文久二年九月 組惣代六郎兵衛他一名々御取扱人野崎彦四郎殿・ 島崎金兵衛殿	一通	九
以書附御届ケ奉申上候〔拝借金返済方出入済口届〕 文久二年 十月日 清水町善藏後家しげ他組合二名々谷田庄五郎殿・島崎金 兵衛殿	一通	三
乍恐以口書奉申上候〔風出入済証文〕 文久三年八月 大窪町 太助他四名々地方御役所様	一通	三
一札之事〔絶家預り主請書〕 文久三年九月 預り主幸内他二名 々了敬寺殿	一通	五〇
乍恐以書付奉願上候〔京詰出人足免除願〕 元治元年四月 日 野越河町町年寄源助他二十二町二名〔連印簡所キリトリ〕々 三組御役人中様	一通	四
一札〔講仕法取極メ〕 元治元年五月 尾州熱田御師栗田伊勢守 々日野水口御領分庄屋島崎金兵衛殿他二名〔奥書、水口宿 植村 八郎左衛門〕	一通	四
訳書〔野田村・上野田村井水曳ニ付約定〕 元治元年七月 南 御田地世話方双六町杉村喜右衛門他一名々大窪坊年番兼帯庄屋 島崎金兵衛様他一名	一通	四
差入申誤り一札之事〔日野札山之内立木荒し詫状〕 元治元年 九月日 大窪町組山廻り役弥助・組惣代惣兵衛々庄屋金兵衛様 他年寄二名	一通	三
覚〔山方取調中雑費請取〕 (元治元年) 甲子十月山廻り権吉組	一通	三

合惣兵衛・庄屋・年寄衆中様

差入申一札之事〔三九郎病死届〕 慶応元年十一月日 坂下宿借 家三九郎・組惣代万吉・三九郎妻・親類利左衛門々日野三九郎 御親類中	一通	六
差入申一札之事〔三九郎病死届〕 慶応元年十一月 坂下宿借家 三九郎他組惣代等三名々日野三九郎殿御親類衆中	一通	七
送り一札〔三九郎他三名入別送り状〕 慶応元年十二月 勢州津 世古町名主奥彦右衛門々江州日野大窪町年寄金兵衛殿	一通	六
乍恐以書付奉願上候〔弟家出ニ付帳面除キ願〕 慶応二年二月 願人喜藏・五人組惣代六兵衛・身寄惣代金兵衛々庄屋島崎金兵 衛殿	一通	元
以書付御届ケ奉申上候〔改印届〕 慶応二年四月 内池町源七他 一名々庄屋島崎金兵衛殿	一通	五
乍恐以書付奉願上候〔氏神出入内済証文〕 慶応二年五月 堂 谷村年寄堂喜俊吉他二名々日野町惣年寄・御月番衆中・年番衆中 以書付手形上候口上書〔絶家預り主不正之趣有之預り主替 願〕 慶応二年九月 大鹿村了敬寺々地方御役所	一通	五
売渡申一札之事〔家屋売渡出入一件証文写〕 慶応二年十月 売主徳一郎他四名々徳兵衛殿〔奥書、惣庄屋島崎金兵衛〔三九号 関係〕	一通	三
乍恐以書付奉願上候〔本元返し田地返地願〕 慶応三年四月日 下南村願人儀兵衛・庄屋清兵衛々松平周防守様御役所	一通	六
乍恐以書付奉願上候〔困窮ニ付拝借米願〕 慶応三年四月 下 南村難渋者久右衛門他七名々庄屋清兵衛殿他一名〔奥書、島崎金 兵衛々徳野耕平様他二名〕	一通	四
乍恐以翰面ヲ奉願上候〔金子借用願〕 慶応三年七月廿日 願主 清右衛門他二名々年番島崎金兵衛殿	一通	四

乍恐御届奉申上候口上覚〔岡伊右衛門病死届〕 慶応三年十二月 一通 二〇

月 忤茂兵衛〆惣庄屋島崎金兵衛殿 一通 元

差上申詫書一札之事〔村方帳面不残後役方へ不引渡ニ付〕慶 一通 二〇

応四年二月 坂田郡大鹿村兵三右衛門・兵三郎〆惣庄屋島崎金 一通 三〇

兵衛殿〔奥書、村方庄屋善四郎他二名〕 一通 七

差上申一札之事〔心得違ひ詫状〕 慶応四年二月日 兵三右衛門 一通 六

他三名〆御役人中様〔奥書、大鹿村庄屋中西治郎作他三名〆惣庄 一通 八

屋島崎金兵衛様〕 一通 七

乍恐奉願上候口上書〔御一新ニ付先例之通、鉄炮百挺献納 一通 六

願〕 慶応四年三月 日野村井町庄屋六右衛門他町村庄屋五名〆上 一通 八

乍恐以書付奉敷願候〔県令所ニ調達金之儀御赦免願〕 慶応 一通 六

四年八月 願人覚兵衛他二名〆惣庄屋島崎金兵衛殿他年寄二名 一通 七

奉願上候口上覚〔庄屋退役後印形出入無様願上候〕 慶応四年 一通 六

九月 大鹿村庄屋中西治郎作他一名〆惣年寄御月番衆中・惣庄屋 一通 六

島崎金兵衛殿 一通 七

乍恐以書附奉願上候〔拝借金返納願〕 明治元年十二月 新堂 一通 三

村惣代八兵衛他五名〆惣庄屋島崎金兵衛殿 一通 三

乍恐以書付御願奉申上候〔拝借米七拾石七ヶ年賦願〕 明治二 一通 四

年正月 堂村庄屋伊右衛門他二名・下南村庄屋吉左衛門他二名〆 一通 四

惣庄屋島崎金兵衛殿 一通 四

乍恐以書付奉敷願候〔御年貢不納出入〕 明治二年正月 下南 一通 五

村八右衛門後家他二名〆庄屋吉左衛門殿他一名 一通 五

奉願上金子別紙書之事〔家屋売買出入、金子預り証文〕 明 一通 三

二名〔奥書、惣庄屋島崎金兵衛〆山添静五郎様他二名〕 一通 三

口上書〔家屋売買出入〕 明治二年二月 願人徳兵衛他一名・相 一通 三

手当人徳一郎他三名〆庄屋金兵衛様御役人衆中 一通 三

乍恐以書付敷願奉申上候〔貸金出入、相手儀兵衛〕 明治二年 一通 三

三月 願人八右衛門後家他一名〆庄屋吉左衛門殿他一名 一通 三

乍恐以口上書奉追願上候〔家屋売買出入〕 明治二年十一月 一通 三

徳藏他二名〆惣庄屋島崎金兵衛殿他年寄二名 一通 三

乍恐以口上書奉追願上候〔家屋売買出入〕 明治二年十一月 一通 三

清水町徳藏他二名〆惣庄屋島崎金兵衛殿他年寄二名 一通 三

乍恐以口上書奉副願上候〔家屋売買出入〕 明治二年 清水町 一通 三

徳藏他三名〆惣庄屋島崎金平殿他年寄二名 一通 三

〇年代 未詳

乍恐書付を以願上候〔病身ニ付村役退役願〕 子三月 角藏〆 一通 三

御役人衆中様 一通 三

寅御年貢皆済目録〔二本木村他十二ヶ村上納銀勘定〕 丙寅十 一通 一

二月 年番高田敬司〆地方御役所 一通 一

乍恐以書付奉願上候〔御用人夫御免願〕 三月廿一日 惣町代 一通 二

六兵衛他三名〆年番中 一通 二

乍恐以書付奉願上候〔御用人夫御免願〕 三月 一通 三

〔上納銀勘定書〕 〔一号關係〕 一通 三

差上申一札之事〔上様御用人夫諸人用ニ付、家別並出錢〕 一通 二

要治他二名・取扱人重兵衛〆三組御役人衆中・上下御町内衆中 一通 二

差入申一札之事〔日野札山〆灰石持出し禁止等約定書〕 南 一通 三

蔵王村小前一同・年寄・庄屋〆山親日野三町御役人中 一通 三

覚〔立木材売渡扣〕

一冊 四

乍恐奉申上候口上覚〔寺院御改御改法請書雛形〕 檀中惣代・

一通 三

村惣代年寄・庄屋より番島崎金兵衛殿

古川村文書

〔方便法身尊形裏書写〕 文禄五年十月十八日 (江州蒲生郡桐

一通 六

原郷内古河村筆主参河入道浄覚筆 西之道場什物案直之 願主 釈喜信)

永代売渡申田地作織之事 寛文二年正月廿一日 売主古川村半

一通 六

三郎他二名よりまし村作右衛門殿

永代売渡し申田地之事 寛文六年極月廿三日 ました村売主庄

一通 六

助他一名

永代売渡申田地之事 延宝三年二月八日 売主古川村清吉他三

一通 六

名より同村九兵衛殿

永代売渡し申田地之事 貞享元年十二月廿八日 森尻村売主助

一通 六

左衛門他一名より古川村九郎左衛門殿

覚〔地替〕 宝永二年四月 九郎兵衛他三名

一通 三

銀子証文之事〔銀子出入内済扣書〕 宝永七年三月十四日 古川

一通 四

村忠右衛門他三名より相原郷中庄屋中様

譲り渡し申屋敷之事 正徳四年十二月廿八日 古川村譲り主助

一通 七

右衛門他二名より中島九郎兵衛殿

譲り渡し申田地之事 享保二年十二月廿日 古川村譲り主仁助

一通 七

他二名より庄屋九郎右衛門殿

乍恐口上を以奉願上候〔洪水防水用普請地除地願〕 享保四

一通 三

年正月 庄屋九郎兵衛他六名より 栢植平右衛門様御内益田伊左衛門様(二五号関係)

一通 一

先祖書〔栢植家由緒書〕 享保七年六月廿四日 栢植平右衛門より奥津能登守殿

一通 一

乍恐書付を以奉申上候〔天満宮境内ニ寺庵有之〕 享保十三年十一月十九日 古川村庄屋喜内他一名より御奉行様

一通 八

書付を以御願申上候〔仏光寺寺中久遠院下東道場・中道場之儀壹ヶ寺ニ仕り寺号御願〕 享保十六年五月五日 庄屋九郎右衛門他五名より益田伊左衛門殿

一通 三

乍恐口上書を以奉願候〔西道場へ西源寺と申寺号被下候〕

一通 三

享保十六年九月 庄屋九郎右衛門他一名より益田伊左衛門様他一名

乍恐口上書を以奉願上候〔不作砂入届〕 享保十七年十一月十日 庄屋九郎右衛門他十名より田中藤四郎様他一名

一通 二

譲渡申田地之事 享保十八年四月九日 譲り主新右衛門他一名より古川村八兵衛殿

一通 三

譲り渡し申田地之事 享保十九年正月廿三日 譲り主長助他三名より中島八兵衛殿

一通 三

切支丹御改ニ付指上申手形之事 享保十九年三月 蒲生郡益田村湖東寺義海より御奉行衆中

一通 四

乍恐口上書を以奉願候〔日野川筋洪水ニ付御見分願〕 元文元年八月

一通 三

覚〔天神境内江田地寄進〕 元文元年十月 七郎兵衛他二名

一通 五

覚〔寺社地届〕 文化六年十一月 庄屋与左衛門他二名より太田良吉様

一通 六

乍恐口上書を以奉願上候〔不作井堤防普請銀願〕 元文二年

一通 三

二月 庄屋九郎右衛門他三名より田中藤四郎様他一名

古川村白山権現の御授之御免許写 元文四年八月十五日 朝臣 兼雄 一冊 六

奉公人請狀之事〔江戸御屋敷江奉公〕 元文六年極月廿日 奉 一通 四  
公人伊助他請人三名の柘植三四郎様御内益田伊左衛門殿

讓渡申田地之事 寛保元年極月十二日 讓主庄助他三名の八兵衛殿 一通 四

將軍宣下宣旨御請〔祝方式次第書〕 延享二年十一月二日 一冊 二  
乍恐口上書〔巡見ニ付差上書〕 延享三年三月 庄屋九郎右衛門 一通 四  
の柘植三四郎様御内益田伊左衛門殿

口上書を以奉願上候〔寺大破ニ付修覆願〕 宝曆三年正月 重 一通 七  
願寺他二名の柘植三藏様御内谷助左衛門殿

〔近江国蒲生郡相原郷古川村西源寺書上扣〕 宝曆七年七月 一通 六  
古川村西源寺門徒中の御本寺様

〔親鸞聖人御影裏書写〕 宝曆九年初冬上流之日 〔仏光寺釈寛 一通 六  
如〔花押〕奥坊下江州蒲生郡古川村惣道場西源寺什物也 寄進入  
門徒中・願主釈存識〕

差上申候一札之事〔砂入場御毛見願〕 宝曆十一年十二月 両 一通 三  
村庄屋・年寄の谷政右衛門殿

尋書之覚〔納米百姓勝手弘之事他〕 宝曆十二年四月 古川村庄 一通 四  
屋九右衛門・竹村庄屋清左衛門の西尾恒右衛門様他一名

乍恐書付を以奉願上候〔式分通り之加免ニ而五ヶ年之内定 一通 六  
免願〕 宝曆十二年七月 古川村庄屋九郎右衛門他二名・竹村  
庄屋清左衛門他一名の谷政右衛門殿

書付ヲ以惣百姓連印之事〔殘納米之儀未進願〕 明和五年十二 一通 三  
月 伝左衛門他十一名の庄屋九郎右衛門殿他二名

乍恐書付を以申上候〔立木無断伐採ニ付詫状〕 明和七年九月 一通 四

四日 古川村百姓願人太兵衛の御役人中様 〔奥書、庄屋九郎右衛門他五名〕

乍恐御訴詔〔地頭屋敷類焼ニ付入用銀割出入〕 明和八年三月 一通 五〇  
五日 益田村庄屋嘉兵衛他二名の御奉行様

乍恐返答書〔御用金割御断り出入〕 明和八年三月十六日 古 一通 五  
川村内益田村庄屋九郎右衛門他二十名の御奉行様

乍恐返答書〔相給村高割金新規之事御断り〕 明和八年三月 一通 五一  
庄屋九郎右衛門他七名の御奉行様

相渡シ申田地証文之事 明和八年十二月 古川村地主〔名前キ 一通 五  
リトリ〕他一名の益田村五兵衛殿

乍恐書付を以奉願上候〔納米願〕 安永二年九月 小野村庄屋 一通 五二  
次兵衛他二ヶ村九名の柘植三藏様御内井上武右衛門殿他一名

書付を以奉申上候〔取極之通り銀子取立願〕〔後欠〕 安永六年 一通 五三  
三月〔差出人等不詳〕

〔寛如上人真影裏書写〕 安永八年晩春上旬 〔仏光寺釈順如〔花 一通 五  
押〕奥坊下江州蒲生郡古川村西源寺什物也 願主釈存識〕

一札之事〔悪水通水願〕 天明七年三月 地主与七他証人二名の 一通 五四  
柘植長門守様御組中

乍恐書付を以申上候〔古川村寺院人別書上〕 寛政二年四月 一通 五  
庄屋九郎右衛門他二名の柘植長門守様御内太田官次様他一名

乍恐書付を以奉申上候〔古川村寺院人別書上〕 寛政二年五月 一通 五  
庄屋九郎右衛門他二名の柘植長門守様御内太田官次様他一名

乍恐書付を以申上候〔古川村湖東寺住持人別届〕 寛政二年五 一通 五  
月 湖東寺元珍他三名の柘植長門守様御内太田官次様他一名

乍恐書付を以申上候〔古川村寺院人別届〕 寛政二年五月 湖 一通 五  
東寺元珍他四名の柘植長門守様御内太田官次様他一名



江州蒲生郡古川村之内人別之覺 寛政十年三月 古川村兼帶竹村庄屋清左衛門他三名 柘植長門守様御内万木新助殿他三名	一通	四〇
為取替一札之事(大川筋川中江杭打之極メ) 文化五年三月 庄屋紋司他五名 庄屋与左衛門殿他二名	一通	四一
為取替一札之事(大川筋川中江杭打之極メ) 文化五年三月 庄屋仁左衛門他六名 庄屋紋司殿他一名	一通	四二
奉願造作之事(古川村重願寺造作届) 文化五年三月 大工吉右衛門他二名 中井藤三郎様御役所	一通	四三
古川村堤根足地引申渡之覚 文化五年十二月 太田良吉 庄屋・年寄・百姓中(二二号關係)	一通	四四
御請書(拾三ヶ条掟書請書) 文化十年三月 庄屋与左衛門他十八名 太田長左衛門様	一通	四五
一札之事(古川村・安養寺村捨子出入)(後欠) 文政元年	一通	四六
一札之事(古川村・安養寺村捨子出入) 文政元年九月廿四日	一通	四七
乍恐返答書(借財出入、本人乱心ニ付代人返答書) 文政二年三月廿二日 伝次煩ニ付代組頭善次郎他三名 御奉行様	一通	四八
口上(分銅改之儀ニ付) 文政三年十一月 三枝政三郎様御下蒲生郡古川村庄屋文左衛門他相給庄屋二名 分銅御役所	一通	四九
本元返し譲り証文之事 文政四年正月 譲主間弥他三名 平八殿	一通	五〇
乍恐御訴詔(本物返し田地出入、訴詔人柘植三藏殿知行所古川村百姓伝兵衛他一名、相手松平内匠頭様知行所十林寺村百姓新平他二名) 文政四年五月五日 古川村百姓伝兵衛他一名 松平内匠頭様御内地方御支配御役人中	一通	五一
送り証文之事(古川村伝治妹しま縁付下書) 文政五年正月 兄伝治・庄屋・年寄・寺内村田宗寺・野州郡小田村庄屋半四郎	一通	五二

御内太田長左衛門殿

取替一札〔重願寺境内兩御地頭様立会〕 天保三年三月 柘植 一冊 一〇三

賢三郎様御知行所古川村庄屋九郎右衛門他二名より一尾伊織様御知行所古川村庄屋清三郎殿他二名

乍恐口上書〔小作地出入、願人古川村小作人百姓佐右衛門他一名、相手田持主百姓民治郎〕 天保三年十一月 一通 五

奉差上御請書之事〔寺檀心を合せ御取持可奉申上候〕 天保四年二月十八日 蓮光寺他四ヶ寺より御本殿御家司代御役人衆中様 一冊 一〇三

一札〔西源寺留主居僧出願之為門徒代表ニ差入書〕 天保七年二月 清祐寺得雄より西源寺御門徒中島九郎右衛門殿 一通 一〇四

乍恐奉差上御口上書〔御国絵図取調社地連印届〕 天保八年安養寺村庄屋和兵衛他五ヶ村庄屋より御国絵図御取調御役所 一通 一〇五

御国絵図御改ニ付書上帳 天保八年四月 庄屋清三郎他八名より御国絵図御取調御役所 一通 六

一札之事〔夫婦養子離縁状〕 天保九年十二月 柏屋卯兵衛他一名より古川村庄役人中 一通 四

乍恐口上書を以奉願上候〔池田村枝郷之者他領之山林江立入ニ付御吟味願案文〕 天保十年八月 蒲生郡桐原郷安養寺村他五ヶ村 一通 五

乍恐口上書を以奉願上候〔池田村枝郷之者他領之山林江立入ニ付御吟味願案文〕 天保十年八月 蒲生郡桐原郷六ヶ村 一通 六

乍恐口上書を以奉願上候〔池田村枝郷之者他領之山林江立入ニ付御吟味願〕 天保十一年二月 古川村他二ヶ村 一通 六

乍恐御伺奉申上候〔家出、退役等届〕 天保十四年正月 栗原村庄屋佐七他二名より太田彦六様 一通 五

送一札之事〔喜左衛門娘よそ縁付宗門送り〕 天保十四年三月 古川村重願寺・庄屋九郎右衛門より八木村遍照寺殿他一名 一通 四

乍恐奉願上口上書〔西源寺無住ニ付、寺役等重願寺兼帶願留書〕 天保十四年八月二日 古川村西源寺門徒惣代より教音院殿御役人中様 一冊 一〇六

乍恐奉願上口上書〔西源寺無住ニ付、寺役等重願寺兼帶之事、御間濟願留書〕 天保十四年八月二日 西源寺門徒清左衛門より教恩院様御内御役人中様 一冊 一〇七

本寺証文之事〔西源寺得雄之本寺請状〕 天保十五年四月廿三日 京都仏光寺教音院より三枝宗四郎殿 一通 一〇八

乍恐御届奉申上口上書〔産神白山大権現拜殿大破届〕 弘化三年 一尾岩之丞様領分庄屋清左衛門・相結庄屋年寄他六名より銘々御地頭様 一通 一〇九

乍恐御届奉申上口上書〔白山大権現拜殿大破届〕 弘化三年六月 一尾岩之丞様御下庄屋清左衛門・相給庄屋年寄他六名より銘々御地頭様 一通 一一〇

乍恐御届奉申上口上書〔白山大権現拜殿大破届〕 弘化三年六月 三枝様御下年寄助左衛門・相給庄屋年寄他六名より太田彦六様 一通 一二

差上申一札之事〔實地届御役印御礼〕 弘化三年十一月 本人作左衛門他二名より御村役人衆中 一通 五

乍恐御請書〔立本買取ニ付詫状〕 弘化三年十二月六日 善四郎他二名より太田彦六様 一通 六

乍恐書付を以御断奉申上候〔相統者四名改名届〕 弘化四年三月 庄屋九郎右衛門他二名より太田彦六様 一通 九

古川村之内枝郷益田村庄敷絵図 弘化四年 道中御奉行様 一枚 一八

乍恐口上書を以奉願上候〔是迄通り定免願〕 弘化四年六月  
 庄屋九郎右衛門他三名タ田彦六様 一通 三〇  
 就御尋口上書〔古川村枝郷益田村別村願出入〕 弘化四年九月  
 廿六日 古川村之内枝郷益田村庄屋五右衛門他三名御奉行様 一通 三〇  
 一尾伊織様御書面之趣御下村役人江可及対談次第之事〔益  
 田村別村願出入覚〕 (弘化四年) 一通 三〇  
 覚〔村方扣文書目録〕 弘化五年二月十日 古川村三給入組所  
 覚〔公儀触請書雛形〕 弘化六年十二月 古川村百姓惣代 一通 三〇  
 天満宮社地間敷改絵図 嘉永元年 一通 三〇  
 覚〔医王寺留守居僧乱心ニ付御願〕 安政四年五月 一通 三〇  
 御本山御類焼ニ付諸色書留日記 元治元年七月十八日 一通 三〇  
 地券証預り証之事 明治九年八月三十日 持主生田多右衛門他 一通 三〇  
 一名樽井武兵衛殿

○年代 未詳

〔京都町奉所ル之人数改触書之返方〕 (子) 三月四日 鈴木小 一通 二六  
 右衛門タ江州野州郡・蒲生郡寺社衆中  
 〔博奕諸勝負制禁申渡触〕 子四月十六日 西尾恒右衛門タ古川 一通 九  
 村庄屋・年寄中  
 〔諸国村高取調ニ付、枝郷益田村ニ付返答書〕 辰四月 柘植 一通 三七  
 賢三郎  
 御請書〔触請書雛形〕 年号月日 惣百姓銘々各印庄屋・年寄タ 一通 二〇  
 太田官治様  
 乍恐以書付奉願上候〔伊左衛門家名相統之為養子願〕 親類 一通 三〇  
 惣代三名・庄屋九郎右衛門他二名タ 柘植三蔵様御内太田彦六殿

馬淵村文書

一尾岩之丞殿御高濟方〔古川村之内益田村勘定書〕 一通 三〇  
 〔二尾様村方知行割方扣〕 一通 三〇  
 覚〔村定書〕 一通 三〇  
 〔村定書〕 一通 三〇  
 覚〔古川村由緒〕 一通 三〇  
 除地出入暖濟一札之内〔山論濟口扣〕 一通 三〇  
 乍恐口上書を以御訴訟奉申上候〔朝鮮人来朝ニ付人馬雇入  
 用銀高割出入、訴詔人古川村庄屋七郎兵衛他八名、相手  
 江頭村誰・寺内村誰〕 (後欠) 一通 三〇  
 〔朝鮮人来朝ニ付人馬雇入用銀高割出入下書〕 一通 三〇  
 覚〔西源寺無住ニ付寺社奉行所御取調覚書〕 一通 三〇  
 〔近來村之鑑不見習、村事不分明ニ付、御百姓衆へ御尋願〕 一通 三〇

五人組持高帳 蒲生郡馬淵村 寛政十年三月 一通 一  
 御普請目論見帳〔日野川筋堤普請人足賃勘定〕 享和四年二月 一通 二〇  
 十七日 (地下扣)  
 当秋楽宮様御下向ニ付諸普請入用帳 馬淵村 文化元年七月 一通 三  
 稲垣若狭守御下庄屋忠藏他四給庄屋タ大山金兵衛殿  
 楽宮様御下向ニ付諸入用帳 文化元年十二月 庄屋茂右衛門他 一通 三  
 一名タ沢村仙助様・新山祐治様  
 御物成銀折請払目録 文化二年 庄屋茂右衛門タ宮津組中参 一通 五

差出帳 蒲生郡馬淵村〔村明細帳〕 文化二年八月 庄屋茂右

衛門他一名 林五郎兵衛様

御廻村ニ而取調帳〔村明細〕 文化十四年七月 庄屋茂右衛門他

二名

浄土寺村堤組合御普請帳 文政七年八月 庄屋茂右衛門他二名

山園喜内様

取調書上帳 馬淵村〔村明細〕 文政八年七月

積米出世帳 文政八年十二月 庄屋茂右衛門他一名

江州蒲生郡浄土寺村組合御普請帳 文政九年十一月 馬淵村

庄屋治兵衛他二名 山園喜内様

組明メ下帳 宮津〔免割等勘定帳〕 文政十三年十二月

当秋有姫君様御下向ニ付往還筋諸普請内見帳 天保二年六月

滝川大内藏様御下庄屋多郎左衛門他四給庄屋等六名 山園喜内

様〔宮村長治扣〕

当秋有君御方様御下向ニ付往還筋諸普請内見帳 天保二年六

月 滝川大内藏様御下庄屋多郎左衛門他四給庄屋等六名 山園

喜内様 有君様触書〔御下向ニ付触〕 天保二年九月 江州御代官 馬淵

村

琉球人御參府差出帳 天保三年十月 馬淵村庄屋清四郎・同茂

右衛門 山宿御間屋中

五給所持名寄帳〔村方割勘定帳〕 天保五年十二月 宮村茂右衛

門

御順見様御通行取調帳〔延享三年寅三月御巡見様御通行之

次第写〕 天保八年十二月 庄屋茂右衛門他一名 原清左衛門様

〔宮村長治扣〕

御巡見使様御通行ニ付臨時御普請目論見帳 天保九年二月

滝川安芸守様御下庄屋久右衛門他四給庄屋等九名 原清左衛門様

金銀具御改ニ付取調帳 蒲生郡馬淵村 天保十年八月 庄屋

・組頭・惣代 中村芳助様

納庭帳 天保十二年九月吉日

家数人別書下帳・助郷人馬賃銀其外諸入用書上帳 中山道

武佐宿助郷馬淵村 天保十四年三月 庄屋茂右衛門他三名 町

田孫四郎様・荻野寛一様

倉橋部宛田納所帳〔宮津納、駄賃等勘定帳〕 弘化二年十二月

御年貢米納庭帳 宮津 嘉永二年九月吉日 宮邑茂右衛門

旱魃ニ付臨時御普請御入用銀御割合帳 嘉永七年二月 御領

分庄屋茂右衛門他四給庄屋等五名 高橋团平様

組明メ下帳 宮津〔免割等勘定帳〕 安政四年十一月

三ヶ村割帳 馬淵村 安政六年十二月五日〔日野魚平ニ而〕

蒲生郡浄土寺村外式ヶ村組合堤普請御入用銀御請取帳 文

久元年十二月 馬淵村庄屋茂右衛門他一名

丑年御進免ニ付御通行夥數ニ付助郷入用取調帳 慶応元年九

月 庄屋茂右衛門他一名 横川政蔵様

○年代 未詳

指紙大津御役所〔中山道武佐宿助郷休役并代助郷一件請証

文扣〕 戊二月 馬淵村他十一ヶ村惣代 道中御奉行所〔裏書、

武佐宿間屋久兵衛・同清三郎 石原清一郎様御役所〕

〔普請入用銀勘定帳〕

一冊 三〇

神崎郡

位田村文書

乍恐奉願口上書〔貸金出入、相手蒲生郡小船木村三左衛門他二名〕慶応二年十月 賀陽御殿家領江州神崎郡位田村百姓九八俵金七〇郡山様御陣屋詰御役人中様	一冊	一
乍恐奉願口上書〔貸金出入、相手稲垣若狹守様御領分江州野州郡野田村問屋金三郎俵金七〕慶応二年十月 位田村九八俵金七〇稲垣様御屋敷御役人中様	一冊	二
乍恐以書付御歎願奉申上候〔貸金出入、相手善吉〕慶応三年三月八日 当村市郎兵衛女房ミゑ御役人衆中様	一冊	三

愛知川村文書

寅年神崎郡愛知川村御物成極之事 宝永七年十月 広瀬治右衛門村庄屋弥左衛門殿・惣御百姓中	一通	一
巳之年神崎郡愛知川村御物成極之事 正徳三年十月 広瀬次郎右衛門村庄屋弥左衛門殿・惣御百姓中	一通	二
亥之年御物成極之事 享保四年十月 御代官馬場久助村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	三
戌年之御物成極之事 享保十五年十月 御代官馬場久助村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	四
亥年御物成極之事 寛保三年十月 御代官馬場久助村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	五
子年御物成極之事 宝暦六年十月 御代官馬場久助村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	六

目・惣御百姓中

丑年御物成極之事 宝暦七年十月 御代官馬場久助村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	七
辰年御物成極之事 宝暦十年十月 奥村孫兵衛村庄屋・横目・惣御百姓中	一通	八
覚〔刎錢上納分請取〕 安永五年七月 小武半四郎愛知川宿役人中	一通	九
覚〔刎錢請取〕 安永五年七月 小武半四郎愛知川宿御役人中	一通	一〇
覚〔刎錢借用〕 安永七年十二月 蒲生郡南村かり主甚右衛門他二名愛知川宿御役人衆中	一通	一一
拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 安永九年十二月 蒲生郡南村かり主甚右衛門他二名愛知川宿御役人衆中様〔裏書、大 清兵衛他一名近藤与次右衛門殿〕	一通	一二
覚〔田地質入〕 天明二年十二月 林田村友七他請人四名愛知川宿御役人衆中	一通	一三
質入田地字之事 天明四年十二月 野一色村善内他請人二名愛知川宿御役人衆中	一通	一四
拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 天明四年十二月 坂田郡野一色村借り主善内他三名愛知川宿御役人衆中〔裏書、大 清兵衛片木弥次兵衛殿〕	一通	一五
拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 天明四年十二月 神崎郡林田村借請人割頭猪八他四名愛知川宿御役人衆中〔裏書、本 善右衛門他一名廣瀬小左衛門殿〕	一通	一六
質入申田地之覚 天明六年十二月 勝堂村庄屋六郎兵衛・請人助左衛門他二名愛知川宿御役人衆中	一通	一七
拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 天明六年十二月 愛知郡沢村拝借人與兵衛他三名愛知川宿御役人衆中	一通	一八

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 天明六年十二月 愛知郡勝堂村庄屋  
六郎兵衛他三名 愛知川宿御役人衆中 一通 六

覚〔刎錢借用〕 寛政二年十二月廿六日 番場宿間屋新六 愛知川  
宿屋半右衛門殿 一通 九

〔ムシ〕之事〔助郷人足ニ付内済証文〕 寛政七年八月 愛知川村庄  
屋他五名・大助郷村々庄屋 高宮宿他二宿御間屋中 一通 三

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 寛政八年極月 坂田郡高橋村源右衛  
門他四名 愛知川宿御役人衆中様 一通 二〇

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 寛政九年十二月 坂田郡高橋村源右  
衛門他四名 愛知川宿御役人衆中様 一通 二一

拝借質物田地之事 寛政九年十二月 高橋村源右衛門他請人四名  
愛知川宿御役人衆中 一通 二五

拝借質物田地之事 寛政九年十二月 間田村友右衛門他請人四名  
愛知川宿御役人衆中 一通 二五

覚〔刎錢借用〕 寛政十一年九月 高橋村源右衛門他一名 愛知川  
宿御役人衆中 一通 二二

一札之事〔刎錢借用〕 寛政十一年十二月 愛知郡磯部村庄屋満右  
衛門他二名 愛知川宿御役人衆中 一通 二二

借用申金子之事 寛政十一年十二月廿九日 借主五郎助他証人二  
名 長兵衛殿 一通 六〇

覚〔刎錢借用〕 寛政十一年十二月 庄屋半右衛門 刎錢方御役人  
衆中 一通 二四

指越申当分証文事〔刎錢借用仮証文〕 寛政十二年十二月 藤  
内他一名 御役人衆中 一通 二五

借用申金子之事 享和元年十二月廿九日 借主五郎介他請人一名  
長兵衛殿 一通 六二

拝借質物田地之事 享和三年正月 東田堂村沢次他請人三名 愛  
知川宿御役人衆中 一通 三

質入申田地之覚 享和三年正月 布施村九右衛門他請人二名 愛  
知川宿御役人衆中 一通 四

別紙質物目録 享和三年正月 野瀬村太郎次他請人四名 愛知川  
宿御役人衆中 一通 五

質入申田地之事 享和三年正月 磯部村庄屋伝左衛門他請人二名  
愛知川宿御役人衆中 一通 五

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年正月 愛知川宿御役人長次  
郎他二十三名 刎錢當番御役人衆中 一通 二六

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年正月 坂田郡小田村借り主  
広右衛門他四名 愛知川宿御役人衆中 一通 二七

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年正月 愛知郡東田堂村拝借  
人沢次他四名 愛知川宿御役人衆中 一通 二八

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年正月 愛知郡磯部村拝借人  
庄屋伝左衛門他二名 愛知川宿御役人衆中〔裏書、石 太右〕 一通 二九

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年正月 蒲生郡布施村拝借人  
九右衛門他四名 愛知川宿御役人衆中〔裏書、石 太右〕 一通 二〇

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年二月 犬上郡野瀬村拝借人  
太郎次他四名 愛知川宿御役人衆中〔裏書、舟 弥三〕 一通 二二

質入申田地之事 享和三年二月 小田村広右衛門他請人四名 愛  
知川宿御役人衆中 一通 二五

永代売渡し申屋敷田地手形之事 享和三年二月 売主与右衛門  
他三名 伝九郎殿 一通 三

拝借質物田地之事 享和三年十二月 大路村喜藏他請人三名 愛  
知川宿御役人衆中 一通 五



添書之事〔借用金返済ニ付差出書〕 享和三年十二月 大路村喜藏ゝ愛知川宿御役人衆中 一通 五

拝借仕錢之事〔刎錢借用〕 享和三年十二月 浅井郡大路村拝借人喜藏他三名ゝ愛知川宿御役人衆中様〔裏書、山 庄次〕 一通 二三

讓狀之事〔田畠讓狀〕 文化八年十二月 親宗唯他証人三名ゝ娘とめゝ 一通 三六

讓狀之事〔田畠讓狀〕 文化八年十二月 宗唯他証人三名ゝ孫とよゝ 一通 三九

預り申錢之事 文化八年大晦日 そま村かり主庄屋太右衛門他二名ゝ愛知川宿庄屋半兵衛殿 一通 三〇

覚〔拝借錢引当田地証文〕 文化十一年十二月 拝借人恒右衛門他一名ゝ御役人衆中 一通 五

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十二年十二月 拝借人太郎右衛門他一名ゝ当村御役人衆中 一通 二三

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十二年十二月 愛知川村拝借人半四郎他一名ゝ同村御役人衆中様 一通 二四

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十三年十二月 拝借人嘉兵衛他一名ゝ同村御役人衆中様 一通 二五

拝借申錢之事 文化十三年十二月 拝借主惣左衛門他証人二名ゝ御役人衆中様 一通 三

借用申錢之事〔刎錢借用〕 文化十四年極月 愛知川村かり主猪右衛門他二名ゝ同村御役人衆中 一通 二六

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十四年十二月 愛知川村借主作右衛門他一名ゝ同村御役人衆中 一通 二七

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十四年極月 愛知川宿借り主三之丞他二名ゝ御役人衆中 一通 二八

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文化十四年正月 愛知川宿拾五ヶ村庄屋ゝ愛知川宿刎錢方御役人衆中様 一通 二九

永代売渡申居屋敷地之事 文政元年極月 うり主平八他証人四名ゝ源四郎殿 一通 三〇

借用申金子之事 文政元年極月廿九日 借主平八・証人庄藏他三名ゝ源四郎殿 一通 三一

拝借申一札之事〔刎錢借用〕 文政元年十二月 愛知川村かり主忠右衛門他一名ゝ同村御役人衆中様 一通 三二

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政元年極月 拝借人休平他一名ゝ同村御役人衆中 一通 三三

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政二年十二月 拝借人半右衛門他一名ゝ御役人衆中 一通 三三

借用申金子之事 文政三年正月 千田八郎他一名ゝ愛知川村庄屋半右衛門殿 一通 三四

永代売渡申畑事 文政三年二月 うり主忠右衛門他証人二名ゝ利右衛門殿 一通 三〇

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政三年十二月 拝借人忠三郎他二名ゝ御役人衆中 一通 三三

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政三年十二月 拝借人藤右衛門他二名ゝ御役人衆中様 一通 三四

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政三年十二月 拝借人半六他一名ゝ御役人衆中 一通 三五

拝借申金子之事 文政三年十二月 借主藤右衛門他証人德平ゝ御役人衆中様 一通 三六

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 文政四年十二月 かり主休平他二名ゝ御役人衆中様 一通 三六

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政四年極月	拝借人甚之助他二名	一通	二七	御役人衆中様	文政九年十二月	拝借人善三郎他一名	一通	一四〇
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 二名御役人衆中	文政五年極月大晦日	借主市郎平他	一通	二六	永代売渡シ申屋敷之事 利右衛門殿	文政九年十二月	売主甚介他証人三名	一通	四一
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中様	文政五年十二月	借主伝三郎他一名	一通	二五	永代譲リ申畑地之事 右衛門殿	文政十年正月	譲リ人長次郎他一名利	一通	四二
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 名御役人衆中	文政六年極月	拝借人小右衛門他二	一通	二〇	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政十年十二月	拝借人彦平他二名	一通	四三
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政七年十二月	借り主庄平他二名	一通	二三	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政十年十二月	拝借人十蔵他三名	一通	四四
覚〔畑高書上〕 御役人衆中	文政七年十二月	勘助御役人衆中	一通	二三	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政十年十二月	拝借人こと他三名	一通	四四
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政七年十二月	かり主勘助他二名	一通	二三	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 藤吉他二名御役人衆中様	文政十一年十二月	愛知川宿拝借人	一通	四四
刎錢拝借申錢之事 文政七年十二月	南組馬株中間惣代清次郎他	八名御役人衆中	一通	二三	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 名愛知川村御役人衆中	文政十二年十二月	かり主彦平他二	一通	四四
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中様	文政八年極月	拝借人嘉平次他一名	一通	二四	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 名御役人衆中様	文政十二年十二月	拝借人庄七他二	一通	四六
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政八年十二月	借主平八他四名	一通	二五	拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政十三年十二月	借主半六他二名	一通	四七
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政八年十二月	かり主休平他二名	一通	二六	一札之事〔村方御仕法金借用〕 一名御役人衆中	文政十三年十二月	借主甚七他	一通	四八
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	文政八年十二月	かり主藤平他二名	一通	二七	講金一札之事 役人衆中	文政十三年四月	講金請取主甚七他証人一名御	一通	四八
借用申錢之事〔刎錢借用〕 五郎他三名同村御役人衆中	文政九年十二月	愛知川村拝借人勘	一通	二六	覚〔御物成割付〕	文政十三年十月	石 善十・中 織二庄屋・	一通	九
借用申錢之事〔刎錢借用〕	文政九年十二月	かり主伝助他二名	一通	二六					

横目・惣御百姓中

拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保元年十二月	拝借人半六他三名	一通	一四
△愛知川村御役人衆中				
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保二年十二月	拝借人市□ <sup>△</sup> 他二名	一通	一五〇
△愛知川宿御役人衆中様				
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保三年十二月	借主権蔵他二名△	一通	一五一
御役人衆中				
永代売渡田地証文之事	天保三年九月十日	売主勘助他請人二名△源太郎殿	一通	一四
引請申錢之事〔借用金引受返納確約書〕	天保三年十一月	引受人重右衛門他一名△御役人衆中	一通	一六
借用申錢之事	天保三年極月	かり主庄□ <sup>△</sup> 他証人二名△庄屋勘平殿	一通	一六
覚〔御物成割付〕	天保四年十月	吉 闕次・閑 喜三△庄屋・横目・惣百姓中	一通	一〇
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	借用人七之助他二名△愛知川宿御役人衆中	一通	一三
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	拝借人與惣八他二名△愛知川村御役人衆中	一通	一三
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	拝借人忠右衛門他二名△愛知川村御役人衆中	一通	一四
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	拝借人小右衛門他二名△愛知川村御役人衆中	一通	一五
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	借主平八他三名△御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保四年十二月	拝借人源太郎他二名△御役人衆中	一通	一七

名△御役人衆中

拝借申金子之事	天保四年十二月廿七日	借主甚五右衛門△村方御役人衆中	一通	一六
拝借申金子之事	天保四年十二月	主殿△村方御役人衆中	一通	一五
拝借申金子之事	天保四年十二月廿九日	馬株惣代借主与市右衛門他請人一名△御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年正月	拝借人御寺〔宝満寺〕代善三郎他一名△御役人衆中	一通	一六〇
借用申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	南組馬式足分かり主惣代半右衛門他二名△愛知川宿御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	拝借人小三郎他二名△愛知川村御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	かり主平八他一名△御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	拝借人治郎八他三名△愛知川村御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	次右衛門他二名△御役人衆中様	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	拝借人辰弥他一名△愛知川村御役人衆中	一通	一六
拝借申錢之事〔勿錢借用〕	天保六年十二月	拝借人市平他二名△御役人衆中	一通	一六
村高井町数調べ帳	天保七年五月	神崎郡愛知川村庄屋勘平貸家請証文之事〔借主三津村爲治〕	一通	一四
天保七年六月日		家主庄平他一名△御役人衆中	一通	一六

借用申金子之事 天保七年十一月 愛知川村借主与惣八他一名 一通 六

中宿村彦兵衛殿(奥書、愛知川村庄屋助兵衛他一名)

借用申一札之事(宿帳運上錢借用) 天保七年十二月 借主四郎 一通 六

右衛門他証人一名御役人衆中

拝借申錢之事(別錢借用) 天保七年十二月 借主庄兵衛他二名 一通 一六

御役人衆中

拝借申錢之事(別錢借用) 天保七年十二月 かり主三平他四名 一通 一六

御役人衆中

宿詰泊り附帳(宿泊記録) 天保八年七月廿一日(同年十二月 一冊 二〇三

六日 野中(村)成家

貸家請証文之事(借家人長野村与兵衛) 天保八年八月 家主 一通 二九

長五郎他一名御役人衆中

一札之事(親子共離縁狀、養育料四十四兩付) 天保八年十二 一通 三

月 娘親惣七他親類四名七三郎殿

家借申一札之事 天保九年二月十二日 上平流村借主又左衛門他 一通 三〇

三名愛知川宿御役人衆中

指入申証文之事(畑方銀) 天保九年七月 拝借人庄平他一名 一通 七〇

庄屋勘平殿

借家請狀之事 天保九年十月 西菩提寺村借受人勘介他二名愛 一通 三三

知川村与惣八殿

借用申金子之事 天保十年四月 借主源四郎他証人三名長兵衛 一通 七二

殿

諸事願書留 天保十一年正月(同年十二月 神崎郡愛知川村 一冊 七

指上申御請書之事(親類絶家ニ付拝借金返上之請書) 天保 一通 七

十一年十二月十五日 愛知川村惣兵衛後家やえの御奉行様

高畝振入書取帳 天保十二年十一月 庄屋勘平 一冊 五

永代売渡申田地之事 天保十二年十二月 売主与三郎他二名 一通 四

利右衛門殿

御改正旅人旅籠直下之事(諸色値下ケ届) 天保十三年五月 一冊 二〇四

愛知川村

借家請狀之事(上蚊野村借主和助他五名) 天保十三年八月 一通 三三

請人兄文次他三名愛知川村御役人衆中

借家請狀之事(市村借主庄次郎) 天保十三年八月 親類庄藏他 一通 三三

二名愛知川村御役人衆中

借家請狀之事(長野中村借主里之市他五名) 天保十三年八月 一通 三四

親類惣惣兵衛他二名愛知川村御役人衆中

借家請狀之事(大門村借主こま他四名) 天保十三年八月 親 一通 三五

類利助他二名愛知川村御役人衆中

借家請狀之事(沓掛村借主与三吉他一名) 天保十三年八月 一通 三六

兄親利左衛門他二名愛知川村御役人衆中

御救金御年賦金御拝借金居り金覚帳 天保十三年十二月 庄 一通 三

屋清次郎他二名

拝借申錢之事 天保十三年十二月 拝借人久五郎他請人二名御 一通 七

役人衆中

拝借申金子之事(別錢借用) 天保十三年十二月 借主□□院他 一通 一七〇

二名當村御役人衆中

拝借申錢之事(別錢借用) 天保十三年十二月 かり主勝次郎他 一通 一七一

二名御役人衆中

拝借申錢之事(別錢借用) 天保十三年十二月 拝借人勘介他二 一通 一七二

名愛知川村御役人衆中

拝借申錢之事(別錢借用) 天保十三年十二月 かり主市郎左衛 一通 一七三

門他二名御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 四名御役人衆中	天保十三年十二月	馬親八右衛門他	一通	一七四
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 二名愛知川村御役人衆中	天保十三年十二月	拝借人伝五郎他	一通	一七五
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 名御役人衆中	天保十四年十二月	借主久三郎他二	一通	一七六
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	天保十四年十二月	借主伝助他二名	一通	一七七
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 御役人衆中	天保十四年十二月	借主弥平他四名	一通	一七八
拝借申錢之事〔刎錢借用〕 他一名御役人衆中	天保十四年十二月	借主太郎右衛門	一通	一七九
市村出作宅損毫歩之外諸入用相掛り候様御訴詔申上候ニ付 申開落増留記（弘化元年）辰十月 庄屋清次郎他三名			一冊	一八〇
市村出作宅損毫歩之外諸入用相掛り候様御訴詔被申上候ニ付不差出申開一条落増留記 弘化元年十一月 願人九右衛門他六名御奉行様			一冊	一八一
市村出作宅損毫歩之外諸入用相掛り候様御訴詔被申上候ニ付申開落増留記 弘化元年十一月 願人九右衛門他六名御奉行様			一冊	一八二
市村出作宅損毫歩之外諸入用相掛り候様御訴詔申上候ニ付申開落増留記 弘化二年菊月 庄屋清次郎他三名（御奉行宛カ）			一冊	一八三
借家請狀之事〔長野中村里之一他三名〕 弘化二年十月 請人・庄屋他三名愛知川村御役人衆中			一通	一八四
市村出作諸入用之儀ニ付諸事留帳〔出作出入〕 弘化二年十二月 願人九右衛門他六名御奉行様			一冊	一八五

一札之事〔講金請取〕 弘化二年十月 預リ主利右衛門他一名 庄屋十左衛門殿他一名			一通	一八九
一札之事〔講金請取〕 弘化二年拾月 預リ人半四郎他証人一名 御村役人衆中様			一通	一九〇
指入申一札之事〔講金請取〕 弘化三年三月 預リ主九右衛門他 請人一名庄屋十左衛門様			一通	一九一
一札之事〔講金請取〕 弘化三年三月 かり主長五郎・証人勘助 御役人様			一通	一九二
指入置申一札之事〔講金請取〕 弘化三年三月 預リ主仁平他請 人一名庄屋重左衛門様			一通	一九三
指入申一札之事〔講金請取質地証文〕 弘化三年十一月 講銀 請取人藤右衛門他一名御役人衆中			一通	一九四
永代売渡シ申田地之事 弘化三年十二月 売主与九郎請人二名 和平殿（奥書、庄屋重左衛門他二名）			一通	一九五
指入申一札之事〔講金請取屋敷等質入証文〕 弘化四年四月 預リ主喜助他二名御役人衆中			一通	一九六
指入申一札之事〔講金請取質地証文〕 弘化四年四月 借主藤 右衛門他一名御役人衆中			一通	一九七
乍恐以書付御伺御願奉申上候（宿番人無法之件御下知願） 弘化四年六月 高宮宿庄屋次右衛門他三宿七名御奉行様			一綴	一九八
為取替書之事（船旅人宿泊方取極メ） 弘化五年正月 愛知川 宿庄屋重左衛門他二名鳥井本宿御役人衆中			一通	一九九
指入申一札之事〔講金請取質地証文〕 弘化五年三月 預リ人 与惣八他一名御役人衆中			一通	二〇〇
指入申一札之事〔講引当質地証文〕 弘化五年三月 預リ主五 郎右衛門他一名御役人衆中			一通	二〇一

御請一札之事〔村番人不調法御託〕 嘉永元年四月 愛知川宿柏 一冊 三〇

屋庄兵衛他二ヶ村六名〆紀州様御用御役人衆中

一札之事〔堤防修理取極書〕 嘉永元年八月 北幡村庄屋源右衛門 一通 三四

門他二ヶ村五名〆愛知川村御役人衆中

差上申御請書之事〔橋掛ヶ方被仰付候ニ付請書〕 嘉永元年九月 一冊 三五

月 愛知川河御用掛り村々〆御代官所様

指入申一札之事〔仮橋掛ヶ方取極書〕 嘉永元年九月 下岸本 一通 三六

村弥兵衛他一名〆愛知川村御役人衆中

御救願書下 愛知川村〔救米願等扣〕 嘉永元年十月 庄屋重 一冊 三七

左衛門他二名〆御奉行様・御代官所様

覺〔神崎郡愛知川村、御物成割付〕 嘉永元年十月 梅 喜八・ 一通 二

竹 喜〆庄屋・横目・惣百姓中

〔神崎郡愛知川村、夫米・中間米勘定書〕 〔嘉永元年〕申十月 一通 三

〔一一号付文書〕

指入申一札之事〔講金請取〕 嘉永元年十一月 平八他一名〆御 一通 三

役人衆中様

一札之事〔講金請取〕 嘉永二年四月 かり主源五郎他二名〆御 一通 三六

役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永三年十二月 拝借人弥兵衛他三 一通 三八

名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永三年十二月 拝借人弥平次他二 一通 三八

名〆愛知川村御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永三年極月 拝借人次平他一名〆 一通 三八

御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永四年正月 借主權藏他二名〆御 一通 三八

役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永四年正月 拝借人文次他二名〆 一通 三八

御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永四年十二月 拝借人次郎左衛門 一通 一八五

他一名〆御役人衆中

五平後家すゑ・佐五郎、すえ宅ニ而相對死致候ニ付、御檢 一冊 三

使御越之上始末御尋ニ付御届書并ニ一統御答書之留記

嘉永五年六月二日 愛知川村自殺人すゑ養子藤太郎他十八名〆御 御奉行様・御代官所様

御茶壺御下向ニ付御献立御足錢願帳 嘉永五年十一月 愛知 一冊 二〇六

川宿御本陣甚五左衛門他四名〆御奉行様・御代官所様

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人作左衛門他 一通 一八六

二名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人新造他二名 一通 一八七

〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人長五郎他二 一通 一八八

名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人太助他二名 一通 一八九

〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人由松他一名 一通 一九〇

〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人次郎八他二 一通 一九一

名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人九右衛門他 一通 一九二

二名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 拝借人七之助他三 一通 一九三

名〆御役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 借主太藏他二名〆 一通 一九四

役人衆中

拝借申錢之事〔刎錢借用〕 嘉永五年十二月 借主太藏他二名〆 一通 一九四



御役人衆中

拝借申銭之事〔刎銭借用〕 嘉永五年十二月 拝借人徳兵衛他二名  
御役人衆中 一通 一五

永代売渡し申田地養水之事 安政二年十一月 売主喜右衛門他請人五名  
久兵衛殿 一通 一四

拝借申銭之事〔刎銭借用〕 安政三年十二月 拝借人久平他一名  
御役人衆中様 一通 一六

借用申金子之事 安政三年十二月 借主半三右衛門他証人一名  
北幡村喜内殿 一通 一五

諸事願書留 安政四年正月〜同五年十二月 庄屋半三右衛門  
一札之事〔建前取払方承諾書〕 安政五年正月 久七他一名  
御役人衆中 一通 一六

一札之事〔病死届〕 安政五年正月五日 奥州田村郡三春領春山村  
病死人・伴作同人弟軍七・同道人六名  
愛知川宿御役人衆中 一通 一八

御用宿外旅人改帳〔宿泊記録〕 安政六年四月 作右衛門  
御奉行様 一通 一七

往来手形一札〔万屋作五郎、身延山并諸国靈場順拝ニ付〕  
元治二年四月 大津下西八町本長寺  
国々御関所・在所御役人衆中 一通 一三

番附帳〔江戸積出扣帳〕 慶応二年九月 小林文三郎 一通 二三

〔乞食見付次等取調之事〕 (明治五年) 壬申五月 滋賀県庁 一通 一六

村中印取簿〔村定メ請印帳〕 明治九年三月 戸長辰巳又四郎 一通 一〇

○年代 未詳

拝借申銭之事〔刎銭借用〕 寅極月卅日 拝借人作右衛門他一名  
御役人衆中様 一通 一六

借用申証文之事〔刎銭年賦〕 未正月五日 借主甚左衛門他一名  
御役人衆中様 一通 一七

〔未二月廿五日紀州様御止宿ニ付宿泊記録〕 未二月十五日〜十二月十八日 一通 二〇

覚〔村割金差上書〕 未十二月廿五日 年寄中  
庄屋十左衛門殿 一通 二四

覚〔刎銭宿方へ御預ケ之分請取〕 未閏十二月 小武半四郎  
愛知川宿役人中 一通 二〇

覚〔金子請取〕 申七月晦日 太平  
御役人衆中様 一通 二六

覚〔金子請取〕 申十二月廿四日 長次郎  
御役人衆中 一通 二五

申正月ヨリ泊り附〔宿泊記録〕 二月十一日〜十二月十二日 一通 二九

酉之年御免割帳 (本高九拾五石八斗七升八合、免五ツ七分五厘、坪高七拾壹石五斗六升九合) 一通 一六

覚〔米・栗請取〕 酉十二月十一日 房右衛門  
甚蔵殿 一通 二七

書簡〔宿刎銭借用方願〕 十二月廿四日 山本権左衛門  
愛知川宿孫右衛門殿・役人中 一通 二〇

讓渡添証文之事〔下書〕 一通 一〇

拝借申銭之事〔刎銭借用〕 (後欠) 一通 一六

乍恐以書付御窺奉申上候〔天明元年人馬刎銭利足ニ付御伺〕 一通 二〇

〔宿諸費用書上状〕 一通 二二

上旅籠献立〔献立・費用書上〕 (後欠) 一通 二三

田附村文書

〔巳之年御物成極之事〕 (前欠) 元文二年十月 早崎八兵衛  
庄屋・横目・組頭惣中 一通 二

午年御物成極之事 元文三年十月 御検見中伝九郎・上坂八郎 兵衛／早崎八兵衛の庄屋・横目・組頭・惣御百姓中	一通	三
約束野裏堤切ニ付諸願書写 享保三年三月十二日／宝暦五年三月十七日 神崎郡乙女浜村庄屋六兵衛他七ヶ村十五名の御代官高橋久助殿他一名	一冊	六
明和七寅四月小鳴海分敷地借添ノ分〔反政改人別帳〕 明和七年四月	一冊	二五
覚〔年貢免状〕 文化五年十月 西 助之の庄屋横目・惣百姓中	一通	四
覚〔年貢免状〕 文化七年十月 御検見佐藤左衛門・島野源左衛門／西 助之・荒 孫三の庄屋・横目・惣百姓中	一通	五
覚〔年貢免状〕 文化十三年十月 御検見和田甚五右衛門・荒木庄吉／木 又右・大 喜右の庄屋・横目・惣百姓中	一通	六
奉預御銀之事〔御役所御用銀〕 文化十三年六月 桔梗屋まつ他三名の糸割符御役人中	一通	二三
覚〔年貢免状〕 文化十四年十月 大 喜右の庄屋・横目・惣百姓中 奉預御銀之事〔御役所御用銀〕 文化十四年十一月 小橋屋伝兵衛他二名の山形屋勘兵衛殿	一通	七
別紙引宛証文之事〔御役所御用銀〕 文化十四年 小橋屋伝兵衛他二名の山形屋勘兵衛殿	一通	二四
覚〔年貢免状〕 文政二年十月 大 喜右・松 宇次の庄屋・横目・惣百姓中	一通	二五
覚〔年貢免状〕 文政五年十月 御検見石尾太右衛門・金田実計／吉 軍次・石 善十の庄屋・横目惣百姓中	一通	八
指上申拝借証文之事 文政五年十二月 庄屋惣三郎他四名の南御代官所様	一通	九

覚〔年貢免状〕 文政六年十月 青 与五右・石 善十の庄屋・横目・惣百姓中	一通	一〇
覚〔年貢免状〕 文政七年十月 御検見都筑弥次右衛門・宇津木喜八郎／青 与五右・石 善十の庄屋・横目・惣百姓中	一通	二
指上申拝借証文之事 文政十一年十二月 庄屋榮治郎他二名の御代官所様	一通	二七
覚〔年貢免状〕 文政十三年十月 御検見佐成章次・三浦主水／石 善十・中 織之の庄屋・横目・惣百姓中	一通	三
指上申拝借証文之事 文政十三年十二月 庄屋惣次郎他二名の南御代官所様	一通	二八
指上申拝借証文之事 天保二年十二月 庄屋孫之丞他二名の南御代官所様	一通	二九
指上申拝借証文之事 天保五年十二月 庄屋惣三郎他二名の御代官所様	一通	三〇
指上申拝借証文之事 天保六年十二月 庄屋庄平他二名の御代官所様	一通	三一
指上申拝借証文之事 天保七年九月 庄屋十右衛門他二名の南御代官所様	一通	三三
指上申拝借証文之事 天保八年三月 庄屋清兵衛他二名の御代官所様	一通	三三
指上申拝借証文之事 天保八年三月 庄屋清兵衛他二名の御代官所様	一通	三四
指上申拝借証文之事 天保八年七月 庄屋清兵衛他二名の御代官所様	一通	三五
指上申拝借証文之事 天保九年十二月 庄屋孫四郎他二名の御代官所様	一通	三六

指上申拝借証文之事 天保十年正月廿九日 庄屋庄兵衛他二名 一通 三七

御代官所様

一札之事〔神興不法詮状〕 天保十一年四月 神三津屋村庄屋治郎右衛門他二名 田附村御役人衆中 一通 九

指上申拝借証文之事 天保十二年十二月十八日 庄屋清兵衛他二名 御代官所様 一通 三六

寛〔年貢免状〕 天保十三年十月 御検見武居李太・堀部正次／武信左・八 権五 庄屋・横目・惣百姓中 一通 三

人別送り手形之事〔今村磯吉内うの縁付〕 天保十四年正月 庄屋平兵衛・横目全六 田附様御役人衆中 一通 三

寛〔年貢免状〕 天保十五年十月 御検見浅見源五・山上弥次右衛門／田 喜兵・海 喜八 庄屋・横目・惣百姓中 一通 四

指上申一札之事〔喧嘩口論内済証文〕 弘化二年八月廿日 島村惣代議治郎他二名 田附村御役人衆中様 一通 二〇

百姓列座帳〔村内行事之各人席次取極帳〕 弘化三年九月 村役人・百姓中へ 一冊 一〇三

百姓列座帳〔村内行事之各人席次取極帳〕 弘化三年九月 村役人・百姓中へ 一冊 一〇四

乍恐以書付御答申上候〔神興渡り出入〕 弘化四年四月十五日 阿弥陀堂村庄屋吉平他八ヶ村十七名 御奉行様荒木儀太夫様 一通 二〇

寛〔年貢免状〕 嘉永元年十月 御検見松居武太夫・松沢新四郎／海喜八・竹 喜 庄屋・横目・惣百姓中 一通 一五

願書下〔水損地普請願〕 嘉永元年九月吉日 〔嘉永元年十月廿六日〕同三年六月廿七日 田附村庄屋与惣八他二ヶ村四名 御奉行様・御代官所様 一冊 九七

人別送り手形之事〔宮西村清七内ふさ縁付〕 嘉永二年二月 一通 三

庄屋丈介・横目原介 田附村御役人衆中

寛〔年貢免状〕 嘉永二年十月 御検見山下虎二郎・岡村善藏／竹喜・多賀 左 庄屋・横目・惣百姓中 一通 二六

寛〔年貢免状〕 嘉永三年十月 御検見植田又兵衛・三岡平五郎／竹喜 庄屋・横目・惣百姓中 一通 二七

送り手形一札之事〔林村庄兵衛娘いく縁付〕 嘉永四年正月 庄屋庄兵衛・同甚五郎 田附村御役人衆中 一通 三

殿様御巡村ニ付御触書一通 嘉永四年九月十三日 奉行・御代官所〔当村御通行九月十六日、庄屋忠兵衛〕 一冊 二

養子請取手形之事〔正路村清重郎〕 嘉永五年正月 庄屋五兵衛・横目友重郎 田附村御役人衆中 一通 四

為取替一札之事〔神興出入内済書〕 嘉永五年二月 阿弥陀堂村庄屋八郎平他八ヶ村十七名 本庄村御役人衆中 一通 一〇三

奉指上拝借証文之事 嘉永六年十二月 庄屋清七他四名 南御代官所様 一通 二九

寛〔西今村猪作内もす縁付〕 嘉永七年正月 庄屋武右衛門・横目平右衛門 田附村御役人衆中 一通 三

寛〔年貢免状〕 安政三年十月 松 新四・今 源八・高 五郎左 庄屋・横目・惣百姓中 一通 一八

晒布為替貸附御勘定帳 安政三年 御国産方 一冊 一〇六

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年 一冊 一〇七

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年 一冊 一〇八

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年 一冊 一〇九

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年 一冊 一一〇

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年 一冊 一一一

〔晒布為替貸附御勘定帳〕 安政三年	仮一冊 二三
人別請取手形之事〔阿弥陀堂村辰左衛門妹そよ縁付〕 安政四年正月 庄屋八郎平・横目十五郎・田附村御役人衆中	一通 二
宗門御改品々帳下 安政五年三月十四日・同六年 庄屋金次郎他二名・松原此面殿・安井半右衛門殿・浅居喜三郎殿	一冊 六
指上申拝借証文之事 安政五年十二月 庄屋宇左衛門他四名・南御代官所様	一通 二三
人別請取手形事〔下岡田村唯七内みつ縁付〕 安政六年正月 庄屋伝三郎・横目平之介・田附村御役人衆中	一通 七
指上申拝借証文之事 安政六年正月 庄屋金次郎他四名・南御代官所様	一通 二四
人別送り手形之事〔肥田村利八娘なよ縁付〕 安政七年正月 庄屋庄右衛門・同甚六・横目新七・田附村御役人衆中様	一通 八
御筋方様御書下ケ写〔村々江教諭書〕 万延元年九月 庄屋久治郎扣	一冊 三
覚〔年貢免状〕 万延元年十月 御検見和田甚五右衛門・高橋虎之介／大 加兵・高 五郎左・庄屋・横目・惣百姓中	一通 九
指上申拝借証文之事 万延元年十一月 庄屋久次郎他四名・御代官所様	一通 一〇
人別送り手形之事〔阿弥陀堂村伊三郎娘ちよ縁付〕 万延二年正月 庄屋重五郎・横目小兵衛・田附村役人衆中	一通 一〇
人別請取手形之事〔新河村甚六内つね縁付〕 万延二年正月 庄屋彦九郎・横目太右衛門・田附村御役人衆中	一通 一〇
指上申拝借証文之事 文久元年四月十一日 庄屋喜介他四名・南御代官所様	一通 一〇
人別送り手形之事〔神中村弥助内すわ縁付〕 元治二年正月 庄	一通 四
屋庄左衛門・横目原兵衛・田附村役人衆中	一通 四
宗目人別送手形之事〔雛形〕 元治二年正月	一通 四
人別送り手形受取之事〔江頭村とよ妹いま縁付〕 慶応二年正月 庄屋弥太夫・田附村御役人衆中	一通 四
人別請取手形之事〔西川村ちく妹そよ縁付〕 慶応二年二月 庄屋長蔵・年寄徳平・田附村御役人衆中	一通 四
卯年五人組御仕置帳下 慶応三年三月 惣百姓六十三名・庄屋久右衛門他二名・多羅尾主税様御役所	一冊 三
奉預り御講金之事 慶応三年五月 御調達人金六他十二名・庄屋忠右衛門・年寄久右衛門・彦根御仕法方様	一通 一三
〔徳川慶喜降伏謝罪他触〕 〔明治元年〕四月 田中大和他一名・神崎郡諸社家御中・村役人	一冊 三
田方内見合附元長二 田附村〔高帳〕 明治二年正月	一冊 一
已年宗門御改帳 明治二年五月 庄屋喜平他二名・大津御役所	一冊 二
人別送り手形之事〔本莊村利左衛門妹いと縁付〕 明治二年五月 庄屋源右衛門・同権右衛門・年寄伝右衛門・田附村御役人衆中	一通 四
人別請取手形之事〔田原村藤藏内たき縁付〕 明治三年二月 庄屋作平・年寄善平・田附村御役人衆中	一通 四
人別請取手形之事〔今村喜四郎娘つけ縁付〕 明治三年二月 庄屋太右衛門・年寄佐右衛門・田附村御役人衆中	一通 四
縁付請取一札之事〔下日吉村兵助娘たつ縁付〕 明治三年九月 庄屋佐右衛門・年寄和右衛門・田附村御役人衆中	一通 四
浄土真宗西派本末寺号其外明細帳 明治三年十月 円広寺・大津県御役所	一冊 一四
宗判之義ニ付御願書 明治四年三月 三ヶ寺門徒惣代庄屋金治郎	一冊 一四

他二名の大津県御役所

送り籍之事(長野中村藤井常次郎養子) 明治五年正月 戸長 一通 四

・副戸長・庄屋・横目大田附村御役人中

人籍送り券之事(本庄村前島豊治後家しひ不縁) 明治五年二月 一通 五〇

月 戸長山村権右衛門・副戸長大田附村戸籍掛り御中

送籍請取手形之事(乙女浜村松村兵助妹たき縁付) 明治五年八月 一通 五

八月 庄屋井口弥惣八・年寄今堀太平大田附村御役人衆中

送籍請証(本庄村国領喜八妹と縁付) 明治六年一月 戸長 一通 三

前田源右衛門・副戸長大田附村正副戸長御中

請籍之事(川南村松村兵助妹みを縁付) 明治六年一月 戸長 一通 三

川南三右衛門他一名大田附村戸長・副戸長御中

送籍証(長寺村広瀬義三郎娘わさ縁付) 明治六年十月 戸長 一通 五

橋本孫八・副戸長大田附村副戸長・戸長御中

朝鮮人街道請持掃除丁場御請書(触請書) 明治六年十二月廿五日 一冊 二四

五日戸長安居金四郎・副戸長西田喜助大滋賀県令松田道之殿

送籍証(新海村野田常七養子) 明治七年一月 戸長今井宇右衛門 一通 五

門・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(本庄村西村与吉養子) 明治七年正月 戸長前田源右衛門 一通 五

門・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(本庄村猪田松之助入籍) 明治七年二月 戸長前田源右衛門 一通 七

衛門・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(上小房村松島伝左衛門長女ふさ縁付) 明治七年三月十五日 一通 六

十五日 戸長杉村長兵衛・副戸長大田附村戸長・副戸長御中

送籍之事(宮西村沢甚助養女そま、とみ養女不縁) 明治七年三月 一通 五

三月 戸長居原田清太郎・副戸長大田附村戸長副戸長御中

送籍証(神海村山本儀右衛門姉はつ縁付) 明治七年九月廿二 一通 六〇

日 戸長森野善十郎・副戸長大田附村正副戸長御中

請取証(石代金請取) (明治七年) 戊十二月八日 新田村戸長安 一通 二〇

居文平大田附村正副戸長御中

昨明治七年秋網畝場相違御届ケ書 明治八年一月七日 稼人柴 一冊 三

田忠左衛門他二名大滋賀県令松田道之殿(滋賀県勤業専務才許裏書)

送籍証(阿弥陀堂村井口作右衛門娘と縁付) (ムシ) 明治八年四月 一通 六

一日 戸長福永嘉兵衛・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(下稲葉村渡辺清右衛門妹くま縁付) 明治八年四月二 一通 三

日 戸長渡辺長兵衛・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(三ツ谷村堀部権兵衛姉たけ縁付) 明治八年五月十六 一通 三

日 戸長佐々木利兵衛・副戸長大田附村戸長・副戸長御中

入籍請取証(田附村村田清九郎妹やえ縁付) 明治八年六月二 一通 六

十一日 普光寺村戸長河合太助・副戸長大田附村正副戸長御中

父病氣ニ付帰省願書(弟帰省願) 明治八年八月五日 田附村柴 一冊 六

田武右衛門大坂鎮台御中

大坂鎮台常備軍服役中帰省願ニ付御検印願書 明治八年八月五日 一冊 五

五日 柴田武右衛門大滋賀県権令籠手田安定殿

送籍証(樽ヶ畑村上坂佐介養子) 明治八年八月七日 戸長大林 一通 五

助太夫・副戸長大田附村正副戸長御中

送籍証(宮西村居原田金六娘ひて縁付) 明治九年一月 戸長 一通 六

居原田清太郎・副戸長大田附村戸長副戸長御中

送籍請取書(田附村居原田この引越) 明治九年三月 普光寺村 一通 七

戸長福川重右衛門・副戸長大田附村正副戸長御中

神崎郡田附村当春普請仕様帳 明治九年三月十四日 滋賀県権 一冊 六

令籠手田安定

請籍証(柴田市右衛門他三名引越) 明治九年四月 乙女浜村戸  
長木下喜平・副戸長井口弥三八 田附村正副戸長御中 一通 六

送籍証(山河原村田村富造養子) 明治九年五月 戸長丸野才治  
・副戸長富永小市 田附村正副戸長御中 一通 六

送籍証(太堂村村上仙五郎妹ちよ縁付) 明治九年八月 戸長久  
木治三郎・副戸長久木勘治郎 田附村正副戸長御中 一通 七

偏籍証(三ツ谷村柴田忠左衛門妹なつ縁付) 明治九年十月  
戸長佐々木利兵衛・副戸長堀部権兵衛 田附村正副戸長御中 一通 七

送り籍証(上岡部村大西久治郎養子不縁) 明治九年十一月  
戸長大西善治郎・副戸長岡田伊平 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(市村青木ついで他一名連子共縁付) 明治十年四月五日  
副戸長青木市左衛門 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(橋本町中川利助妹かよ縁付) 明治十年八月廿五日  
戸長辻田小兵衛 田附村戸長・副戸長殿 一通 七

送籍証(川南村前田伊三郎妹たけ縁付) 明治十年九月廿日  
戸長前田弥平・副戸長 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍受取証(今村柴田忠左衛門妹まつ縁付) 明治十年十月一  
日 戸長波田喜左衛門他一名 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(小川村中島利平姉シウ縁付) 明治十年十月十二日  
戸長由崎清七他一名 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(中藪宅町目若井湛次妹たづ縁付) 明治十年十月卅一  
日 戸長北村武敬 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(海瀬村寺田庄五郎長女さと縁付) 明治十年十二月十  
四日 戸長山本平太郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 七

送籍証(長野村阿蘇常次郎妹ひろ縁付) 明治十年十二月 戸  
長富永増治郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(海瀬村藤野巳之吉姉ひさ縁付) 明治十年十二月三十  
一日 戸長山本平太郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(石寺村西川新太郎養子) 明治十一年一月十五日 戸  
長西川金七他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(田附村中川爲治郎養子) 明治十一年二月十日 戸長  
柴田久右衛門他一名 金堂村正副戸長御中 一通 八

入籍証(阿弥陀堂村西田清六妹マキ縁付) 明治十一年四月十  
八日 戸長福永嘉兵衛他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(金屋村鉾山辰治郎従妹やす縁付) 明治十一年五月廿  
一日 戸長小副郷治郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍請取証(博勞町猪田松之介妻うた他一名不縁) 明治十  
二年一月廿三日 戸長奥野熊吉 田附村正副戸長御中 一通 八

受籍証(金田村福坂嘉左衛門姉とい縁付) 明治十二年三月十  
一日 戸長田村藤次郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(沓懸村河村安平二女きよ縁付) 明治十二年四月廿二  
日 戸長河村彦三郎他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

送籍証(新海村河瀬作右衛門長女葉津縁付) 明治十二年五月  
廿二日 戸長長島源右衛門他一名 田附村正副戸長御中 一通 八

入籍証(休光寺村前田小平養子) 明治十二年八月十五日 戸長  
河端彦兵衛 田附村戸長御中 一通 八

送籍証(円城寺村藤田密造養子) 明治十二年八月十五日 戸長  
戸長邱木久兵衛 田附村戸長御中 一通 九

請籍証(田附村塚本清右衛門入夫) 明治十二年十二月卅日  
彦留村戸長平田伝代門 田附村戸長役場御中 一通 九

(彦根藩貸下金年賦返納書) 明治十五年十一月四日 滋賀県令  
籠手田安定 田附村戸長西田金六(一二九号関係) 一通 一〇



〔彦根藩貸下金年賦返納書〕 明治十五年十一月四日 滋賀県令  
籠手田安定△田附村戸長西田金六宛（一三一号関係） 一通 二三

〔彦根藩貸下金年賦返納書〕 明治十五年十一月四日 滋賀県令  
籠手田安定△田附村戸長西田金六宛（一三五号関係） 一通 二二

〔彦根藩貸下金年賦返納書〕 明治十五年十一月 滋賀県令籠手  
田安定△田附村戸長西田金六宛（一三七号関係） 一通 二三

○年代 未詳

御掟書〔信楽表御役方御名前附〕 三月 一冊 二七

公儀御触書之写〔無住寺・御領分寺院案文等届方触〕奉行・  
寺社奉行△ 一冊 二四

金札御布令并罰金掟書 （明治）五月 行政官 一通 二六

農商布告〔新政府布告〕 （明治） 一冊 二五

栗 太 郡

安養寺村 伊勢村家文書

指上申一札之事〔居屋敷反敵歩御吟味被成候ニ付〕元禄十一年十月 江州栗太郡安用寺村庄や太右衛門他一名△本間与五右衛門様 一通 一

栗太郡安養寺村庄居屋敷反敵歩帳 元禄十一年十月日 安養寺村庄屋太右衛門他一名△本間与五右衛門様 一冊 二

本元返シ請状之事 宝永二年二月 手原村田主小兵衛他一名△安養寺村又兵衛殿 一通 三

乍恐指上ケ申口上書〔田地取戻シ出入〕 宝永六年 安養寺村又兵衛△吉沢軍平様 一通 四

乍恐指上ケ申候口上書〔田地取戻シ出入〕 宝永六年三月 安養寺村又兵衛△吉沢軍平様 一通 五

〔田地取戻シ出入〕 宝永六年四月 安養寺村又兵衛△吉沢軍平様 一通 六

濟状之事〔田地取戻シ出入〕 宝永六年九月 安養寺村安養寺・同村惣旦那中他四名△（宛名不詳） 一通 七

乍恐謹而以口上書奉願上候〔草苅場争論〕 享保廿年六月 酒井雅楽頭殿知行所安養寺村庄屋半右衛門他△山科毘沙門堂御門跡様御内御奉行様 一通 八

指上ケ申口上覚〔草苅場争論〕 （元文元年）辰五月廿八日 安養寺庄屋・同村年寄△金勝寺様御役人中様 一通 九

譲り渡し申田地之事 元文二年極月日 手原村田地譲り主傳兵衛他一名△安養寺村治兵衛殿 一通 一〇

譲り渡し申田地之事 元文五年十月廿日 手原村田地譲り主喜左衛門他三名安養寺村治兵衛殿 一通 二

譲り渡し申田地之事 元文五年十二月 同村田畑譲り主弥右衛門他一名安養寺村治兵衛殿 一通 三

譲り申田地之事 元文五年極月 同村田地譲り主太右衛門他一名安養寺村次兵衛殿 一通 三

譲り申田地之事 寛保二年十二月 同村田地譲り主源兵衛他一名安養寺村又兵衛殿 一通 四

寛保三年從公義被仰出候御書付之写〔在々川除堰等御普請定書〕 寛保三年十月 一冊 五

乍恐以書付奉願候〔種子米拝借願〕 延享二年三月 松井惣助下六ヶ村之内五ヶ村御奉行様 一通 六

明細帳 寛延二年三月 近江国栗太郎安養寺村 一冊 七

已年御勘定目録 寛延三年二月 安養寺村 一通 八

借用申銀子之事 宝暦元年十二月 安養寺村銀子借り主孫右衛門他一名安養寺村又兵衛殿 一通 九

酉年免相之事 宝暦三年十月 樋口清太夫庄屋・百姓 一通 二

覚〔込口米他〕 宝暦三年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二〇

覚〔込口米他〕 宝暦四年九月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 三

亥年免相之事 宝暦五年十月 樋口清太夫庄屋・百姓 一通 三

子年免相之事 宝暦六年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 四

覚〔込口米他〕 宝暦六年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 五

丑年免相之事 宝暦七年九月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 六

覚〔込口米他〕 宝暦七年九月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 七

寅年免相之事 宝暦八年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二六

覚〔込口米他〕 宝暦八年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二六

卯年免相之事 宝暦九年九月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二七

覚〔込口米他〕 宝暦九年九月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二七

辰年免相之事 宝暦十年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二八

巳年免相之事 宝暦十一年十月 樋口清太夫庄屋・百姓 一通 二九

覚〔込口米他〕 宝暦十一年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 二九

午年免相之事 宝暦十二年十月 樋口清太夫庄屋・百姓 一通 三〇

覚〔込口米他〕 宝暦十二年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 三〇

讓り申田地之事 宝暦十二年十二月 田地譲り主庄兵衛他一名安養寺村又兵衛殿 一通 三〇

未年免相之事 宝暦十三年十月 樋口清太夫庄屋・百姓 一通 三一

覚〔込口米他〕 宝暦十三年十月 樋口清太夫安養寺村庄屋・百姓 一通 三一

申年免相之事 明和元年十月 樋口源左衛門庄屋・百姓 一通 三二

覚〔込口米他〕 明和元年十月 樋口源左衛門安養寺村庄屋・百姓 一通 三二

覚〔込口米他〕 明和二年九月 樋口源左衛門安養寺村庄屋・百姓 一通 三三

覚〔琉球人美濃路往来人馬賃錢高割〕 明和三年五月 石原清左衛門松平大和守殿御役人中 一通 三三

戌年免相之事 明和三年十月 樋口源左衛門庄屋・百姓 一通 三四

亥年免相之事	明和四年九月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	哭	覚(込口米他)	明和四年九月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	哭
覚(込口米他)	明和四年九月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罍	譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
姓					譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	丑年免相之事	明和六年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
姓					覚(込口米他)	明和六年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	寅年免相之事	明和七年九月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	明和七年九月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
姓					本物返し田地之事	明和七年十二月	安養寺村田地売主忠左衛門他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	本物返し田地之事	明和七年十二月	安養寺村田地売主忠左衛門他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	門他一名ゝ又兵衛殿	明和七年十二月	安養寺村田地売主善左衛門他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
姓					門他一名ゝ又兵衛殿	明和七年十二月	安養寺村田地売主善左衛門他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	卯年免相之事	明和八年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	明和八年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
姓					辰年免相之事	明和九年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	永代算用帳	安永九年正月吉日	小山武兵衛	一冊	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	安永元年十二月	安養寺村田地譲主又八他二名ゝ同又兵衛殿	一通	罌
姓					午年免相之事	安永三年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	覚(込口米他)	安永三年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	姓				
姓					未年免相之事(前欠)	安永四年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	覚(込口米他)	安永四年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	姓				
姓					乍恐以書付御届申上候(藻取船御尋)	安永六年四月	安養寺村庄屋坂右衛門他二ヶ村庄屋ゝ石原清左衛門様	一通	罌
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	酉年免相之事	安永六年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	安永六年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
姓					姓				
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	戌年免相之事	安永七年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	安永七年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
姓					姓				
譲り渡し申田地之事	明和五年極月	田地譲り主藤兵衛他一名ゝ又兵衛殿	一通	罌	亥年免相之事	安永八年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	罌
覚(込口米他)	明和五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌	覚(込口米他)	安永八年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	罌
姓					永代算用帳	安永九年正月吉日	小山武兵衛	一冊	罌

子年免相之事	安永九年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	七
覚〔込口米他〕	安永九年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	七
姓				
丑年免相之事	天明元年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	七
覚〔込口米他〕	天明元年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	七
姓				
寅年免相之事	天明二年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	八
覚〔込口米他〕	天明二年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	八
姓				
卯年免相之事	天明三年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	八
覚〔込口米他〕	天明三年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	八
姓				
譲り申田地之事	天明三年十二月日	安養寺村田地譲り主善左衛門他一名ゝ又兵衛殿	一通	八
薙割合手形之事	天明四年二月日	安養寺村久左衛門ゝ安養寺村又兵衛殿	一通	八
辰年免相之事	天明四年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	七
覚〔込口米他〕	天明四年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	七
姓				
乍恐奉願候口上書〔出火仕候ニ付〕	天明四年十二月廿七日	庄屋清藏他二名ゝ御代官様御役所	一通	八
高書帳	天明五年正月吉日	安養寺村遠藤久左衛門	一冊	九
巳年免相之事	天明五年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	九
覚〔込口米他〕	天明五年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	九
姓				

午年免相之事	天明六年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	九
覚〔込口米他〕	天明六年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	九
姓				
乍恐奉願上候一札之事〔当村平右衛門妹まち婚姻〕	天明七年二月	庄屋清藏他二名ゝ御代官様御役所	一通	九
未年免相之事	天明七年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	九
覚〔込口米他〕	天明七年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	九
譲り申田地之事	天明七年十二月	同村田地譲り主孫兵衛他一名ゝ安養寺村勘右衛門殿	一通	九
乍恐奉願口上書〔池伏樋伏替〕	天明八年八月	庄屋清藏他二名ゝ御代官様御役所	一通	九
申年免相之事	天明八年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	一〇
覚〔込口米他〕	天明八年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	一〇
酉年免相之事	寛政元年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	一〇
覚〔込口米他〕	寛政元年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	一〇
姓				
戌年免相之事	寛政二年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	一〇
覚〔込口米他〕	寛政二年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	一〇
姓				
亥年免相之事	寛政三年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	一〇
覚〔込口米他〕	寛政三年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	一〇
子年免相之事	寛政四年十月	樋口源左衛門ゝ庄屋・百姓	一通	一〇
覚〔込口米他〕	寛政四年十月	樋口源左衛門ゝ安養寺村庄屋・百姓	一通	一〇
乍恐奉願口上書〔樋伏替〕	寛政五年二月	安養寺村庄や清藏	一通	一〇

他二名御代官様御役所

丑年免相之事 寛政五年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 二〇

覚(込口米他) 寛政五年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 二二

寅年免相之事 寛政六年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 二三

覚(込口米他) 寛政六年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 二三

寅歳御勘定帳 寛政六年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二四

借用銀子之事 寛政六年十二月 安養寺村借り主又八他四名の川 一通 二五

辺村権兵衛殿 寛政七年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 二六

卯年免相之事 寛政七年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 二七

覚(込口米他) 寛政七年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 二八

卯歳御勘定帳 寛政七年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二九

乍恐奉願上口上書(樋伏替) 寛政八年六月 庄屋清藏の御代官 一通 三〇

辰年免相之事 寛政八年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 三一

覚(込口米他) 寛政八年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 三二

辰歳御勘定帳 寛政八年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三三

早損見分下ケ帳 寛政九年十月 安養寺村 一冊 三四

巳年免相之事 寛政九年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 三五

覚(込口米他) 寛政九年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 三六

巳歳御勘定帳 寛政九年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三七

覚(込口米他) 寛政九年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 三八

巳歳御勘定帳 寛政九年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三九

覚(込口米他) 寛政九年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 四〇

巳歳御勘定帳 寛政九年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三六

午年免相之事 寛政十年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 三七

覚(込口米他) 寛政十年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 三八

午歳御勘定帳 寛政十年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三九

乍恐奉願上口上書(樋伏替願) 寛政十一年正月 安養寺村庄屋 一冊 四〇

清藏他二名御代官様御役所 寛政十一年二月 愛知郡小田村庄屋孫右衛門他一名同郡目加 一通 四一

覚(目加田村忠助・女房・俸引越ニ付宗門改帳面除ケ) 寛政十一年六月七日 江州栗太郡安養寺村年寄亦兵衛の御地頭御 一通 四二

田村御役人衆中 寛政十一年六月七日 江州栗太郡安養寺村年寄亦兵衛の御地頭御 一通 四三

乍恐口上書(宿人馬遣ひ方商人荷物継立方不取扱ニ付) 寛政十一年六月七日 江州栗太郡安養寺村年寄亦兵衛の御地頭御 一通 四四

未年免相之事 寛政十一年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 四五

覚(込口米他) 寛政十一年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 四六

未歳御勘定帳 寛政十一年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 四七

申年免相之事 寛政十二年十月 樋口源左衛門の庄屋・百姓 一通 四八

覚(込口米他) 寛政十二年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 四九

申歳御勘定帳 寛政十二年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 五〇

酉歳御勘定帳 寛政十二年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 五一

戌年免相之事 寛政十二年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 五二

覚(込口米他) 寛政十二年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 五三

戌歳御勘定帳 寛政十二年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 五四

覚(込口米他) 寛政十二年十月 樋口源左衛門の安養寺村庄屋・百姓 一通 五五

戌歳御勘定帳 寛政十二年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 五六

亥年免相之事 享和三年十月 樋口源左衛門・庄屋・百姓  
 覺〔込口米他〕 享和三年十月 樋口源左衛門・安養寺村庄屋・百姓  
 一通 一四

亥歲御勘定帳 享和三年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五

子歲御勘定帳 文化元年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一六

丑歲御勘定帳 文化二年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一七

永代譲り申田地之事 文化三年六月 田地譲り主清藏・安養寺  
 村地下年寄中  
 一通 一八

寅年御勘定帳 文化三年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一九

乍恐奉願上一札之事〔總村定七妹やゑ婚姻・野尻村兵左衛  
 門男子佐右衛門養子〕他 文化四年正月・文政十一年正月  
 仮綴 一五〇

庄屋清藏他二名・御代官様御役所  
 卯歲御勘定帳 文化四年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五一

辰年御勘定帳 文化五年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五二

巳歲御勘定帳 文化六年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五三

本物返シ田地之事 文化六年十二月日 安養寺村田地壳主藤右  
 衛門他二名・又右衛門様  
 一通 一五四

大福帳 文化七年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一五五

午歲御勘定帳 文化七年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五六

譲り渡し申田地之事 文化七年十二月日 田地壳主男七他一名・  
 又右衛門殿  
 一通 一五七

大福帳 文化八年正月吉日 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一五八

未年御勘定帳 文化八年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一五九

大福帳 文化九年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一六〇

申年御勘定帳 文化九年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一六一

大福帳 文化十年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一六二

酉年御勘定帳 文化十年閏十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一六三

大福帳 文化十一年正月  
 一冊 一六四

戌年御勘定帳 文化十一年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一六五

乍恐奉願候口上書〔庄屋後役願〕 文化十一年十一月 年寄・百  
 姓惣代・御代官様御役所  
 一通 一六六

譲り申田地之事 文化十一年十二月 安養寺村田地譲り主安養寺  
 他一名・同村又右衛門殿  
 一通 一六七

本物返シ田地之事 文化十一年十二月日 壳主亦兵衛他一名・勘  
 兵衛殿  
 一通 一六八

大福帳 文化十二年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一六九

亥年御勘定帳 文化十二年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一七〇

大福帳 文化十三年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一七一

子年御勘定帳 文化十三年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一七二

大福帳 文化十四年正月 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一七三

丑年御勘定帳 文化十四年十一月 近江国栗太郡安養寺村  
 一冊 一七四

大福帳 文化十五年正月日 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一七五

大福帳 文政二年正月吉日 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一七六

覺〔村方人馬目録立銀之内受取〕 文政二年閏四月十二日 惣代  
 伊右衛門・安養寺村庄屋清藏殿  
 一通 一七七

譲り申田地之事 文政二年極月 譲り主東方山・同村伊勢村又右  
 衛門様  
 一通 一七八

大福帳 文政三年正月吉日 伊勢村亦右衛門  
 一冊 一七九

御郭方御普請人足村割帳 文政三年八月 額田手永  
 一冊 一八〇



草津宿年賦銀仕方帳写し覚 文政三年九月七日 草津宿 一冊 一八

永代譲り申屋敷之事 文政三年十一月日 屋敷譲り主庄や清蔵  
他二名多右衛門殿 一通 一八

借用申銀子之事〔郷借〕 文政三年十二月 栗太郡安養寺村庄屋  
清蔵他五名多鍵屋佐七殿 一通 一八

大福帳 文政四年正月吉日 伊勢村多右衛門 一通 一八

草津助郷人馬掛り銀引受之事 文政四年七月 引受人親類惣代 一通 一八

七左衛門他一名多当村年寄中殿 一通 一八

譲り申田地之事 文政四年十二月 譲り主勇七他一名多太左衛門  
殿 一通 一八

一札〔安養寺後住之儀〕 文政四年十二月 親類惣代七左衛門・  
同紋治・門徒十七名多当村御役人中 一通 一八

譲り申田地之事 文政四年十二月 田地譲り主清蔵他一名多伊勢  
講仲間中 一通 一八

替地申山之事 文政四年十二月日 同村山地譲り主伊左衛門他一  
名多当村多右衛門殿 一通 一八

山替地証文事 文政五年二月 替主多右衛門他一名多市右衛門殿 一通 一八

替地証文之事 文政五年二月 替主市右衛門他一名多太右衛門殿 一通 一八

歛喜天浴油講募縁序 文政五年春 現住沙門 一通 一八

一札之事〔草津宿人馬賃銀ニ付助郷惣代及出訴〕 文政五年  
七月 庄屋清蔵他二名多年寄太右衛門殿 一通 一八

大福帳 文政六年正月日 伊勢村亦右衛門 一通 一八

一札之事〔銀子引合〕 文政六年二月 扣銀譲り主庄屋清蔵他一  
名多右衛門殿 一通 一八

本物返し屋敷開きの事 文政六年九月 屋敷開キ売主安養寺他 一通 一八

四名多右衛門殿 一通 一八

一札之事〔甚難渋ニ付借銀〕 文政六年十月 七左衛門他四名多  
市右衛門殿 一通 一八

永代譲り申田地之事 文政六年十二月 田地譲り主安養寺他一名  
多講帳講衆中作右衛門殿他四名 一通 一八

大福帳 文政七年正月吉日 伊勢村氏 一通 一八

永代譲申山之事 文政七年十二月 山地譲り主伊左衛門他一名多  
当村太右衛門殿 一通 一八

字沢ノ川堤切所三ヶ村立合勘定仕立帳 文政八年八月 安養  
寺村庄屋清蔵他二ヶ村庄屋多御代官様御役所 一通 一八

手形一札 文政八年十二月 市右衛門多右衛門殿 一通 一八

永代譲り申田地之事 文政八年十二月 田地売主作右衛門他三  
名多当むら太右衛門殿 一通 一八

本物返し田地之事 文政九年十二月 安養寺村田地売主七左衛門  
他四名多運台寺村七右衛門殿 一通 一八

頼母子譲り書付之事 文政九年十二月 講譲り主清蔵多右衛  
門殿他一名 一通 一八

大福帳 文政十年正月吉日 伊勢邑多右衛門 一通 一八

別紙証文之事〔銀子借用〕 文政十年五月 安養寺村〔イナリ〕 一通 一八

本物返し証文之事 文政十年七月 田地売主四郎左衛門他三名  
多当村多右衛門 一通 一八

大福帳 文政十一年正月吉日 伊勢村多右衛門 一通 一八

乍恐奉願上口上書〔嘉右衛門娘なかな縁〕 文政十一年正月 一通 一八

庄屋清蔵他二名多御代官様御役所 一通 一八

乍恐奉願口上書〔下鈎村九蔵男子新治良養子・木ノ川村吉  
右衛門女子うの養女〕 文政十一年正月 庄屋清蔵他二名多 一通 一八

御代官様御役所

五千石折勘定帳 文政十一年十二月 安養寺村 一冊 二三

人足折帳 文政十一年十二月 安養寺村 一冊 二三

金銀大福帳 文政十二年正月吉日 伊勢村太右衛門 一冊 二四

頼母子讓り書附之事 文政十二年正月 讓り主庄屋清藏他安養寺村年寄太右衛門殿 一通 二五

乍恐奉願上口上書〔蜂屋村兵治弟傳治郎養子・林村治右衛門娘とミ婚姻〕 文政十二年正月 庄屋清藏他二名御代官様御役所 飯一綴 二六

乍恐奉願上口上書〔當時金子五拾五兩并借被為仰付下候様奉願上候〕 文政十二年二月 庄屋丹藏御役人中様 一通 二七

乍恐御届奉申上口上書〔大雨ニ而出水ニ付沢ノ川筋堤切申候〕 文政十二年五月日 庄屋清藏他二名御代官様御役所 一冊 二八

乍恐奉願上口上書〔杭木下付願〕 文政十二年七月 庄屋清藏他二名御代官様御役所 一冊 二九

乍恐奉願上口上書〔沢ノ川堤切所杭俵其外諸入用〕 文政十二年七月 庄屋清藏他二名御代官様御役所 一冊 三〇

銀子預り書附 文政十二年十二月 安養寺村清右衛門京都清七殿 一通 三一

金銀大福帳 文政十三年正月吉日 伊勢村太右衛門 一冊 三三

乍恐奉願上口上書〔住職隱居願〕 文政十三年正月 安養寺等中御代官様御役所 一通 三三

一札之事〔頼母子落札ニ付引当手形〕 文政十三年十一月 同村願主治兵衛他二名御代官様御役所 一通 三四

五千石折勘定帳 文政十三年十二月 安養寺村 一冊 三五

寅歲草津宿助郷人馬銀目録 御分家方繕村 文政十三年十二月 一通 三六

月 他領会所勤番・惣代御庄屋中 讓り申田地之事 天保二年正月 田地讓り主伊左衛門他一名太右衛門殿 一通 三七

讓り申田地之事 天保二年二月 讓り主茂右衛門他一名多右衛門殿 一通 三八

〔馬持義助郷会所借財一件〕 天保二年四月廿五日 借用申金子之事 天保二年五月 借主勇治他三名太右衛門殿 一通 三九

枝手形之事〔百匁講〕 天保二年七月 願主六左衛門他一名當村御役人中 一通 三〇

乍恐奉願上口上書〔年寄太右衛門跡役〕他 天保二年九月同五年 庄屋太右衛門他一名御代官様御役所 飯一綴 三一

一札之事〔頼母子年賦崩濟証文引当手形〕 天保二年十二月 同村願主文右衛門他二名御役人中 一通 三二

乍恐奉願上口上書〔溜池拂水〕 天保三年七月廿日 庄屋又右衛門他二名御代官様御役所 飯一綴 三三

早損見分下ケ帳 天保三年十月 安養寺村 一冊 三四

辰歲勘定中出入覚帳 天保三年閏十一月 庄屋亦右衛門借用申金子之事 天保三年十二月 借用主勘兵衛他二名亦右衛門殿御取次中 一通 三五

借用申銀子之事〔夫喰米代銀并借願〕 天保四年四月日 借用主茂右衛門他六名表役人衆中殿 一通 三六

琉球人国役掛長〔草津宿助郷相勤候分〕 天保四年七月 庄屋亦右衛門他二名御代官様御役所 一通 三九

永代讓り申田地之事 天保四年十一月 田地讓り主茂右衛門他 一通 四〇

二名 <sup>〃</sup> 又右衛門殿	乍恐奉願上口上書〔勘当願〕	天保五年五月	願人家主長兵衛他	一通	二四一
五名 <sup>〃</sup> 御代官様御役所	一札之事〔安養寺借財〕	天保五年九月	安養寺門徒十八名 <sup>〃</sup> 当	一通	二四二
村庄屋又右衛門殿	午年御勘定中諸折算用帳	天保五年十一月	安養寺村庄屋又右	一冊	二四三
衛門	永代譲り申田地之事	天保五年十二月	譲り主当村作右衛門他	一通	二四四
一名 <sup>〃</sup> 同村又右衛門殿	永代譲り申田地之事	天保五年十二月	田地譲り主亦兵衛他一	一通	二四五
名 <sup>〃</sup> 亦右衛門殿	預り申銀子之事	天保五年十二月	安養寺村銀子預り主又右衛門	一通	二四六
他三名 <sup>〃</sup> 大橋村太郎右衛門殿	枝手形之事〔田地書入〕	天保五年十二月	本人勘兵衛 <sup>〃</sup> 御役人中	一通	二四七
永代譲り申田地之事	一名 <sup>〃</sup> 当村亦右衛門殿	天保五年十二月	田地譲り主勘右衛門他	一通	二四八
借用申銀子之事	本物返申田地之事	天保五年十二月	売主安養寺他四名 <sup>〃</sup> 伊勢	一通	二四九
講仲間中	本物返し申田地之事	天保五年十二月	売主当村安養寺他四名 <sup>〃</sup>	一通	二五〇
(宛名不詳)	譲り申山林地面之事	天保五年十二月	売主安養寺他四名 <sup>〃</sup> 亦	一通	二五一
右衛門殿	永代譲り申田地之事	天保五年十二月	売主安養寺他四名 <sup>〃</sup> 亦	一通	二五二
右衛門殿	本物返屋鋪之事	天保五年十二月	売主安養寺他四名 <sup>〃</sup> 亦右衛門殿	一通	二五三

借用申銀子之事	天保五年十二月	当村借用主茂右衛門他二名	一通	二五五		
庄屋又右衛門殿	引当書附之事	天保六年正月	願人勘兵衛御村方中	一通	二五六	
永代譲り田地之事	(宛名不詳)	天保六年正月吉日	田地譲り主亦兵衛	一通	二五七	
乍恐奉願上口上書〔六地藏村長十郎弟治郎兵衛養子・藤右衛門女子もと婚姻〕他	亦右衛門他二名御代官様御役所	天保六年二月	天保十二年正月	庄屋	一綴	二五八
借用申金子之事〔祠堂金〕	東方山安養寺御役者中	天保六年三月	借主繕村わさ他四名	一通	二五九	
一札之事〔借付証文〕	わさとの	天保六年三月	東方山安養寺知事繕村	一通	二六〇	
引当書附之事〔頼母子講落札ニ付〕	門他二名又右衛門殿	天保六年四月	願主作右衛	一通	二六一	
覚〔借用銀〕	相對添証文之事〔御用銀〕	天保六年五月	江州栗太郡安養寺村	一通	二六二	
借用申金子之事	譲り渡申山田地之事	天保六年七月	借用主忠八他一名又右衛門殿	一通	二六三	
庄屋又右衛門殿	〔田地・山林譲渡〕	天保六年十二月	山田譲り主茂右衛門他一名	一通	二六四	
又右衛門殿	一札之事〔名目銀拝借〕	天保七年四月	引請亦右衛門他一名	一通	二六五	
東方山安養寺御知事中	乍恐奉願届ケ申上口上書〔盜賊〕	天保七年六月	庄屋亦右衛門	一通	二六六	
他一名御代官様御役所				一通	二六七	

預り申金子之事 天保七年七月 卯兵衛と亦右衛門殿 一通 二六九

凶作畝引下ケ帳 天保七年十月 安養寺村 一冊 二七〇

覚（人馬員数取調） 天保七年十一月 庄屋亦右衛門他二名と御代官様御役所 一冊 二七一

一札之事（田地譲り） 天保八年正月 東方山安養寺知夏と安養寺村庄三殿 一通 二七三

砥坂山一件諸扣帳 天保八年二月廿四日 歳番安養寺村 一冊 二七三

借用申銀子之事 天保八年二月 願人嘉七他一名と勘兵衛殿 一通 二七四

拝借米一札之事（去申年存外大凶作ニ付） 天保八年二月 借用主本人誰他と御役人組頭中 一通 二七五

御拝借米一札之事（夫喰拝借願） 天保八年二月 忠兵衛他四十名と御役人中・組頭中殿 一通 二七六

一札之事（勘当本人平吉わび状） 天保八年三月 本人平吉他二名と庄屋又右衛門殿 一通 二七七

御国絵図御調ニ付書上覚 天保八年四月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二七八

乍恐御届ケ奉申上口上書（牛売払出入） 天保八年九月 庄屋亦右衛門他二名と御代官様御役所 一綴 二七九

御未進銀之事 天保八年十二月 借用主源藏他二名と庄屋又右衛門殿 一通 二八〇

永代譲り申山林地面之事 天保八年十二月 山譲り主嘉七他一名と庄司殿 一通 二八一

永代譲り申田地之事 天保八年十二月 田地譲主忠八他一名と茂七殿 一通 二八二

借用申銀子之事 天保八年十二月 借用主当村忠兵衛他二名と同 一通 二八三

村庄屋亦右衛門殿 永代譲り申田地之事 天保九年正月 田地譲り主忠八他一名と茂七殿 一通 二八四

別紙一札之事（借用銀） 天保九年三月 願人忠兵衛他一名と庄屋又右衛門殿 一通 二八五

乍恐奉願上口上書（石樋木ニ而仕替） 天保九年五月 庄屋亦右衛門他二名と御代官様御役所 一綴 二八六

乍恐奉願上口上書（寛門樋共普請ニ付） 天保九年六月 庄屋亦右衛門他二名と御代官様御役所 一綴 二八七

乍恐奉願上口上書（寛門樋共普請ニ付） 天保九年六月 庄屋亦右衛門他二名と御代官様御役所 一綴 二八七

伊右衛門他一名と御代官様御役所 天保九年六月 年寄 一冊 二八八

乍恐奉願上口上書（石樋栗之木板ニ而仕替） 天保九年八月 庄屋民右衛門他二名と御代官様御役所 一冊 二八九

免割算用帳 天保九年十一月 安養寺村 一冊 二九〇

借用申銀子之事 天保九年十二月 借用主同村文右衛門他一名と当村民右衛門殿 一通 二九一

永代譲り申畑ケ之事 天保十年三月 畑ケ譲り主安養寺他一名と又右衛門殿 一通 二九三

永代譲り申田地之事 天保十年四月 田地譲り主吉左衛門他三名と民右衛門殿 一通 二九三

御年貢浜出シ顔附帳 天保十年九月十日 安養寺村 一冊 二九四

早損場所見分下ケ帳 天保十年九月 安養寺村 一冊 二九五

借用申金子之事 天保十年十二月 借用主勘兵衛他一名と民右衛門殿 一通 二九六

乍恐奉届ケ口上書（宝永三年山論絵図・御裁許書奉差上候） 一綴 二九七

天保十一年九月十六日 安養寺村庄屋民右衛門他二名<sup>ノ</sup>御代官様御役所

子七月諸弘覚帳 天保十一年 伊勢村氏民右衛門 一冊 二九

永代譲り申田地山之事 天保十二年三月 田地譲り主茂七<sup>ノ</sup>庄屋民造殿 一通 二九

金銀出入并丑極月小拂帳 天保十二年十二月 伊勢村氏 一冊 三〇

譲り渡申田地之事 天保十二年十二月 東方山安養寺<sup>ノ</sup>庄屋民造殿 一通 三二

持荒起返り一筆限書拔帳 天保十四年三月七日 安養寺村 一冊 三三

覚〔村明細〕 天保十四年四月 安養寺村庄屋民造他二名<sup>ノ</sup>御代官様御役所 一通 三三

近江国栗太郡安養寺村田畑高反別帳 天保十四年八月 安養寺村庄屋民藏他三名<sup>ノ</sup>天野善之助様 一冊 三四

明細帳 天保十四年八月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三五

江州栗太郡安養寺当卯之御成毛可相納免状之事 天保十四年十一月 六嶋友右衛門他八名<sup>ノ</sup>庄屋・年寄・惣百姓 一通 三六

浄土宗寺人別御改帳 天保十四年十月 栗太郡安養寺村〔御藏方力〕庄屋富藏他二名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一綴 三七

借用申銀子之事 天保十五年正月 御料所安養寺村庄屋民藏他一名<sup>ノ</sup> 一通 三八

別紙一札之事〔本証文之利足ニ付〕 天保十五年正月 御料所安養寺村庄屋民藏他一名<sup>ノ</sup>〔宛名不詳〕 一通 三九

乍恐以書付を奉願上候〔鐘撞堂之儀〕 天保十五年三月 江州栗太郡安養寺村庄屋民藏他五名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一通 三〇

川越上知村々御料並吟味請証文写 天保十五年五月 安養寺村 一冊 三一

庄屋又右衛門

去ル亥年<sup>ノ</sup>去々寅年迄四ヶ年分草津宿助郷御手当馬銀取調帳 天保十五年六月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三三

荒所高反別仕訳帳 天保十五年七月 安養寺村 一冊 三三

御料所江州栗太郡安養寺村高反別帳 天保十五年八月改多羅尾久右衛門御代官所江州栗太郡安養寺村庄屋又右衛門他二名 一冊 三四

分郷御高位限仕訳帳 天保十五年八月 御藏方安養寺村 一冊 三五

水帳仕分写 天保十五年八月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三六

当辰早稲方内見合毛帳 天保十五年八月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三七

当辰晚稲方内見合毛帳 天保十五年九月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三八

御請証文〔凶作非常之節為手当貯穀之儀〕 天保十五年十月十日 江州栗太郡安養寺村庄屋民藏他九ヶ村庄屋・年寄・百姓代<sup>ノ</sup>信楽御役所 一冊 三九

天保十五年辰年村小入用帳 天保十五年 江州栗太郡安養寺村 一通 三〇

金銀大福帳 弘化二年正月吉日 一冊 三一

乍恐以書付を奉願上候〔大工職仕度奉存候〕 弘化二年二月 稼人長藏他三名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一通 三三

乍恐以書付ヲ奉願上候〔定免願〕 弘化二年二月 安養寺村庄屋又右衛門他二名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一冊 三三

借用申銀子之事 〔弘化二年七月〕 銀子借用主当村重兵衛他一名<sup>ノ</sup>庄屋又右衛門殿 一通 三四

覚〔定免請書写〕 弘化二年九月三日 江州栗太郡安養寺村庄屋又右衛門・同国野洲郡石田村庄屋弥右衛門他四名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一冊 三五

貯夫食増開書上帳 弘化二年十一月 江州栗太郡安養寺村庄屋又右衛門他四名<sup>ノ</sup>信楽御役所 一冊 三六

掛銀請取之通	弘化二年十二月	山郷年番勘定元々伊勢村民蔵様	一冊	三三七
弘化二巳年村小入用帳	弘化二年	江州栗太郡安養寺村	一冊	三三六
金銀大福帳	弘化三年正月吉日		一冊	三三九
〔助郷高・家数〕	弘化三年正月	多羅尾久右衛門御代官所・能勢熊之助知行所江州栗太郡安養寺村庄屋又右衛門他三名の御奉行所様	一冊	三三〇
午年浄土真宗門御改帳	弘化三年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三三二
午年真言律宗門御改帳	弘化三年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三三三
午年宗門御改帳	弘化三年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三三三
乍恐以書付御届奉申上候〔忠八他行衛相知レ不申候〕	弘化三年八月	江州栗太郡安養寺村親類平蔵他三名の信樂御役所	一冊	三三四
弘化三年村小入用帳	弘化三年	江州栗太郡安養寺村	一冊	三三五
金銀大福帳	弘化四年正月吉日		一冊	三三六
未年宗門御改帳	弘化四年三月	近江国栗太郡安養寺村	一通	三三七
乍恐以書附奉願上候〔拙僧安養寺住職仕度奉願上候〕	弘化四年三月	栗太郡安養寺村浄土真宗安養寺淵慈他三名の信樂御役所	一通	三三八
金銀大福帳	弘化五年正月吉日		一冊	三三九
乍恐以書附奉願上候〔安養寺住職隱居願〕	弘化四年三月	栗太郡安養寺村安養寺淵界・村役人の信樂御役所	一通	三四〇
覺〔講元勘定書〕	嘉永元年四月十一日	手原講元清兵衛の伊勢村又右衛門様	一通	三四一
〔御條目請書〕	嘉永元年四月	栗太郡安養寺村庄屋勘兵衛他四十名	一冊	三四二
申年宗門御改帳	嘉永元年四月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三四三
乍恐奉願上候口上書〔沢ノ川筋堤切所御普請調査〕	嘉永元年		一冊	三四四
八月 安養寺村庄屋勘兵衛他三名の御代官様御役所	八月		一冊	三四五
金銀大福帳	嘉永二年正月吉日		一冊	三四六
乍恐奉願上口上書〔安養寺隱居淵珍儀帳面除キ願〕	嘉永二年正月	安養寺親類惣代庄次他四名の御代官様御役所	一冊	三四七
浄土真宗寺人別御改帳〔浄土宗・律宗寺人別御改帳ヲ含ム〕	年号月〔嘉永二年二月〕	江州栗太郡安養寺村	一冊	三四八
人別御改帳	嘉永二年三月	江州栗太郡安養寺村	一通	三四九
〔鎌倉五山諸堂修復勸化ニ付触〕	〔嘉永二年〕	西十月	一通	三五〇
乍恐奉願上口上書〔助郷馬銀御下ケ渡〕	嘉永二年十一月	庄屋勘兵衛他二名の御代官様御役所	一通	三五〇
金銀大福帳	嘉永三年正月吉日		一冊	三五二
夫食御拝借米割合帳	嘉永三年正月	安養寺村	一冊	三五三
五人組覺帳	嘉永三年三月改	安養寺村	一冊	三五三
増減御改帳	嘉永三年三月	江州栗太郡安養寺村	一冊	三五四
人別御改帳	嘉永三年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三五五
乍恐奉願上候口上書〔凶作ニ付御用捨米願〕	嘉永三年十月	郷中拾老ケ村の御代官様御役所	一冊	三五六
戊年御勘定帳	嘉永三年十一月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三五七
金銀大福帳	嘉永四年正月吉日		一冊	三五八
乍恐奉願上口上書〔今宿村半四郎女子いま婚姻〕他	嘉永四年二月	庄屋勘兵衛他二名の御代官様御役所	一綴	三五九
戌歳村方小入用帳	嘉永四年三月	江州栗太郡安養寺村	一冊	三六〇
人別御改帳	嘉永四年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	三六一
本物田之事〔本物返し〕	嘉永四年七月	安養寺村本物売渡主藤	一通	三六二



四郎他三名の傳右衛門殿

乍恐奉願上口上書〔埋樋伏替〕 嘉永四年十一月 庄屋勘兵衛他  
二名の御代官様御役所 一通 三六三

亥年御勘定帳 嘉永四年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三六四

金銀大福帳 嘉永五年正月吉日 一冊 三六五

亥歲村方小入用帳 嘉永五年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三六六

人別御改帳 嘉永五年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三六七

永代譲り申山林地面之事 嘉永五年九月 譲り主藤四郎他一名  
の又右衛門殿 一通 三六八

子年御勘定帳 嘉永五年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三六九

近江国栗太郡・野洲郡村々普請米銀渡方帳 近州栗太郡安養  
寺村〔文化四年〕嘉永四年十二月ノ樋伏替ノ記事アリ 一冊 三六九

子年手原村出作年貢帳 嘉永五年霜月 安ようじむら 一冊 三七〇

寛〔嘉永五年〕慶応元年、御上様の御下ヶ穀 一通 三七一

当座金銀錢出入覚帳 嘉永六年 正月吉日 一冊 三七二

金銀大福帳 嘉永六年正月吉日 一冊 三七三

増減御改帳 嘉永六年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三七四

人別御改帳 嘉永六年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三七六

子歳村方小入用帳 嘉永六年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三七五

〔石部宿助卿免除願・付札〕〔嘉永五年〕十一月十九日・〔同六年〕  
丑三月 一冊 三七七

乍恐奉歎願口上書〔村方立行相成候様〕 嘉永六年九月日 安 一冊 三七八

養寺村の御代官様御役所 一冊 三七九

寺村庄屋勘兵衛他三名の御代官様御役所

早損檢見下ヶ帳 嘉永六年十月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三八〇

免割算用帳 嘉永六年十一月十一日 安養寺村 一冊 三八一

早損畝引算用帳 嘉永六年十一月 安養寺村 一冊 三八三

乍恐奉歎願口上書〔村方立行相成候様〕 嘉永六年十一月 庄 一冊 三八三

屋勘兵衛他二名の御代官様御役所 一冊 三八四

丑年御勘定帳下書 嘉永六年十一月 江州栗太郡安養寺村 一通 三八五

借用申銀子之事 嘉永六年十二月 借用主勘六他一名の又右衛門  
殿 一通 三八五

金銀大福帳 嘉永七年正月吉日 一冊 三八六

当座金銀錢出入覚帳 嘉永七年正月吉日 一冊 三八七

夫喰御救米割合帳 嘉永七年二月十六日 安養寺村 一冊 三八八

増減御改帳 嘉永七年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三八九

人別御改帳 嘉永七年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三九〇

浄土真宗寺人別御改帳 嘉永七年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 三九一

丑歳村方小入用帳 嘉永七年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三九二

御年貢門持帳 嘉永七年八月 安養寺村 一冊 三九三

免割算用帳 嘉永七年十一月三日 安養寺村 一冊 三九四

寅年御勘定帳 嘉永七年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 三九五

寅年手原村出作年貢帳 嘉永七年霜月 安養寺村 一冊 三九六

金銀大福帳 安政二年正月吉日 一冊 三九七

当座金銀錢出入覚帳 安政二年正月吉日 一冊 三九八

乍恐奉願上口上書〔樋伏替願〕他 安政二年正月 仮一綴 三九九

人別御改帳 安政二年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 四〇〇

寅年村方小入用帳 安政二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 四〇一

〔人数増減・孝行者調〕 安政二年三月 野洲郡杉江村庄屋良造 一通 四〇二  
他二名鎌田三郎大夫殿

増減御改帳 安政二年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 四〇三

覚〔貸附銀利足受取〕 安政二年六月九日 大津紀州御屋敷 一通 四〇四

〔江州栗太郡安養寺村庄屋勘兵衛他三ヶ村役人宛〕

安養寺村新池積書扣帳 安政二年六月 一冊 四〇五

地下方扣物覚帳 安政二年八月吉日 庄屋民造 一冊 四〇六

御地頭様御用状写 安政二年八月吉日 安養寺村庄屋民造 一冊 四〇七

願書并ニ書物扣〔納米、東方山安養寺他〕 安政二年八月吉日 飯一綴 四〇八

日 安養寺村庄屋民造

御年貢浜出シ顔附帳 安政二年九月十日 川越領安養寺村 一冊 四〇九

卯歳御年貢庭帳 安政二年九月十日 安養寺村 一冊 四一〇

卯歳御年貢門持帳 安政二年九月十日 安養寺村 一冊 四一一

為登申御米之事 安政二年九月十二日 庄屋民造御蔵 一通 四一二

乍恐奉願上口上書〔沢之川堤筋普請ニ付入用銀下付願〕 安 一冊 四一三

政二年九月 安養寺村庄屋民造他二名御代官様御役所

免割算用帳 安政二年十一月十七日 安養寺村 一冊 四一四

大津御勘定中諸入用覚帳 安政二年十一月廿五日 庄屋民造 一冊 四一五

卯歳手原村出作年貢帳 安政二年十一月 安養寺村 一冊 四一六

名寄帳 安政二年十一月 安養寺村 一冊 四一七

卯歳御勘定帳 安政二年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 四一八

献金高掛り割合帳 安政二年十一月 安養寺村 一冊 四一九

草津宿助郷馬銀目録 安政二年十一月 草津宿助郷釣リ部屋勤 一通 四二〇

番御役人中

溜池埋樋并堤切御普請御入用銀頂戴願書 安政二年十一月 一冊 四二一

江州栗太郡安養寺村

溜池埋樋并堤切御普請御入用銀頂戴願書 安政二年十一月 一冊 四二二

明治三年十一月 江州栗太郡安養寺村

覚〔貸附金利足請取〕 〔安政二年カ〕卯十二月朔日 大津紀州 一通 四二三

御屋敷〔安養寺庄屋勘兵衛他宛〕

過米帳扣并算用帳扣 安政二年十二月 庄屋民造 一冊 四二四

覚〔紀州屋敷貸付銀利足請取〕 〔安政二年カ〕乙卯十二月 佐 一通 四二五

野屋金七安養寺村庄屋勘兵衛殿

御未進銀貸付書帳 安政二年十二月改 安養寺村 一通 四二六

御年貢米取立帳合正米払算用帳 安政二年十二月 庄屋民造 一通 四二七

預り申銀子之事 安政二年十二月 安養寺村庄屋民造他三名 一通 四二八

手原村万治郎殿

〔差引帳〕 安政二年カ六年 又右衛門 一綴 四二九

覚〔金子受取〕 安政三年正月廿日 藤五郎 一通 四三〇

当座金銀錢出入覚帳 安政三年正月吉日 伊勢村氏 一冊 四三一

地下方扣物覚帳 安政三年正月吉日 庄屋民造 一冊 四三二

金銀大福帳 安政三年正月吉日 一冊 四三三

乍恐奉願上口上書〔家主民造男子又治郎養子〕他 安政三年 飯一綴 四三四

正月十一月 庄屋民造他二名御代官様御役所

増減御改帳 安政三年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 四三五

人別御改帳 安政三年三月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 四三六

三ヶ寺分寺人別御改帳扣 安政三年三月 安養寺村庄屋民造

卯歳村方小入用帳 安政三年三月 江州栗太郡安養寺村

差入申一札之事(銀子借用) 安政三年六月 四ヶ村惣代安養寺

村庄屋民造他三名寺居金七殿

御請申証文之事(免相)他 安政三年七月 十一ヶ村村役人

乍恐奉願上口上書(早損ニ付検見願) 安政三年八月 庄屋民

造他二名御代官様御役所

御年貢浜出シ顔附帳 安政三年九月廿二日 川越領安養寺村

辰歳御年貢庭帳 安政三年九月廿二日 安養寺村

辰歳御年貢門持帳 安政三年九月廿二日 安養寺村

反別割貫水算用帳 安政三年十一月十三日 安養寺村

免割算用帳 安政三年十一月十七日 安養寺村

大津御勘定中諸入用覚帳 安政三年十一月廿五日 庄屋民造

辰歳手原村出作年貢帳 安政三年十一月 安養寺村

樋御普請御入用銀頂戴願書 安政三年十一月 江州栗太郡安養

寺村

差入申一札之事(私家内一同里寺江引取申度段御願申候)

安政三年十一月日 浄土真宗安養寺恵海他一ヶ寺・三名御役人  
中様

辰歳御勘定帳 安政三年十一月 江州栗太郡安養寺村

早損畝引割合算用帳 安政三年十一月 安養寺村

覚(紀州屋敷貸附金返納受取) 安政三年十二月二日 大津紀州

御屋敷(安養寺村庄屋勘兵衛他宛)

覚(紀州屋敷貸附利足銀受取) 安政三年十二月四日 大津紀州

御屋敷(安養寺村庄屋勘兵衛宛)

御検見諸入用算用帳 安政三年十二月十三日 安養寺村

過米帳扣并算用帳扣 安政三年十二月 庄屋民造

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 安政三年十二月 庄屋民造

御未進銀貸付算用書帳 安政三年十二月改 安養寺村

金銀大福帳 安政四年正月吉日

地下方扣物寛帳 安政四年正月吉日 庄屋民造

乍恐奉願上口上書(家主善七女子せん婚姻) 安政四年二月

庄屋民造他二名御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(埋樋伏替願)他 安政四年二月 庄屋民造 仮一綴

他二名御代官様御役所

増減御改帳 安政四年三月 近江国栗太郡安養寺村

三ヶ寺分寺人別御改帳 安政四年三月 安養寺村庄屋民造

浄土宗門御改帳 安政四年三月 近江国栗太郡安養寺村

浄土真宗門御改帳 安政四年三月 近江国栗太郡安養寺村

人別御改帳 安政四年三月 近江国栗太郡安養寺村

五人組御改帳 安政四年三月 近江国栗太郡安養寺村

辰歳村方小入用帳 安政四年三月 江州栗太郡安養寺村

達写(其村百姓兩人川辺村の年貢不納之儀願出候ニ付)(安

政四年)巳四月八日 役所安養寺村庄屋

為取替申一札之事(出作田地年貢米不納之儀ニ付) 安政四

年四月 川辺村庄屋幡治郎他二名安養寺村庄屋民造殿

為取替申一札之事(出作田地年貢米不納之儀ニ付) 安政四

年四月 安養寺村出作持主利助他二名川辺村膳所方庄屋幡

## 治郎殿

覚〔紀州屋敷貸附金返納受取〕 安政四年閏五月廿八日 大津紀

一通 四四

州御屋敷々〔安養寺村庄屋勘兵衛宛〕

通〔川越郷中融通講掛金請取之通〕 安政四年五月 地下中

一冊 四七五

川越郷中講掛金当村分請取帳 安政四年五月 安養寺村

一冊 四七六

通〔川越郷中融通講掛金請取之通〕 安政四年五月 民造殿

一冊 四七七

乍恐奉願上口上書〔溜池堤普請銀拝借願〕 安政四年八月 庄

一冊 四七八

屋民造他二名々御代官様御役所

乍恐奉願上口上書〔養水溜池堤普請銀拝借願〕 安政四年八月

一冊 四七九

庄屋民造他二名々御代官様御役所

已歳御年貢門持帳 安政四年九月四日 安養寺村

一冊 四八〇

御年貢浜出シ顔附帳 安政四年九月四日 川越領安養寺村

一冊 四八一

已歳御年貢庭帳 安政四年九月四日 安養寺村

一冊 四八二

上之池普請金米貸算用帳 安政四年十月十五日 庄屋民造

一冊 四八三

免割算用帳 安政四年十一月六日 安養寺村

一冊 四八四

上之池普請銀算用帳 安政四年十一月十二日 安養寺村

一冊 四八五

大津御勘定中諸入用覚帳 安政四年十一月廿五日 庄屋民造

一冊 四八六

已歳御勘定帳 安政四年十一月 江州栗太郡安養寺村

一冊 四八七

已歳手原村出作年貢帳 安政四年十一月 安養寺村

一冊 四八八

樋御普請御入用銀頂戴願書 安政四年十一月 江州栗太郡安養

一冊 四八九

寺村

覚〔紀州屋敷貸附金返納受取〕 安政四年十二月朔日 大津紀州

一通 四九〇

御屋敷々〔安養寺村庄屋勘兵衛宛〕

覚〔元利とも返済〕 安政四年十二月廿八日 小山泰治郎々伊セ

一通 四九一

## 村民藏様

御未進銀貸付算用書帳 安政四年十二月改 安養寺村

一冊 四九二

杉江村金元利入算用帳 安政四年十二月 庄屋民造

一冊 四九三

過米帳扣并算用帳扣 安政四年十二月 庄屋民造

一冊 四九四

御年貢米取立帳合正米払算用帳 安政四年十二月 庄屋民造

一冊 四九五

仕法帳〔頼母子講〕 安政四年四月〔川越〕郷中〔十一ヶ村〕

一冊 四九六

金銀大福帳 安政五年正月吉日

一冊 四九七

地下方扣物覚帳 安政五年正月吉日 庄屋民造

一冊 四九八

已歳村方小入用帳 安政五年三月 江州栗太郡安養寺村

一冊 四九九

人別御改帳 安政五年三月 近江国栗太郡安養寺村

一冊 五〇〇

増減御改帳 安政五年三月 近江国栗太郡安養寺村

一冊 五〇一

覚〔紀州屋敷貸附金返納請取〕 安政五年六月二日 大津紀州御

一通 五〇二

屋敷々〔安養寺村庄屋勘兵衛宛〕

乍恐御届奉申上口上書〔大雨出水ニ而沢之川堤切荒所出来

一冊 五〇三

候ニ付〕 安政五年六月 庄屋民造他二名々御代官様御役所

一冊 五〇四

乍恐奉敷願口上書〔普請所入用銀并人足扶持方米下付願〕

一冊 五〇五

安政五年八月 庄屋民造他二名々御代官様御役所

一通 五〇六

乍恐奉願上口上書〔沢之川筋堤普請等見分〕 安政五年八月

一通 五〇七

庄屋民造他二名々御代官様御役所

午歳御年貢門持帳 安政五年九月 安養寺村

一冊 五〇八

御年貢浜出シ顔附帳 安政五年九月 川越領安養寺村

一冊 五〇九

午歳御年貢庭帳 安政五年九月 安養寺村

一冊 五一〇

免割算用帳 安政五年十一月九日 安養寺村

一冊 五一〇

午歳御勘定帳 安政五年十一月 江州栗太郡安養寺村

一冊 五一〇

午歳手原村出作年貢帳	安政五年十一月	安養寺村	一冊	五二
御田地土砂入御用捨米割合帳	安政五年十一月	安養寺村	一冊	五三
大津御勘定中諸入用覚帳	安政五年十一月	庄屋民造	一冊	五三
堤切御普請御入用銀米頂戴願書	安政五年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	五四
覚〔紀州屋敷貸附金返納請取〕	安政五年十二月朔日	大津紀州	一通	五五
御屋敷〔安養寺村庄屋勘兵衛宛〕				
京大津宿払算用書記	安政五年十二月五日	庄屋民造	一冊	五六
御年貢米取立帳合正米払算用帳	安政五年十二月	庄屋民造	一冊	五七
過米帳扣并算用帳扣	安政五年十二月	庄屋民造	一冊	五八
御未進銀貸付算用書帳	安政五年十二月改	安養寺村	一冊	五九
地下方扣物覚帳	安政六年正月吉日	庄屋民造	一冊	五〇
金銀大福帳	安政六年正月吉日		一冊	五二
永代譲り申山林地面之事	安政六年正月	山林地面譲り主平造他一名々庄屋民造殿	一通	五三
乍恐奉願口上書〔私娘婚姻ニ付宗門帳面加入願〕	安政六年正月日	松平大和守殿領分江州栗太郡安養寺村庄嘉石衛門他二名々御奉行様	一通	五三
人別送り一札之事〔源造娘もよ縁付ニ付〕	安政六年二月	安養寺村庄屋民造他一名々本多主膳正殿御領分江州甲賀郡石部宿御代官庄屋内貴周右衛門殿他一名	一通	五四
乍恐奉願口上書〔私弟養子ニ付宗旨入帳願〕	安政六年二月	松平大和守殿領分江州栗太郡安養寺村庄屋民造他二名々本多主膳正様御役所	一通	五五
五人組御改帳	安政六年三月	江州栗太郡安養寺村	一冊	五六

午歳村方小入用帳	安政六年三月	安養寺村	一冊	五七
増減御改帳	安政六年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	五八
浄土真宗寺人別御改帳	安政六年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	五九
人別御改帳	安政六年三月	近江国栗太郡安養寺村	一冊	五〇
宗門御改帳・五人組御改帳・例年一本証文下書〔浄土宗門・浄土真宗門御改帳〕	安政六年三月	庄屋民造	一冊	五一
差上申一札之事〔当宗門改弟子智眼名代ニ而相勤申度奉願上候〕	安政六年三月	庄屋民造他二名々宗門御改御役所	一通	五二
乍恐奉願届口上書〔植付〕	安政六年五月	庄屋民造他二名々御代官様御役所	一綴	五三
覚〔本物返田地代銀并作徳米代銀請取〕	安政六年七月	田地	一通	五四
本物譲り主藤四郎々庄屋民造殿				
本物返譲り申田地之事	安政六年七月	田地本物返譲り主藤四郎他一名々庄屋民造殿	一通	五五
乍恐奉願届口上書〔当村西福寺見譽儀出寺被致候ニ付〕	安政六年八月	庄屋民造他二名々御代官様御役所	一綴	五六
御年貢浜出シ顔附帳	安政六年九月	川越領安養寺村	一冊	五七
乍恐奉願上候口上書〔私忝秀治郎養子〕	安政六年十月	江州栗太郡安養寺村庄願主源造他二名々御奉行様	一通	五八
免割算用帳	安政六年十一月廿二日	安養寺村	一冊	五九
年々佐野金利足算用書〔安養寺・大橋・伊勢・石田村〕	安政六年十一月		一冊	五〇
未歳手原村出作年貢帳	安政六年十一月	安養寺村	一冊	五一
堤抱御普請御入用銀頂戴願書	安政六年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	五二

未歲御勘定帳 安政六年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五三

大津御勘定中諸入用覚帳 安政六年十一月 庄屋民造 一冊 五四

覚(紀州屋敷貸附利足金受取) 安政六年十二月四日 大津紀州 一通 五四

御屋敷(安養寺村庄屋勘兵衛宛) 一冊 五五

御未進銀貸付算用書帳 安政六年十二月改 安養寺村 一冊 五五

替濟駄賃覚 安政六年十二月 一冊 五五

過米帳扣并算用帳扣 安政六年十二月 庄屋民造 一冊 五五

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 安政六年十二月 庄屋民造 一冊 五五

借財割合算用帳 安政六年十二月 安養寺村 一冊 五五

御講銀并積立銀割合算用帳 安政六年十二月 安養寺村 一冊 五五

年賦割算用帳 安政六年 一冊 五五

地下方扣物覚帳 安政七年正月吉日 庄屋民造 一冊 五五

未歲村方小入用帳 安政七年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五五

人別御改帳 安政七年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五五

御年貢浜出シ顔附帳 万延元年九月 川越領安養寺村 一冊 五五

乍恐奉敷願口上書(御救米下付願) 万延元年九月 安養寺村他 一冊 五五

八カ村百姓代・年寄・庄屋御代官様御役所 一冊 五五

(御救夫喰米・米大豆御払平均直段書ニ関スル達) 万延元 一綴 五五

年十一月八日 役所拾壹ヶ村庄屋 一冊 五五

御救夫喰米割合帳 万延元年十一月 安養寺村 一冊 五五

大津御勘定中諸入用覚帳 万延元年十一月 庄屋民造 一冊 五五

申歳手原村出作年貢帳 万延元年十一月 安養寺村 一冊 五五

乍恐奉敷願口上覚(名目金濟方式ヶ年分金貳百両下付願) 一冊 五五

万延元年十一月 郷中拾壹ヶ村庄屋・年寄御代官様御役所 一冊 五五

申歳御勘定帳 万延元年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五三

人足三ヶ折(安養寺村・六地藏村・大橋村割) 万延元年十一月 一冊 五四

月 一冊 五五

御本丸就御炎上高掛金割合帳 万延元年十二月八日 安養寺村 一冊 五五

差引帳 万延元年十二月廿日 又右衛門 一冊 五五

覚(村入用) 万延元年十二月 一綴 五五

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 万延元年十二月 庄屋民 二通 五五

造(付、覚) 一通 五五

永代讓渡申田地之事 万延元年十二月 御領分小坂村讓リ主儀 一通 五五

兵衛他一名安養寺村民造殿 一冊 五五

過米帳扣并算用帳扣 万延元年十二月 庄屋民造 一冊 五五

金銀大福帳 万延二年正月吉日 庄屋民造 一冊 五五

地下方扣物覚帳 万延二年正月吉日 庄屋民造 一冊 五五

縁付送り手形(勘兵衛娘すゑ) 万延二年正月 松平大和守様御 一通 五五

領分栗太郡安養寺村庄屋民造他一名市橋老岐守様御在所蒲生 一冊 五五

郡仁正寺庄屋治兵衛殿他一名 一冊 五五

増減御改帳 万延二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五五

寺宗門御改帳(浄土宗西福寺・浄土真宗安養寺) 万延二年 一冊 五五

三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五五

人別御改帳・宗門御改帳扣 万延二年三月 江州栗太郡安養寺 一冊 五五

村 一冊 五五

申歳村方小入用帳 万延二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五五

乍恐御届奉申上候口上書(西福寺無住ニ付代僧之義) 万延 一冊 五五

二年三月 安養寺村庄屋民造他二名御代官様御役所 一冊 五五

御本丸就御炎上高掛金割合帳 文久元年五月十六日 安養寺村 一冊 五五



乍恐奉願上口上書〔西福寺住職相統願〕他 文久元年五月ノ同 仮一綴 五〇  
三年二月 庄屋民造他二名ノ御代官様御役所  
乍恐奉願届口上書〔植付〕 文久元年五月 庄屋民造他二名ノ 一通 五八  
御代官様御役所

極メ譲リ渡ス一札之事〔畑〕 文久元年八月 畑讓主上鈎村長三 一通 五二  
郎他二名ノ安養寺村又右衛門殿

〔和宮様下向ニ付宿々村々取調〕 文久元年八月 松平大和守 一通 五三  
領分栗太郡安養寺村

御年貢浜出シ顔附帳 文久元年九月 川越領安養寺村 一冊 五四  
乍恐奉願届口上書〔和宮様下向之節人馬多分入用ニ付〕他 仮一綴 五五  
文久元年十月 庄屋民造他二名ノ御代官様御役所

浜駄賃勘定覚帳 文久元年十一月日 一冊 五六

西歳御勘定帳 文久元年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 五七

西歳手原村出作年貢帳 文久元年十一月 安養寺村 一冊 五八

大津御勘定中諸入用覚帳 文久元年十一月 庄屋民造 一冊 五九

雑木成名寄并新畑名寄帳 文久元年十一月 安養寺村 一冊 六〇

〔助郷入用〕 文久元年十一月 安養寺村・六地藏村ノ御—— 一冊 六一

役銀取立引入算用帳 文久元年十二月廿一日 安養寺村 一冊 六二

秤御改員数帳 文久元年十二月 栗太郡安養寺村 一冊 六三

過米帳扣并算用帳扣 文久元年十二月 庄屋民造 一冊 六四

御年貢米取立帳合正米払算用帳 文久元年十二月 庄屋民造 一冊 六五

御未進銀貸付算用帳 文久元年十二月改 安養寺村 一冊 六六

〔地頭様ノ道中奉行所江御届ケニ相成候書付写〕〔文久元年〕 仮一冊 六七

十二月 御名家来——

〔和宮様関東下向之節助郷入用請取〕〔文久元年〕 一冊 五九  
〔人足代明細〕〔文久元年十一月ノ同二年十月〕 一冊 五九  
金銀大福帳 文久二年正月吉日 一冊 六〇

地下方扣物覚帳 文久二年正月吉日 庄屋民造 一冊 六一  
出入帳 文久二年正月吉日 伊勢村氏 一冊 六二

乍恐〔当村家主善治郎第三郎助勘当赦免願下書〕 文久二年二月 一通 六三  
月 庄屋・年寄ノ御——

乍恐奉願口上書〔娘婚姻ニ付宗門帳面加入願〕 文久二年二月 一通 六四  
松平大和守殿領分江州栗太郡安養寺村善治郎他二名ノ本多主膳正  
様御役所

奉願口上書〔当寺弟子快舜和州大王寺へ住職として転出  
につき宗門帳除け願・弟子貫請願〕 文久二年二月 江州栗 二通 六五  
太郡安養寺村東方山安養寺亮舜ノ御代官様御役所

増減御改帳 文久二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六六

人別御改帳・宗門御改帳扣 文久二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六七

寺宗門御改帳〔浄土宗西福寺・浄土真宗安養寺〕 文久二年三月 一冊 六八  
月 江州栗太郡安養寺村

五人組御改帳 文久二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六九

西歳村方小入用帳 文久二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七〇

助郷休役願書扣并ニ諸事覚書 文久二年三月 庄屋民造他三名 一冊 七一

ノ御代官様御役所

乍恐奉歎願口上書〔助郷休役願〕 文久二年五月 江州栗太郡安 一冊 七二  
養寺村庄屋民造他三名ノ道中御奉行所様

乍恐奉歎願口上書〔助郷休役願〕 文久二年五月 庄屋民造他三 一冊 七三  
名ノ中川亮平様他一名

御本丸就御炎上高掛金割合帳 文久二年五月 安養寺村 一冊 六四  
 乍恐奉敷願口上書(人馬繼立入用銀相嵩難決) 文久二年六月 一冊 六五  
 三宿助郷七ヶ村

達写(諸堂修復為助成在国勸化御免) (文久二年) 八月四日 一通 六六  
 役所拾壹ヶ村庄屋

御年貢浜出シ顔附帳 文久二年九月 川越領安養寺村 一冊 六七

戌歳御年貢庭帳 文久二年九月 安養寺村 一冊 六八

戌歳御年貢門持帳 文久二年九月 安養寺村 一冊 六九

免割算用帳 文久二年十一月九日 安養寺村 一冊 七〇

大津御勘定中諸入用覚帳 文久二年十一月 庄屋民造 一冊 七一

戌歳御勘定帳 文久二年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七二

貯穀割合帳 文久二年十一月 郷中 一冊 七三

戌歳手原村出作年貢帳 文久二年十一月 安養寺村 一冊 七四

御年貢米取立帳合正米払算用帳 文久二年十二月 庄屋民造 一冊 七五

過米帳扣并算用帳扣 文久二年十二月 庄屋民造 一冊 七六

覚(村方勘定) 文久二年十二月 一冊 七七

安養寺村出人足之通 文久二年 助郷物代 一冊 七八

(年賦銀覚) 文久二年 一冊 七九

地下方扣物覚帳 文久三年正月吉日 庄屋民造 一冊 八〇

金銀大福帳 文久三年正月吉日 一冊 八一

山寺屋鋪譲り証札之事 文久三年正月 安養寺譲り主清右衛門 一通 八二

大橋村油屋礮八殿 一冊 八三

今般諸家様御通行多ニ付敷願書扣 文久三年二月 安養寺村 一冊 八四

庄屋民造 年々諸願書并書付類扣 文久三年二月 庄屋民造他二名御代 一冊 八五

官様御役所 増減御改帳 文久三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八六

浄土宗門御改帳 文久三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八七

人別御改帳 文久三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八八

五人組御改帳 文久三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八九

戌歳村方小入用帳 文久三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九〇

乍恐口上書(上京御屋敷普請之義) 文久三年五月 郷中拾壹ヶ 一冊 九一

村庄屋御代官様御役所 品々書物之類写(加州侯幕府江差出届書写他) 文久三年七 一冊 九二

月四日~九日 乍恐奉敷願口上書(助郷人馬高賃錢拝借願) 文久三年八月 一冊 九三

庄屋・年寄御代官様御役所 亥歳御年貢庭帳 文久三年九月 安養寺村 一冊 九四

亥歳御年貢門持帳 文久三年九月 安養寺村 一冊 九五

御年貢浜出シ顔附帳 文久三年九月 川越領安養寺村 一冊 九六

乍恐再応奉願口上書(助郷勤金五百五拾兩拝借) 文久三年 一冊 九七

九月 草津宿・石部宿・土山宿・守山宿助郷各村役人御代官様 御役所 一冊 九八

助郷入用取調帳 文久三年九月 近江御領分拾壹ヶ村惣代安養寺 一冊 九九

庄屋民造他三ヶ村庄屋御代官様御役所 当亥年助郷入用凡取調帳 文久三年九月 近江御領分拾壹ヶ村 一冊 一〇〇

惣代安養寺村庄屋民造他三ヶ村庄屋御代官様御役所 乍恐奉御届口上書(当稲作之儀冷氣ニ付違作) 文久三年八・ 一冊 一〇一

九月 郷中拾壹ヶ村庄屋・年寄・百姓代の御代官様御役所

覚〔出津高割〕 文久三年十月六日 安養寺村・小坂村・下物村 一冊 六五〇

乍恐再三奉歎願口上書〔助郷人足馬銀拝借願〕 文久三年十月 一冊 六五一

安養寺村他七ヶ村庄屋中の御代官様御役所

草津宿助郷出人足門持帳 文久三年十一月朔日より 安養寺村 一冊 六五三

免割算用帳 文久三年十一月十九日 安養寺村 一冊 六五三

貯穀割合帳 文久三年十一月 六地藏村庄屋太左衛門他五ヶ村庄屋の御代官様御役所 一冊 六五四

規定書〔助郷人足触出し刻限改革〕 文久三年十一月 助郷村々庄屋・年寄 一冊 六五五

亥歳御勘定帳 文久三年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六五六

大津御勘定中諸入用覚帳 文久三年十一月 庄屋民造 一冊 六五七

亥歳手原村出作年貢帳 文久三年十一月 一冊 六五八

五千石折算用帳 文久三年十一月 当番安養寺村 一冊 六五九

安養寺村出人足通 文久三年十一月 助郷会所 一冊 六六〇

亥年草津宿助郷馬銀目録 文久三年十一月 草津宿助郷釣部屋勤番の安養寺村御役人中 一通 六六一

乍恐奉願上口上書〔十分一大豆銀納方猶予願〕 文久三年十一月 一冊 六六三

月 安養寺村他七ヶ村庄屋・年寄の御代官様御役所

奉頂載御米之事 文久三年十一月 拾壹ヶ村庄屋・年寄の御蔵 一通 六六三

御地頭様江届ヶ書之写扣〔御領分拾三ヶ村助郷御免除之儀〕 一冊 六六四

文久三年十二月廿一日 郷中惣代草津宿・石部宿・守山宿・土山宿掛り村々庄屋の御代官様御役所

当亥年助郷入用書上帳扣 文久三年十二月 江州栗太郡安養寺 一冊 六六五

村

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 文久三年十二月 庄屋民造 一冊 六六六

秣買取算用覚帳 文久三年十二月 安養寺村 一冊 六六七

過米帳扣并算用帳扣 文久三年十二月 庄屋民造 一冊 六六八

御朱印賃錢之通 文久三年十二月 助郷会所の安養寺村御役人中 一冊 六六九

預り申金子之事〔助郷一件ニ付金子預り〕 文久三年十二月 一通 六七〇

下物村庄屋久松矢一郎の安養寺村始外六ヶ村御庄屋衆中様

駄賃覚 文久三年十二月 一冊 六七一

御上洛ニ付御殿様御供被為蒙仰候ニ付助郷御免除願ニ付願書扣 文久三年十二月 安養寺村庄屋民造 一冊 六七二

〔伝馬銀之分他〕〔文久三年〕草津宿 一冊 六七三

差引帳 文久元・二・三年 又右衛門 一冊 六七四

雇人足之通 文久三年まで 助郷会所の安養寺村御役人中 一冊 六七五

亥年草津宿助郷人馬銀目録写〔文久三年〕十二月 助郷勤番の御役人中 一冊 六七六

右三年賦済切銀割合算用帳 文久四年正月廿四日 安養寺村 一冊 六七七

地下方扣物覚帳 文久四年正月吉日 庄屋民造 一冊 六七八

金銀大福帳 文久四年正月吉日 一冊 六七九

乍恐奉願上口上書再願之写〔助郷免除願〕 文久四年正月 草津宿・石部宿・守山宿・土山宿掛り村々庄屋の御奉行様 一冊 六八〇

名寄帳 文久四年二月 安養寺村 一冊 六八一

乍恐口上書〔助郷人足免除願〕子〔元治元年〕正月廿三日 下物村久松矢一郎の御政事様御役所 一通 六八二

〔石原清一郎殿役所の助郷ニ付達他〕 (元治元年) 三月十日 飯一綴 六六三

石原清一郎手代古川右八郎他三名の松平大和守様御役人中様

助郷一条ニ付諸入用扣物覚帳 元治元年三月十三日より 一冊 六六四

乍恐以書付奉歎願候(助郷人足免除除願) 元治元年三月十六日 飯一冊 六六五

安養寺村他五ヶ村庄屋の大津御役所

亥歳村方小入用帳 元治元年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六六六

乍恐奉願上口上書(助郷人足不差出儀御札ニ付) 元治元年 一冊 六六九

三月 江州栗太郡小坂村他七ヶ村庄屋の大津御役所

乍恐奉願上口上書(助郷馬銀下付願) 元治元年三月 安養寺 一冊 六六八

村庄屋民造他九ヶ村庄屋の御代官様御役所

増人之覚・減人之覚(人別改) 元治元年三月 栗太郡安養寺村 一通 六六七

村庄屋民造他二名の鎌田三郎太夫殿

人別御改帳扣・宗門御改帳扣・五人組御改帳扣 元治元年 一冊 六六〇

三月 江州栗太郡安養寺村

乍恐以書付奉願上候(助郷人足相除願) 元治元年四月十九日 一冊 六六一

松平大和守殿領分江州栗太郡安養寺村庄屋民造他五ヶ村庄屋の大

津御役所

御地頭様御用状写并ニ書物類写 元治元年四月 安養寺村庄 一冊 六六二

屋民造

乍恐奉御届口上書(植付届) 元治元年五月 庄屋民造二名の御 一通 六六三

代官様御役所

乍恐再三奉歎願口上書(前代未聞之宿掛リニ而金四百両拜 飯一冊 六六四

借願) 元治元年五月 安養寺村他七ヶ村々役人の御代官様御役

所

乍恐以書付奉願上候(人馬繼立諸入用御取調被成下候様) 一冊 六六五

元治元年五月 草津宿・石部宿・守山宿・土山宿掛リ村々庄屋の

御領主様御役場

乍恐奉歎願口上書(安養寺村外五ヶ村出人足不差出候趣ニ 飯一冊 六六六

付) 元治元年五月 両宿(草津・石部宿) 惣代の大津御役所

〔助郷休役願) 元治元年六月 江州栗太郡安養寺村他五ヶ村々役 一冊 六六七

人の御領主様御役場

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 元治元年六月 当御領分 一冊 六六八

江州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名の御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(助郷伏役願) 元治元年六月 江州栗太郡 一冊 六六九

伊勢落村他一ヶ村々役人の御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) 元治元年六月 草津宿・石 飯一冊 七〇〇

部宿・土山宿助郷村々役人の御領主様御役場

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) 元治元年六月 江州栗太郡 飯一冊 七〇一

安養寺村々役人の御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(宿助郷当分免除願) 元治元年六月 安養 飯一冊 七〇二

寺村庄屋他村々庄屋の御代官様御役所

乍恐奉歎願口上書(助郷休役願) 元治元年六月 当御領分江 一冊 七〇三

州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名の御領主様御役場

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 元治元年六月 当御領分 飯一冊 七〇四

江州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名の御領主様御役場

指村帳(代助郷) 元治元年六月 近江国栗太郡・蒲生郡六ヶ村 一冊 七〇五

京都御屋鋪江登物出し顔付帳(割木・柴ほか) 元治元年七月 一冊 七〇六

廿二日 安養寺村庄屋民造

乍恐奉御届口上書(稲虫・日照ニ付稲作如何相成可申哉) 飯一冊 七〇七

元治元年八月 庄屋民造他二名の御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(年寄退役)他 元治元年八月(同二年二月 飯一綴 七〇八

庄屋民造他二名の御代官様御役所

乍恐以書付奉願上候〔安養寺村外五ヶ村助郷出銀致呉不申  
一件日延猶予願〕 元治元年九月十二日 草津・石部両宿助郷  
惣代・安養寺村他五ヶ村の大津御役所 飯一冊 七〇

御年貢浜出シ顔附帳 元治元年九月 川越領安養寺村 一冊 七〇

子歳御年貢庭帳 元治元年九月 安養寺村 一冊 七二

乍恐奉願上口上書〔助郷休役免除之歎願書〕 元治元年十月 飯一冊 七三

江州栗太郡土村庄屋権右衛門他二名御代官様御役所

乍恐奉再歎願口上書〔馬銀下付願〕 元治元年十月 安養寺村 一冊 七三

庄屋民造他五ヶ村庄屋御代官様御役所

乍恐以書付奉歎願候〔石部宿助郷休役願〕 元治元年十月 当 一冊 七四

御領分江州栗太郡土村御領主様御役場

乍恐奉願上口上書〔助郷休役免除之歎願〕 元治元年十月 江 一冊 七五

州栗太郡安養寺村他四ヶ村御代官様御役所

乍恐以書付奉歎願候〔助郷休役願〕 元治元年十月 当御領分 一冊 七六

江州栗太郡・蒲生郡四ヶ村御領主様御役場

免割算用帳 元治元年十一月廿五日 安養寺村 一冊 七七

子歳手原村出作年貢帳 元治元年十一月 一冊 七八

子歳御勘定帳 元治元年十一月 江州栗太郡安養寺村 飯一冊 七九

大津御勘定中諸入用覚帳 元治元年十一月 庄屋民造 一冊 八〇

助郷一条ニ付折算用帳 元治元年十一月 一冊 八二

乍恐以書付奉願上候〔助郷休役願〕 元治元年十一月 草津宿 飯一冊 八三

・石部宿・土山宿助郷村々役人御領主様御役場

子歳草津宿助郷馬銀目録 元治元年十一月 草津宿助郷惣代・ 飯一冊 八三

勤番安養寺村御役人中

子歳草津宿助郷馬銀目録 元治元年十一月 草津宿助郷惣代・ 一通 八四

勤番安養寺村御役人中

御年貢米取立帳合正米拂米算用帳 元治元年十二月 庄屋民造 一冊 八五

夫人足并京登人足顔付帳 元治元年十二月 庄屋民造 一冊 八六

過米帳扣并算用帳扣 元治元年十二月 庄屋民造 一冊 八七

御年貢米浜出シ算用帳 元治元年十二月 庄屋民造 一冊 八八

永代譲り申山林地面之事 元治元年十二月 山林地面譲り主平 一通 八九

造他一名庄屋民造殿

〔助郷休役願〕〔元治元年〕子十二月十一日 大和守領分江州栗 飯一冊 九〇

太郡安養寺村他五ヶ村

〔運送駄賃〕 元治元年十二月 一冊 九一

差引〔村入用帳〕 元治元年 一冊 九二

地下方扣物覚帳 元治二年正月吉日 庄屋民造 一冊 九三

手扣帳 元治二年正月吉日 伊勢村民造 一冊 九四

金銀大福帳 元治二年正月吉日 一冊 九五

〔助郷出人足取締ノ請書〕 元治二年正月 御給々御役人中様・ 飯一冊 九六

膳所様助郷御取締御藏役人中様

式ヶ寺分寺宗門御改帳扣〔浄土宗西福寺・浄土真宗安養寺〕 一冊 九七

元治二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九八

人別御改帳扣・宗門御改帳扣・五人組御改帳扣 元治二年 一冊 九九

三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇〇

子歳村方小入用帳 元治二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇一

乍恐以書付奉願上候〔助郷休役願〕 元治二年四月 草津・石 一冊 一〇二

部両宿助郷村々役人御領主様御役場

乍恐奉御届口上書〔印鑑届〕 元治二年四月 庄屋民造他一名 一通 一〇三

御——御——

信州善光寺名古屋廻道順 元治二年卯月吉日 一冊 七四一

乍恐奉歎願候口上書(助郷休役免除之歎願) 元治二年四月 一冊 七四二

江州栗太郡安養寺村他三ヶ村々役人御代官様御役所

助郷休役願ニ付御見分一村ニ而入用帳 慶応元年五月廿八日 一冊 七四三

より 安養寺村

乍恐奉御届口上書(植付) 慶応元年閏五月 庄屋民造他二名 一通 七四四

御代官様御役所

助郷一条ニ付手扣 慶応元年五月 伊勢村民造 一冊 七四五

請証文扣(助郷休役之義) 慶応元年六月廿四日 庄屋民造 仮綴 七四六

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 慶応元年六月 庄屋民造 一冊 七四七

他三名横山信太郎様他一名

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 慶応元年六月 江州栗太 一通 七四八

郡安養寺村庄屋民造他三名道中御奉行様

村役書上ケ帳 慶応元年六月 東海道牧方宿助郷大久保加賀守領 一冊 七四九

分 水野河内守知行所河内国交野郡坂村

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 慶応元年六月 庄屋民造 一冊 七五〇

他三名横山信太郎様他一名

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) 慶応元年六月 近江国栗太 一冊 七五一

郡安養寺村庄屋民造他三名御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) 慶応元年六月 庄屋民造他 一冊 七五二

二名御代官様御役所

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) 慶応元年六月 近江国栗太 一冊 七五三

郡安養寺村庄屋民造他三名御代官様御役所

助郷休役願村柄御見分御公役様御逗留中并江州差村御廻村 一冊 七五四

諸事日記帳 慶応元年七月廿六日八月四日 庄屋民造

請証文(村柄御見分・助郷人馬勤方諸入用等御取調) 慶応元年七月廿六日 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村他四ヶ村々 一冊 七五五

役人横山信太郎様他一名

助郷休役願御見分ニ付諸入用勘定帳 慶応元年七月廿六日より 安養寺村・伊勢落村立会 一冊 七五六

去ル亥子被下金書上ケ帳(助郷村々江割戻し銀)

七月 江州栗太郡安養寺村 慶応元年 一冊 七五七

万延元年申年々昨子年迄五ヶ年之間助郷人馬勤辻諸入用書上

帳下書 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七五八

差村書上帳下(代助郷) 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村・伊勢落村 一冊 七五九

差村書上帳下書(代助郷) 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七六〇

・伊勢落村

指村帳(代助郷) 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七六一

指村帳(代助郷) 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七六二

指村帳(代助郷) 慶応元年七月 栗太郡安養寺村・伊勢落村 一冊 七六三

万延元年申年々昨子年迄五ヶ年之間草津宿助郷人馬諸入用書 一冊 七六四

上帳 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村

子年買上人足賄銀并馬賄銀仕訳書 慶応元年七月 一冊 七六五

助郷人馬諸入用立銀相場 (慶応元年) 丑七月・八月三日 安 仮綴 七六六

養寺村庄屋民造

覚(助郷村々江亥子年被下金書上ケ帳下書) (慶応元年) 丑 仮綴 七六七

七月

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 慶応元年七月 江州栗太 一冊 七六八



郡安養寺村庄屋民造他三名道中御奉行様

村高家数人別書上ケ帳下書 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 六九

村役書上ケ帳 慶応元年七月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村 飯一綴 七〇

借財書上帳下書 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 一冊 七一

万延元年申年子年迄馬銀調書帳 慶応元年七月日 一冊 七三

助郷休役願ニ付村柄御見分之節奉差上候差村絵図面扣 慶応元年七月 安養寺村 (付、断簡 三枚) 二枚 七三

助郷調ニ付諸入用覚帳 慶応元年七月 安養寺村 一冊 七四

村高家数人別書上ケ帳 慶応元年七月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村 一冊 七五

村役書上ケ帳下 慶応元年七月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村 一冊 七六

草津宿助郷人馬諸入用書上帳下書 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村 (付、借財書上帳 四枚) 一冊 七七

乍恐以書付奉願上候(助郷休役願) 慶応元年七月 江州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名道中御奉行様 一冊 七八

助郷休役願御見分ニ付諸入用払方帳 慶応元年八月 安養寺村 一冊 七九

道直シ井ニ小夫人足手間覚 慶応元年八月 伊勢落村・安養寺村 一冊 八〇

村柄御見分ニ付人足手間調帳 慶応元年八月 安養寺村 一冊 八一

飯代井ニ扣物万書上ケ帳 慶応元年八月 伊勢落村・安養寺村 一冊 八二

流地譲り渡山地面之事 慶応元年八月 安養寺村譲り主清右衛門 一通 八三

門他一名大橋村油屋磯八殿

御年貢浜出シ顔附帳 慶応元年九月 川越領安養寺村 一冊 八四

丑歳御年貢庭帳 慶応元年九月 安養寺村 一冊 八五

松茸山御来客入用覚帳 慶応元年九月 庄屋民造 一冊 八六

乍恐奉欺願口上書(夫喰御救米拝借願) 慶応元年九月 九ヶ村庄屋・年寄・百姓代御 一冊 八七

免割算用帳 慶応元年十一月朔日 安養寺村 一冊 八八

奉拝借御米之事 慶応元年十一月 下物村・杉江村々役人七名 一通 八九

△(宛名不詳) 丑歳御勘定帳 慶応元年十一月 江州栗太郡安養寺村 一通 九〇

御田地石砂入畝引算用帳 慶応元年十一月 安養寺村 一冊 九一

丑年助郷馬銀目録 慶応元年十一月 草津宿助郷惣代安養寺村御役人中 一通 九二

奉拝借御米之事 慶応元年十一月 安養寺村他八ヶ村々役人二十四名△(宛名不詳) 一綴 九三

乍恐奉願上口上書(年貢米積違ニ而過納ニ付御下ケ渡) 慶応元年十一月 安養寺村庄屋民造他二ヶ村御藏 一通 九四

乍恐奉願上口上書(拝借米) 慶応元年十一月 村々庄屋・年寄△御代官様御役所 一通 九五

御朱印賃錢之落扣 慶応元年十一月より 安養寺村 一冊 九六

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 慶応元年十二月 庄屋民造 一冊 九七

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 慶応元年十二月 庄屋民造 一冊 九八

過米帳扣并算用帳扣 慶応元年十二月 庄屋民造 一冊 九九

奉拝借御米之事(夫喰御拝借) 慶応元年十二月 拝借主作兵衛他十名△庄屋・年寄衆中様 一通 一〇〇

草津宿助郷馬銀目録 慶応元年十二月 草津宿助郷惣代杉江村御役人中 一通 八二

〔橋掛り勤候村々御進発ニ付当分助郷差免候儀〕(慶応元年カ) 丑十二月二日 一通 一四六

慶応元年丑年中落人足切付書 慶応元年 一冊 八三

新替山地面譲り渡一札之事 慶応元年 藤四郎他四名(宛名不詳) 一通 八四

丑年馬銀帳 慶応元年 草津宿助郷 一冊 八五

御印状写(当分助郷休役・代助郷申付) 慶応元年六月十二日 一冊 八六

近江・豊前・丹波国桑田郡・舟井郡五十一ヶ村名主・組頭

草津宿定助郷之内当時皆高勸村々給之仕訳書帳 慶応元年七月改 伊勢村民造 一冊 八六

差引帳 慶応元年・同三年 傳右衛門民造様

助郷人馬勤辻諸人用書上帳雛形 (慶応元年) 丑何月 安養寺村々役人・横山信太郎様他一名 一綴 八七

金銀大福帳 慶応二年正月吉日 一冊 八八

地下方扣物覚帳 慶応二年正月吉日 庄屋民造

乍恐御願奉申上口上書(大般若經転読御札献上願) 慶応二年正月 江州栗太郡安養寺村庄屋民造他二名御代官様御役所 一通 八二

日光御法会ニ付村高書上ヶ帳 慶応二年二月 松平大和守領分 一冊 八三

江州栗太郡安養寺村 一冊 八三

日光御法会ニ付村高書上ヶ帳 慶応二年二月 松平大和守領分 一冊 八三

江州栗太郡安養寺村 一冊 八三

〔本堂并望門修復願〕 慶応二年二月 同郡野尻村大工徳兵衛他二名中井保治郎様御役所 一通 八四

差入申一札之事(改心一札) 慶応二年二月 本人石松他四名 一通 一五四

若御蓮中様

一札之事(改心一札) (慶応年間カ) 本人專治郎他三名御役人衆中・村方衆中 二通 一五五

乍恐奉願上口上書(荒張村新右衛門男子弥七簀養子)他 慶応二年三月 庄屋民造他二名御代官様御役所 一綴 八五

式ヶ寺分寺宗門御改帳扣(浄土宗西福寺・浄土真宗安養寺) 慶応二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八六

増減御改帳 慶応二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八七

人別御改帳・宗門御改帳・五人組御改帳 慶応二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 八八

本物返譲り申田地之事 慶応二年三月 田地本物返譲り主浅吉他一名庄屋民造殿 一通 八九

御請書(人馬御継立御用改革) 慶応二年三月 草津宿定助郷村々御取締森善治郎様他一名 一冊 九〇

丑歳村方小入用帳 慶応二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九一

乍恐奉御届口上書(日光御法会ニ付村高取調) 慶応二年四月 庄屋民造他二名御代官様御役所 一冊 九二

乍恐奉御届口上書(植付) 慶応二年五月 庄屋民造他二名御代官様御役所 一通 九三

乍恐奉願上口上書(風損凶作ニ付検見願) 慶応二年八月 安養寺村他八ヶ村々役人御代官様御役所 一冊 九四

乍恐奉願上口上書(夫喰拝借願) 慶応二年八月 郷中拾老ヶ村々役人御代官様御役所 一冊 九五

助郷休役願并村柄御見分入用帳 慶応二年八月 安養寺村 一冊 九六

乍恐奉願上口上書(助郷休役願) (慶応二年カ) 寅八月 飯一冊 一三七

田畑譲り請為取替一札之事	慶応二年八月	田地譲り請主口ゆ	一通	八七
他二名ノ親類衆中殿				
乍恐奉御届口上書(大風雨ニ付建物吹倒之分)	慶応二年八月		一冊	八六
安養寺村始村々役人ノ御代官様御役所				
乍恐奉願口上書(普請所入用銀并人足御扶持方米下付願)	慶応二年八月	庄屋民造他二名ノ御代官様御役所	一冊	八五
乍恐奉願口上書(普請所入用銀并人足御扶持方米下付願)	慶応二年八月	庄屋民造他二名ノ御代官様御役所	一冊	八四
慶応二年八月	庄屋民造他二名ノ御代官様御役所			
御年貢貢出シ顔附帳	慶応二年九月	川越領安養寺村	一冊	八三
風損凶作御檢見帳	慶応二年九月	江州栗太郡安養寺村	一冊	八三
寅歳御年貢門持帳	慶応二年九月	安養寺村	一冊	八三
寅歳御年貢庭帳	慶応二年九月	安養寺村	一冊	八四
差上申一札之事(稲草御改粹入)	慶応二年九月	江州栗太郡	一通	八五
安養寺村田主清右衛門他四名・村役人ノ御代官様御役所				
乍恐奉願口上書(出人足猶予願)	慶応二年十月	郷中拾老ケ	一冊	八六
村惣代杉江村庄屋本間良造他二名ノ御代官様御役所				
免割算用帳	慶応二年十一月十七日	安養寺村	一冊	八七
寅歳手原村出作御年貢帳	慶応二年十一月	安養寺村	一冊	八八
寅年御勘定帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	八九
御年貢運賃并堤切御普請入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九〇
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九一
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九二
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九三
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九四
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九五
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九六
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九七
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九八
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	九九
御年貢運賃并堤切御普(請)入用其外馬代銀取調帳	慶応二年十一月	江州栗太郡安養寺村	一冊	一〇〇

慶応三年三月 江州栗太郡安養寺村

人別御改帳・宗門御改帳・五人組御改帳扣 慶応三年三月

江州栗太郡安養寺村

増減御改帳 慶応三年三月 江州栗太郡安養寺村

寅歳村方小入用帳 慶応三年三月 江州栗太郡安養寺村

古御高札文言写 慶応三年三月 安養寺村庄屋民造

草津宿助郷会所出金請取手形 慶応三年三月六日、四月廿八日

宇野林平の安養寺村庄屋殿

新かゝ山地譲り申一札之事 慶応三年三月 地元安養寺村庄屋

又右衛門他三名の大橋村礮八殿

覚〔金子受取〕 慶応三年四月晦日〔草津宿〕助郷会所の安養寺村

御役人中

乍恐奉御届口上書〔植付届〕 慶応三年五月 庄屋民造他二名の

御代官様御役所

土蔵小屋雪隠普請入用払方帳 慶応三年六月改 真照寺年番中

夫人足賃銭割合帳 慶応三年六月 郷中

卯歳御年貢門持帳 慶応三年九月 安養寺村

卯歳御年貢庭帳 慶応三年九月 安養寺村

証〔御初穂料受取〕 慶応三年十月 武州水野天満宮役人の栗太郡

安養寺村御役人中

馬銀勘定帳 慶応三年十一月

御年貢運賃并馬代銀取調帳 慶応三年十一月 江州栗太郡安養

寺村

御年貢運賃并馬代銀取調帳 慶応三年十一月 江州栗太郡安養

寺村

卯年御勘定帳 慶応三年十一月 江州栗太郡安養寺村

夫喰御拝借米貸付并取立帳 慶応三年十一月 安養寺村

大津御勘定中諸入用覚帳 慶応三年十一月 庄屋民造

卯歳草津宿助郷馬銀目録 慶応三年十一月 草津宿助郷物代の

安養寺村御役人中

免割算用帳 慶応三年十一月 安養寺村

助郷休役被仰渡ニ付御請証文写 慶応三年十二月六日 安養寺

村

助郷休役被仰渡ニ付御請証文写 慶応三年十二月 安養寺村

過米帳扣并算用帳扣 慶応三年十二月 庄屋民造

差引覚 慶応三年十二月

御年貢米取立帳合正米払米算用帳 慶応三年十二月 庄屋民造

浜駄賃算用帳 慶応三年十二月 庄屋民造

卯歳手原村出作御年貢帳 慶応三年十一月 安養寺村

永代譲り申山地面之事 慶応三年十二月 山地面譲り主平造他

一名の庄屋又右衛門殿

覚〔助郷人足雇銀目録〕〔慶応三年〕卯十二月

御触書并御書状写 慶応三年 安養寺村

山地面譲申一札之事 慶応四年正月 組頭善七他三名の庄屋民

造殿

山地面譲申一札之事 慶応四年正月 組頭長七他三名の庄屋民

造殿

畑譲申一札之事 慶応四年正月 組頭重助他三名の庄屋民造殿

金銀大福帳 慶応四年正月吉日

出入帳 慶応四年正月吉日 伊勢村又右衛門	一冊	八六
地下方扣物覚帳 慶応四年正月吉日 庄屋民造	一冊	八七
手扣帳 慶応四年正月吉日 伊勢村氏	一冊	八六
御上様御調達金請取証文(仮手形・書簡) 慶応四年二月十日、 九月八日 高岡九郎左衛門他五名、安養寺村民造殿他三名	二通	八九
御親征被仰出候ニ付草津宿増助郷御朱印写 慶応四年二月 安養寺村	一冊	九〇
御親征中増助郷高書帳写 慶応四年二月 安養寺村	一冊	九一
乍恐奉願上口上書(年寄退役願)他 慶応四年二月 民造他一名、御代官様御役所	一綴	九二
大津御裁判所御触書写 慶応四年三月より 安養寺村庄屋	一冊	九三
卯歳村方小入用帳 慶応四年三月 江州栗太郡安養寺村	一冊	九四
人別御改帳・宗門御改帳・五人組御改帳扣 慶応四年三月 江州栗太郡安養寺村	一冊	九五
式ヶ寺分寺宗門御改帳(浄土宗西福寺・浄土真宗安養寺) 慶応四年三月 江州栗太郡安養寺村	一冊	九六
増減御改帳 慶応四年三月 江州栗太郡安養寺村	一冊	九七
乍恐奉願上口上書(年寄跡役) 慶応四年三月 庄屋民造他一名 、御代官様御役所	一通	九八
御免状写(草津宿江差出し候扣書) 慶応四年閏四月 前橋領分 江州栗太郡安養寺村	一冊	九九
村鏡帳 慶応四年四月 近江国栗太郡安養寺村	一冊	一〇〇
乍恐奉御届口上書(植付) 慶応四年閏四月 庄屋民造他二名、 御代官様御役所	一通	一〇二
沢之川堤切普請ニ付扣物覚帳 慶応四年五月十二日 庄屋民造	一冊	一〇三

乍恐奉御届口上書(出水ニ而沢之川堤筋切込ニ付見分願) 慶 慶応四年五月十三日 庄屋民造他二名、御代官様御役所	一冊	九三
乍恐奉御届口上書(沢之川堤筋切込ニ付田地土砂入) 慶 四年五月 庄屋民造他二名、御代官様御役所	一冊	九四
乍恐奉願上口上書(沢之川筋水損堤普請願) 慶応四年六月 庄屋民造他二名、淀様御役所	一冊	九五
乍恐奉願上口上書(沢之川筋堤普請願) 慶応四年六月 前橋 少將領分江州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名、淀様御役所	一通	九六
奉拝借御米之事 慶応四年六月 拝借主作兵衛他四名、村御役 人様	一通	九七
乍恐奉願上口上書(沢之川筋堤普請願) 慶応四年六月 前橋 少將領分江州栗太郡安養寺村庄屋民造他三名、淀様御彼所	一冊	九八
切所普請諸入用算用帳写 慶応四年六月庄屋民造	一冊	九九
宿方改革被仰出候箇条写(伝馬所取締役人撰之義他) 慶 四年六月 草津宿助郷安養寺村	一冊	一〇〇
乍恐奉願上口上書(沢之川筋堤普請入用費下付願) 慶応四年 七月 庄屋民造他二名、御代官様御役所	一冊	一〇二
御田地土砂入并水押書上帳下書 慶応四年七月 安養寺村	一冊	一〇三
大津県令所御触書写 慶応四年八月(同年五月、明治二年正月) 安養寺村庄屋	一冊	一〇四
証文之事(金札拝借) 慶応四年八月 江州栗太郡安養寺村又右 衛門、商御法会所	一通	一〇五
覚(村高并除地取調) 慶応四年八月 庄屋民造他二名、御代官 様御役所	一冊	一〇六
辰歳御年貢庭帳 慶応四九月 安養寺村	一冊	一〇七

辰歲御年貢門持帳 慶応四年九月 安養寺村

一冊 九七

乍恐奉願上口上書〔田地一円御見分願〕 慶応四年九月 庄屋

一冊 九六

年寄御——御——

乍恐奉願上口上書〔田地一円御見分願〕 慶応四年九月 庄屋

一冊 九六

民造他二名御御

辰歲手原村出作御年貢帳 慶応四年十一月 安養寺村

一冊 九〇

写〔石部宿増助郷ニ付触〕 (明治元年) 二月 内国寮・摂津国

一通 九三

村々・河内国村々

御印章之写〔御一新ニ付而者宿助郷共組替、草津宿江附屬〕

一冊 三三七

(明治元年) 辰閏四月 御役所々江州栗太郡草津宿・下物村他百

六十四ヶ庄屋・組頭

〔會計御基金御用〕 (明治元年) 辰八月 栗太郡安養寺村又右衛門

一通 九三

覚〔大津宿宿詰人足〕 明治元年九月

一通 九三

乍恐奉願上口上書〔沢之川筋堤切込田地土砂入ニ付鋤下用

一冊 九四

捨願〕 明治元年十月 庄屋民造他二名御代官様御役所

乍恐奉願上口上書〔沢之川筋堤切込田地土砂入ニ付鋤下用

一冊 九三

捨願〕 明治元年十月 庄屋民造他二名御代官様御役所

土砂入并凶作御引割合算用帳 明治元年十月 安養寺村

一冊 九六

土砂入并水押御用捨引算用帳 明治元年十月 安養寺村

一冊 九七

御布令書并御書状写 明治元年十月・同二年六月 安養寺村

一冊 九六

庄屋

大津御勘定中諸入用覚帳 明治元年十一月 庄屋民造

一冊 九三

老人名前書上帳 明治元年十一月 安養寺村

一冊 九四〇

辰歲御勘定帳 明治元年十一月 江州栗太郡安養寺村

一冊 九四三

御年貢運賃并堤切御普請入用其外馬代金取調帳 明治元年十

一冊 九三

一月 江州栗太郡安養寺村

御年貢運賃并堤切御普請入用其外馬代金取調帳 明治元年十

一冊 九四一

一月 江州栗太郡安養寺村

草津宿助郷馬銀目録 明治元年十一月 草津宿御傳馬所前橋

一冊 九四四

様御領分村々御役人中

馬金勘定帳 明治元年十一月

一冊 九四五

卯十一月辰閏四月迄草津宿助郷馬金目録 明治元年十一月

一通 九四六

草津助郷惣代安養寺村御役人中

一通 九四九

草津宿助郷馬金目録 明治元年十一月 草津宿助郷惣代安養

寺村御役人中

卯十一月辰閏四月迄草津宿助郷馬金目録 明治元年十一月

一冊 九五〇

草津宿助郷惣代安養寺村御役人中

一通 九五二

卯十一月辰閏四月迄草津宿助郷馬金目録 明治元年十一月

一通 九五二

草津宿助郷惣代安養寺村御役人中

一通 九五二

乍恐奉願上口上書〔調達金下付願〕 明治元年十一月 安養寺村

一冊 九四七

他九ヶ村庄屋・年寄御代官様御役所

免割算用帳 明治元年十一月 安養寺村

一冊 九四八

覚〔郷折〕 明治元年十一月 六地藏村・下物村年寄御代官様御

役所

大津御勘定郷書物扣 明治元年十一月 庄屋民造

一冊 九五三

御地頭様御用状写并二書物写 明治元年十一月・同四年二月

一冊 九五四

安養寺村庄屋民造

金錢出入覚帳 明治元年十二月十九日 伊勢村民氏

一冊 九五五

夫人足顔付帳 明治元年十二月 庄屋民造

一冊 九五六



浜駄賃算用帳 明治元年十二月 庄屋民造 一冊 九六六

差引覚 明治元年十二月 一冊 九六五

草津宿御伝馬金目録 明治元年十二月 草津宿御伝馬所の安養寺村御当役中 一通 九六五

覚〔草津宿助馬代銀錢請取〕 明治元年十二月 草津宿御伝馬所の前橋様御領分村々御役人中 一通 九六〇

辰歳草津宿助郷人馬金目録 明治元年十二月 草津宿御伝馬所の安養寺村御当役中 一通 九六一

明治元年辰年差引帳 明治元年 会所佐吉の亦右衛門殿 一冊 九六二

永代譲り渡し申田地之事 明治元年 田地譲り主下鈎村忠造他一名の安養寺村庄屋又右衛門殿 二通 九六三

改正仕法書〔宿助郷〕 〔明治元年〕六月 駅通司 一冊 九六四

〔東京行幸ニ付継立人足差出方ノ触〕 明治元年八月 一冊 九六五

手扣帳〔村入用〕 明治二年正月吉日 伊勢村氏 一冊 九六六

金銀大福帳 明治二年正月吉日 一冊 九六七

地下方扣物覚帳 明治二年正月吉日 庄屋民造 一冊 九六八

乍恐奉願上口上書〔甲賀郡吉永村家主庄右衛門男子竹治郎養男子〕他 明治二年二月 庄屋民造他二名の御代官様御役所 一綴 九六九

差入申引請証文之事〔拝借米〕 明治二年二月 親類引請惣代惣治郎他二名の村方御役人中 一通 九七〇

増減御改帳 明治二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九七一

人別御改帳扣・宗門御改帳扣・五人組御改帳扣 明治二年三月 一冊 九七二

月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九七三

三ヶ寺分寺宗門御改帳〔東方山安養寺・西福寺・安養寺〕 一冊 九七三

明治二年三月 江州栗太郡安養寺村

辰歳村方小入用帳 明治二年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九七四

御触書〔郷一般御改正〕 明治二年四月 駅通御役所 一冊 九七五

乍恐奉願上口上書〔植付夫喰為御手当米百俵御貸下ケ願〕 明治二年四月 安養寺村始石田村まで庄屋・年寄の御代官様御役所 一冊 九七六

改座頭取締一札仮状之事 明治二年五月二日 座頭取締石部宿立善一の安養寺村御役人中様 二通 九七七

乍恐奉願届口上書〔田方植付届〕 明治二年五月 庄屋民造他二名の御代官様御役所 一通 九七八

〔免状御取調ニ付御触〕 明治二年五月十五日 草津駅出張膳所駅通方の附属村々庄屋 一冊 九七九

安政六末年の明治元辰年迄拾ヶ年平均書上帳〔雛形〕 明治二年五月 何郡何村 一冊 九八〇

去ル末年の昨辰年迄拾ヶ年分免状写書上帳 明治二年五月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九八一

高反別取米井人別取調書上帳 明治二年五月 安養寺村 一冊 九八二

高反別取米井人別取調書上帳 明治二年五月 安養寺村 一冊 九八三

乍恐奉願届口上書〔植付届〕 明治二年五月 庄屋民造他二名の御代官様御役所 一通 九八四

去ル末年の昨辰年迄拾ヶ年分免状写書上帳但雛形写 明治二年五月 何州何郡何村 一冊 九八五

草津宿里数書上帳扣 明治二年五月 三ヶ村〔安養寺村・下物村・杉江村〕 一冊 九八六

高反別取米井人別取調書上帳 明治二年五月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九八七

安政六末年 明治元辰年迄拾ケ年御免定御取米平均書上帳 一冊 九六八

明治二年六月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村(付、民政御庶務御役所宛控 一通)

安政六末年 明治元辰年迄拾ケ年御免狀御取米平均書上帳 一冊 九六九

明治二年六月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村

去ル末年 昨辰年迄拾ケ年分免狀寫書上帳 明治二年六月 一冊 九七〇

江州栗太郡安養寺村

安政六末年 明治元辰年迄拾ケ年御免定御取米平均書上帳 一冊 九七一

明治二年六月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村

安政六末年 明治元辰年迄拾ケ年御免定御取米平均書上帳 一冊 九七二

明治二年六月 松平大和守領分江州栗太郡安養寺村

東久世様御口達(高割を以金札御渡正金ニ引替相納候様) 一冊 九七三

(明治二年) 六月 行政官

請取申金子之事(村々御高割金上納請取) 明治二年七月 高 一通 九七四

岡九郎左衛門他一名 安養寺村他十二ヶ村庄屋・年寄

金札正金被仰出割合算用帳 明治二年七月 安養寺村 一冊 九七五

奉請取証文之事(高割金上納之内) 明治二年七月 安養寺村始 一通 九七六

郷中庄屋 庶務御役所

正金上納金札被仰出郷中割合帳 明治二年七月 庄屋民造 一冊 九七七

(御一新以来諸雜費割符金相濟候様) 明治二年八月三日 本 一冊 九七八

間郎造 伊勢村他五ヶ村庄屋中

二条御触書之写(兵庫開港・商社取立ニ付) (明治二年カ) 一通 九七九

八月

人口戸数取調帳 明治二年八月 江州栗太郡安養寺村 一冊 九八〇

乍恐奉御届口上書(九ヶ村庄害届) 明治二年八月 安養寺村 一冊 九八一

他八ヶ村庄 民政御庶務方御役所

人馬金割賦目録(辰十一月 巳四月迄) 明治二年八月 草津 一通 一〇〇一

宿御伝馬所 右村御当役中

人馬金割賦目録(巳五月 巳七月迄) 明治二年八月 草津宿御 一通 一〇〇二

伝馬所 御当役中

人馬金割賦目録(八九十、三ヶ月分) 明治二年十一月 草津 一通 一〇〇三

人馬金割賦目録(八九十、三ヶ月分)

明細帳 明治二年九月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇〇四

乍恐奉願上口上書(御屋敷地買得ニ付仕法講相企) 明治二年 一冊 一〇〇五

九月 安養寺村始郷中庄屋 民政御庶務方御役所

凶作御検見帳 明治二年九月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇〇六

御普請場ヶ所附帳 明治二年九月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 一〇〇七

御普請場ヶ所附帳 明治二年九月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 一〇〇八

乍恐奉願上口上書(減免願) 明治二年九月 安養寺村始郷中 一冊 一〇〇九

民政御庶務方御役所

畑田成仕訳書上帳扣 明治二年十月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇一〇

已歳御年貢庭帳 明治二年十月 安養寺村 一冊 一〇一一

已歳御年貢門持帳 明治二年十月 安養寺村 一冊 一〇一二

乍恐御内意奉御伺口上書(安養寺伝来之天国宝劔 彦振御殿 様 江御献上仕度奉存候ニ付) 明治二年十月 東方山安養寺 一冊 一〇一三

他村役人 民政御庶務御役所

(草津宿御伝馬所関係他) 明治二年十一月 草津宿御伝馬所 一冊 一〇一四

右村々御役人中

(村明細) 明治二年十一月 庄屋民造他二名 一冊 一〇一五

已歳手原村出作御年貢帳 明治二年十一月 安養寺村 一冊 一〇一六

大津御勘定中諸入用覚帳 明治二年十一月 庄屋民造 一冊 一〇一七

免割算用帳 明治二年十一月 安養寺村 一冊 1007

凶作御引割合算用帳 明治二年十一月 安養寺村(付、下作人門持帳) 一冊 1008

已歳御勘定帳 明治二年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1009

大津御勘定郷書物扣 明治二年十一月 庄屋民造 一冊 1010

御年貢運賃并馬代金取調帳 明治二年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1011

已歳馬代金目錄扣 明治二年十一月 安養寺村庄屋民造 一冊 1013

乍恐奉願上口上書(拝借米延納願) 明治二年十一月 安養寺村始石田村迄村役人民政御庶務御役所 一冊 1013

御年貢運賃并馬代金取調帳 明治二年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1014

過米帳扣并算用帳扣 明治二年十二月 庄屋民造 一冊 1016

浜駄賃算用帳 明治二年十二月 庄屋民造 一冊 1017

正金上納金札御下被仰出打金并利息算用帳 明治二年十二月 庄屋民造 一冊 1018

御検見諸入用算用帳 明治二年十二月 安養寺村 一冊 1019

奉差上御請一札之事(内見通り当取箇被仰付) 明治二年 近 一通 1020

江国栗太郡庄屋民造他五名民政御——御——

差引帳 明治二、四年 又右衛門 一冊 1031

金銀大福帳 明治三年正月吉日 一冊 1033

地下方扣物覚帳 明治三年正月吉日 庄屋民造 一綴 1033

手扣帳 明治三年正月吉日 伊勢村氏 一冊 1034

乍恐奉願上口上書(家主伝右衛門女子たよ婚姻)他 明治三年 一綴 1035

二月、十一月 庄屋民造他二名民政御庶務御役所

御印書写并駅通掛り触書共写 明治三年三月廿一日 庄屋民 一冊 1036

造

御布告之写(駅通関係) 明治三年三月下旬 一冊 1007

宗門人別御改帳・五人組御改帳(雛形) 明治三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1008

増減御改帳 明治三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1009

宗門人別御改帳・五人組御改帳 明治三年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 1010

三ヶ寺宗門寺人別御改帳 明治三年三月 江州栗太郡安養寺村(東方山)安養寺・西福寺・安養寺 一冊 1011

本物返讓渡田地之事 明治三年四月 譲り主寺内村平三郎他二名民政御庶務御役所 一通 1012

御伝馬金割賦目錄 明治三年四月 草津宿御伝馬所右村御当役中 一通 1013

乍恐(植付届) 明治三年五月 年寄半四郎他一名 一通 1014

村鑑帳 明治三年七月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 1015

本元返シ讓渡田地之事 明治三年七月 上鉤村讓主甚七他一名民政御庶務御役所 一通 1016

本物返讓渡シ田地之事 明治三年七月 上鉤村讓主甚七他二名民政御庶務御役所 一通 1017

本元返田地之事 明治三年八月 上鉤村庄屋與平治他二名民政御庶務御役所 一通 1019

浄土宗・古義真言律宗・浄土真宗本末寺号其外明細帳(手扣) 明治三年八月 近江国栗太郡安養寺村庄屋民造 一冊 1018

浄土宗・古義真言律宗・浄土真宗本末寺号其外明細帳 明治三年八月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 1019

浄土宗・古義真言律宗・浄土真宗本末寺号其外明細帳 明治三年八月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 1020

〔本末寺号其外明細帳〕 明治三年八月 江州栗太郎安養寺村庄  
 屋民造他二名 民政御庶務御役所 一冊 一〇五一

乍恐奉御届口上書〔大風雨出水ニ付沢之川堤筋切込〕 明治  
 三年九月十八日 安養寺村庄屋民造他 民政御庶務御役所 一冊 一〇五二

乍恐御届奉申口上書〔失火届〕 明治三年九月廿九日 庄屋民  
 造他二名 民政御庶務御役所 一通 一〇五三

送り手形一札之事〔勘六娘ちえ縁付〕 明治三年九月 膳正藩  
 御領分六地藏村庄屋七郎兵衛 前橋藩御領分安養寺村御役人中  
 一通 一〇五四

大風雨荒所普請積書上帳 明治三年九月 江州栗太郎安養寺村  
 一冊 一〇五五

乍恐奉願上口上書〔大風雨出水ニ而沢之川堤筋切込ニ付普  
 請願〕 明治三年十月 庄屋民造他二名 民政御庶務御役所  
 一冊 一〇五六

乍恐奉願上口上書〔大風雨出水ニ而沢之川堤筋切込ニ付普  
 請願〕 明治三年十月 庄屋民造他二名 民政御庶務御役所  
 一冊 一〇五七

乍恐御答奉申口上書〔下女みよ親里江退身〕 明治三年十月  
 御百姓利右衛門他村役人三名 民政御庶務御役所 一冊 一〇五八

午歳御年貢庭帳 明治三年十月 安養寺村 一冊 一〇五九

午歳御年貢門持帳 明治三年十月 安養寺村 一冊 一〇六〇

納米代金出入勘定帳 明治三年十月 庄屋民造 一冊 一〇六一

午歳御勘定帳 明治三年十一月 江州栗太郎安養寺村 一冊 一〇六二

堤切御普請御入用金頂戴願書 明治三年十一月 近江国栗太郎  
 一冊 一〇六三

安養寺村

御年貢運賃并堤切御普請入用其外馬代金取調帳 明治三年十  
 一冊 一〇六四

一月 江州栗太郎安養寺村

草津宿助郷馬賃銭割合帳 明治三年十一月 安養寺村・下物村  
 一冊 一〇六七

・杉江村

草津宿助郷馬代金目録写 明治三年十一月 安養寺村・下物村  
 一冊 一〇六八

・杉江村

積立講掛金請取帳 明治三年十一月 安養寺村発起講元地下  
 一冊 一〇六五

積立講諸算用帳 明治三年十一月 安養寺村発起講元地下  
 一冊 一〇六九

午歳手原村出作御年貢帳 明治三年十一月 安養寺村  
 一冊 一〇六八

免割算用帳 明治三年十一月 安養寺村  
 一冊 一〇七〇

当午年土砂引并去辰年土砂入御鋤下引帳 明治三年十一月  
 一冊 一〇七一

安養寺村庄屋民造

御年貢運賃并堤切御普請入用其外馬代金取調帳 明治三年  
 一冊 一〇七二

十一月 江州栗太郎安養寺村

草津宿掛り〔人足賃銀〕 明治三年十二月廿七日 庄屋  
 一冊 一〇七三

浜駄賃算用帳 明治三年十二月 庄屋民造 一冊 一〇七七

本元返讓渡シ申田地之事 明治三年十二月 譲リ主上鈎村地下  
 一冊 一〇七五

庄屋與平治他二名 安養寺村又右衛門殿

譲リ証文之事〔畑〕 明治三年十二月 譲リ主勘兵衛他一名 一通 一〇七六

庄屋民造殿

当村神社取調帳 明治三年十二月 近江国栗太郎安養寺村  
 一冊 一〇七四

当村神社取調帳 明治三年十二月 近江国栗太郎安養寺村  
 一冊 一〇七八

当村神社取調帳〔手扣〕 明治三年十二月 近江国栗太郎安養寺  
 一冊 一〇七九

村

本末寺号其外明細帳〔雛形〕 明治三年 何府何藩何縣  
 一冊 一〇八〇

午十二月小弘覚帳 明治三年 伊勢村氏 一冊 一〇八一

本物返譲リ渡ス田地之事 (明治三年) 寺内村譲リ主平三郎他  
 一通 一〇八二

二名 安養寺村又右衛門殿

境内木切手伝并割木売付勘定帳 明治四年正月十二日より 安 一冊 一〇八三

養寺年番又右衛門他二名

手扣帳 明治四年正月吉日 伊勢村氏 一冊 一〇八四

地下方扣物覚帳 明治四年正月吉日 庄屋民造 一冊 一〇八五

大將軍社除地反別取調帳〔手扣〕 明治四年正月 近江国栗太 一冊 一〇八六

郡安養寺村庄屋民造

大將軍社除地反別取調帳 明治四年正月 近江国栗太郡安養寺 一冊 一〇八七

村

大將軍社除地反別取調帳・社寺除地御年貢地入之竹木取調 一冊 一〇八八  
書上帳 近江国栗太郡安養寺村

寺院境内取調帳〔手扣〕 明治四年正月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 一〇八九

庄屋民造

寺院境内取調帳 明治四年正月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 一〇九〇

寺院境内取調帳 明治四年正月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 一〇九一

田畑井山林地奥印帳 明治四年正月改 安養寺村庄屋民造 一冊 一〇九二

乍恐奉願上口上書〔家主庄兵衛弟卯之助智養子〕他 明治四 一綴 一〇九三  
年二月 庄屋民造他二名民政御役所

乍恐奉願上口上書〔留山下柴井枯木等伐取願〕 明治四年三月 一冊 一〇九四

安養寺村庄屋民造他三名前橋御藩御役所

三ヶ寺寺宗門寺人別御改帳 明治四年三月 江州栗太郡安養寺 一冊 一〇九五

村〔東方山〕安養寺・西福寺・安養寺

宗門人別御改帳・五人組御改帳 明治四年三月 江州栗太郡安 一冊 一〇九六

養寺村

増減御改帳 明治四年三月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一〇九七

御地頭様御用状写并ニ書物写 明治四年三月 安養寺村庄屋民 一冊 一〇九八

造

藏普請入用万控帳 明治四年三月 安養寺村地下 一冊 一〇九八

乍恐奉願上口上書〔留山下柴枯木等刈取願〕 明治四年三月 一冊 一〇九九

安養寺村庄屋民造他三名前橋御藩御役所

乍恐奉願上口上書〔留山下柴枯木等刈取願〕 明治四年三月 一冊 一一〇〇

安養寺村庄屋民造他三名前橋御藩御役所

牛馬員数取調帳〔書式〕〔明治四年〕辛未何月 何府何藩何縣 一冊 一一〇一

牛員数取調帳 明治四年四月 江州栗太郡安養寺村 一冊 一一〇二

牛員数取調帳〔手扣〕 明治四年四月 江州栗太郡安養寺村庄屋 一冊 一一〇三

民造

牛員数取調帳 明治四年四月 江州栗太郡大橋村 一冊 一一〇四

覚〔牛馬員数取調〕 明治四年四月 江州栗太郡安養寺村庄屋・ 一冊 一一〇五

年寄民政御役所

神武天皇御祭典遙拝諸入用帳 明治四年五月十四日 上郷八ヶ 一冊 一一〇六

村

京都東本願寺末安養寺人別帳 明治四年五月 栗太郡安養寺村 一冊 一一〇七

御地頭様御達書写并書物類扣 明治四年五月 安養寺村庄屋民 一冊 一一〇八

造

地面譲り請為取替一札之事 明治四年五月 大橋村地面譲り受 一通 一一〇九

人磯八他三名安養寺村御役人衆中

積立講仕法帳 明治四年六月 總村 一冊 一一一〇

郷藏普請諸入用算用帳 明治四年六月 安養寺村 一冊 一一一一

乍恐奉願願申上候口上書〔寺役代僧・修学願〕 明治四年七月 一冊 一一一二

東方山安養寺道遠民政御役所

〔詫証一札〕 明治四年七月 上鉤村庄屋与平治他四名七ヶ村御 一通 一一一三

役人中

〔神社祿制ニ関スル太政官布告〕（明治四年）辛未七月 太政官	飯一冊	二二五
〔京都府民政役所達〕（明治四年）辛未八月十七日 民政役所	飯一冊	二二六
送り籍状之事〔蒲生郡深山口村農喜右衛門娘ます縁付〕 明治四年八月 戸長伊勢村民造他二名〆川越県管轄所蒲生郡鎌掛村	一通	二二七
・野田村戸長副御中		
神社境内取調書上帳 明治四年八月 近江国栗太郡小坂村	一冊	二二八
寺院境内建物取調書上帳〔手扣〕 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村庄屋民造	一冊	二二九
寺院境内建物取調書上帳〔手扣〕 明治四年八月 近江国栗太郡大橋村	一冊	二三〇
寺院境内建物取調書上帳 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村	一冊	二三一
神社境内取調書上帳 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村	一冊	二三三
神社境内取調書上帳〔手扣〕 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村庄屋民造	一冊	二三三
寺院境内取調書上帳 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村	飯一冊	二三四
寺院境内取調書上帳 明治四年八月 近江国栗太郡安養寺村	一冊	二三五
〔増減御改帳下書〕 明治四年八月 庄屋伊勢村民造他二名〆民	一冊	二三六
政御役所		
戸数人口取調帳 明治四年八月 栗太郡・蒲生郡拾ヶ村	一冊	二三七
戸籍取調書上帳 明治四年八月 第一区内栗太郡伊勢・半苅村	一冊	二三六
戸籍取調上書帳 明治四年八月 栗太郡安養寺村	一冊	二三九
戸籍取調書上帳〔雛形〕 明治四年八月 何郡何村	一冊	二三〇

戸籍取調書上帳〔下書〕 明治四年八月 第一区内近江国栗太郡安養寺村	一冊	二三三
第一区戸数人口取調帳 明治四年八月 第一区戸長伊勢村民造他二名〆民政御役所	一冊	二三三
戸籍取調書上帳 栗太郡大橋村 明治四年八月 兼帯庄屋安養寺村庄屋伊勢村民造他四名〆民政御役所	一冊	二五九
戸籍人員調ニ付諸願下書〔縁付・智養子・養女届〕 明治四年八月 兼帯庄屋安養寺村庄屋民造他四名〆民政御役所	一冊	二五九
戸籍人員調ニ付諸願下書〔縁付・智養子・養女届〕 明治四年八月 兼帯庄屋安養寺村民造他四名〆民政御役所	一冊	二五九
〔増人記・減人記下書〕 明治四年八月 第一区長伊勢村民造他二名〆民政御役所	一冊	二五九
記〔増減人員届〕（明治四年八月）兼帯庄屋安養寺村庄屋伊勢村民造他四名〆民政御役所	一冊	二五九
記〔増減人員届〕（明治四年八月）兼帯庄屋安養寺村庄屋伊勢村民造他四名〆第一区戸長御中	一冊	二五九
寄留人取調書上帳 明治四年八月 第一区内栗太郡伊勢・半苅村	一冊	二三四
寄留人取調書上帳〔下書〕 明治四年八月 第一区内近江国栗太郡安養寺村	一冊	二三五
乍恐奉願上口上書〔家主太造母そゑ・妹もよ離縁ニ付除籍願〕他 明治四年八月 庄屋民造他二名〆民政御役所	飯一綴	二三六
送籍之事〔小坂村農民喜助娘とせ婚姻〕 明治四年八月 戸長伊勢村民造他二名〆膳所県御管下第一ノ区木下村戸長御中	一通	二三七
記〔戸籍取調〕 明治四年八月（伊勢村）庄屋園田三四郎他一名	一冊	二三八
〆第一区戸長御中		



〔京都府ノ戸籍ニ関スル布令写〕（明治四年）辛未八月 京都 仮一冊 二三元

府  
〔京都府ノ戸籍ニ関スル布令写〕（明治四年）辛未八月 京都 仮一冊 二四〇

戸籍取調書上帳 大橋村 明治四年九月 兼帶庄屋安養寺村庄  
屋伊勢村民造他三名ノ第一区戸長副御中 一冊 一五九七

戸数人員取調帳 伊勢村 明治四年九月 庄屋三四郎・年寄重  
右衛門ノ第一区戸長御中 一冊 一五八

乍恐奉願上口上書〔野洲郡欲賀村庄兵衛娘きん縁付〕明治四  
年九月 庄屋三四郎・年寄重右衛門ノ民政御役所 一冊 一五八

未歳御年貢門持帳 明治四年九月 安養寺村 一冊 二四二

未歳御年貢庭帳 明治四年九月 安養寺村 一冊 二四三

御年貢運賃取調帳 明治四年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 二四三

未歳御勘定帳 明治四年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 二四四

御年貢米津出シ河岸沢帳 明治四年 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二四五

御年貢運賃并御普請入用取調帳 明治四年十一月 江州栗太  
郡大橋村 一冊 二四六

御年貢運賃取調帳 明治四年十一月 江州栗太郡安養寺村 一冊 二四七

免割算用帳 明治四年十一月 安養寺村 一冊 二四八

田畑高反別帳 明治四年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二四九

田畑高反別帳 明治四年十一月 近江国栗太郡安養寺村 一冊 二五〇

未年手原村出作御年貢帳 明治四年十一月 安養寺村 一冊 二五一

請取申御米之事〔年貢米運賃米〕 明治四年十一月 安養寺村  
庄屋伊勢村民造他二名ノ御藏 一通 二五三

去辰年昨午年土砂入御鋸下引割合帳 明治四年十一月 庄屋  
伊勢村民造 一冊 二五五

大津御勘定中諸入用覚帳 明治四年十一月 庄屋伊勢村民造 一冊 二五五

〔増減御改帳下書〕 明治四年十一月 安養寺村第一区戸長庄屋兼  
伊勢村民造他二名 一冊 二五五

寄留人取調書上帳〔下書〕 明治四年十一月 第一区内近江国栗  
太郡安養寺村 一冊 二五六

覚〔本米〕 明治四年十一月 村役人ノ善造殿 一通 二五七

御普請場々所附帳 明治四年 近江国栗太郡安養寺村 仮一冊 二五八

積立講本闍花闍共札顔合帳 明治四年十一月 發起講元地下 一冊 二五九

第一区戸数人口取調帳 明治四年十二月 第一区戸長伊勢村民  
造他二名ノ元前橋御県御役所 一冊 二三三

借用申金子之事〔本紙〕 明治四年十二月 下戸山村借用主中野  
勘助他二名ノ〔宛名不詳〕 一通 二五九

別紙証札之事〔本紙借金証文ノ担保文言付〕 明治四年十二月  
晦日 下戸山村借用主勘助他二名ノ〔宛名不詳〕 一通 二六〇

未年皆済御勘定帳 明治四年十二月 江州栗太郡安養寺村 一冊 二六一

未年八ヶ村諸入用扣割合帳 明治四年十二月 安養寺村 一冊 二六二

未年八ヶ村諸入用扣割合帳 明治四年十二月 安養寺村 一冊 二六三

戸数人口取調帳 明治四年十二月 栗太郡・蒲生郡拾ヶ村 一冊 二六四

差引覚 明治四年十二月 一冊 二六六

寺院印鑑帳 明治四年十二月 安養寺村他九ヶ村庄屋ノ前橋御県 仮一冊 二六七

御役所 一冊 二七〇

寺院印鑑帳 明治四年 江州栗太郡安養寺村 一冊 二七〇

〔増減御改帳下書〕 明治四年十二月

一冊 二六九

返上納取調書上帳 明治四年十二月 近江国栗太郡安養寺村

一冊 二六八

御年貢米津出シ河岸訳帳 明治四年十一月 近江国栗太郡安養寺村

一冊 二七一

寺村

御普請場ヶ所附帳 明治四年十一月 近江国栗太郡安養寺村

一冊 二七三

永代譲り申一札之事 明治四年 譲り主高野平造他一名高野利右衛門殿

一通 二七三

利右衛門殿

送籍一札〔上砥山村庄屋千代茂七妹みな縁付〕 明治四年 四区戸長松井庄左衛門他一名前橋県御支配所安養寺村御役人中

一通 二七四

第一区戸籍人員取調帳〔非人番〕 〔明治四年〕 第一区戸長伊勢村民造他二名民政御役所

一冊 二七五

譲り申地面為取替一札之事 明治四年月 地面譲り請人——

一綴 二七六

安養寺村御役人中・惣百姓中

一冊 二七六

手扣帳〔年玉覚他〕 明治五年正月吉日 伊勢村氏

一冊 二七六

諸事手控帳〔砥坂山野開拓之義他〕 明治五年正月 伊勢村氏

一冊 二七六

孝太郎

〔辛未年貢米津出ニ付廻章〕 〔明治五年〕 二月廿日 滋賀県庁

一冊 二七九

右各村庄屋・年寄

滋賀県御庁御廻状写并ニ書物写 明治五年二月 庄屋伊勢村民造

一冊 二八〇

西京三条大橋

当村迄陸路并船路里数書上帳 明治五年三月

一冊 二八一

栗太郡安養寺村

入札書 〔明治五年〕 壬申四月八日 安養寺村庄屋伊勢村民造

一通 二八二

戸籍沿革月勘定并二年勘定帳 明治五年四月より 第三区安養寺村戸長高野市右衛門

一冊 二八三

滋賀県管轄第三区戸籍 明治五年四月 近江国栗太郡安養寺村 手控

一冊 二八四

前橋様御県御役所江戸藉調帳之未十二月改・滋賀県江戸藉調帳之差引増減記 明治五年四月 庄屋手控

一冊 二八五

諸渡世取調書上帳 明治五年四月 栗太郡第三区安養寺村

一冊 二八六

〔田畑高反別帳雛形〕 明治五年四月 滋賀県庁

一冊 二八七

四区村々庄屋・年寄

御水帳取調書上帳 明治五年五月 栗太郡第三区安養寺村

一冊 二八八

戸籍法可相守要略之条々 明治五年五月 栗太郡第三区十七ヶ村

一冊 二八八

戸籍法可相守要略之条々 明治五年五月 栗太郡第三区十七ヶ村

一冊 二八八

戸籍法可相守要略之条々 明治五年五月 栗太郡第三区十七ヶ村

一冊 二八九

牛員数取調帳 明治五年五月 江州栗太郡第三区安養寺村

一冊 二九〇

牛員数取調帳 明治五年五月 栗太郡第三区安養寺村

一冊 二九一

明治元辰年同三年迄三ヶ年分管費用調書 明治五年五月 栗太郡第三区安養寺村

一冊 二九二

溜池川之堤防寛埋樋管目箇所取調帳 明治五年五月 栗太郡第三区安養寺村

一冊 二九四

引渡シ目録〔御改水帳他〕 明治五年六月 庄屋市右衛門先庄屋又右衛門殿

一冊 二九五

明治元辰年明治四未年迄役銀取立会所年々差引帳過取調帳 明治五年六月 伊勢村氏

一冊 二九六

安政式卯年より明治四未年迄米差配調帳 明治五年六月 伊勢村氏

一冊 二九七

〔浄土宗阿弥陀寺・宗安寺戸籍調〕 (明治五年) 近江国栗太郡東坂村 一通 二九六

乍恐奉申上口上書〔寺院相伝ノ什器調〕 (明治五年) 壬申六月 右村庄屋高野喜造ノ滋賀縣御庁 一通 二九七

嘉永五子ノ明治四未迄拾ケ年免狀取米書上帳 明治五年六月 一冊 三〇〇  
栗太郡第三区安養寺村

安政式卯年ノ明治四未年迄拾ケ年分被下もの調書 明治五年六月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三〇一

庄屋人撰入札願書 (明治五年) 六月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三〇二  
田讓別紙請取一札 明治五年六月 庄屋市右衛門ノ又右衛門殿 一通 三〇三

田畑高反別帳 明治五年七月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三〇四  
田畑高反別帳 明治五年七月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三〇五

田畑高反別帳 明治五年七月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三〇六  
畑讓請一札之事 明治五年八月 畑讓リ請主高野利右衛門ノ 一通 三〇七

伊勢村又右衛門殿 明治五年八月 差返シ人伊勢村七左衛門他一名ノ伊勢村又右衛門殿 一通 三〇八

永代屋鋪差返シ証文之事 明治五年八月 讓リ主伊勢村又右衛門他一名ノ高野利右衛門 (殿) 一通 三〇九

永代讓渡申畑之事 明治五年八月 讓リ主伊勢村又右衛門他一名ノ高野利右衛門 (殿) 一通 三〇九

永代讓渡屋鋪之事〔下書〕 明治五年八月 讓主伊勢村又右衛門他一名ノ高野利右衛門殿 一通 三〇〇

永代屋鋪差返シ証文之事 明治五年八月 差返シ人伊勢村七左衛門他一名ノ伊勢村又右衛門殿 一通 三〇一

屋鋪讓請一札之事 明治五年八月 讓請主高野利右衛門他一名ノ伊勢村又右衛門殿 一通 三〇二

申歲御年貢庭帳 明治五年十月 安養寺村 一冊 三二三

御拝借取調書上帳 明治五年十一月十三日 元前橋県栗太郡第三区安養寺村 一冊 三三四

御檢見御引敵割算用帳 明治五年十一月 安養寺村 一冊 三三五  
新名寄帳ノ并ニ雑木成五分免ノ直又并ニ山林ノ記帳・地所 一冊 三三六

下調帳ノ 明治五年十一月 伊勢村又右衛門 一冊 三三七  
畑屋鋪地所下調帳 明治五年十一月 滋賀県管轄栗太郡安養寺村 一冊 三三八

免割算用帳 明治五年十一月 安養寺村 一冊 三三九  
申歲手原村出作御年貢帳 明治五年十一月 安養寺村 一冊 三四〇

改雜木成名寄ノ扣 明治五年十二月 一冊 三四一  
名寄帳 明治五年 伊勢村又右衛門 一冊 三四二

雜木成五分免書拔分地所下調帳 明治五年 滋賀県管轄栗太郡安養寺村 一冊 三四三

差引帳 明治五ノ同十二年 伊勢村又右衛門・孝太郎 一綴 三四四  
明治式巳年未年迄猶又未年ノ西年迄御歟下記 明治五年 一冊 三四五

記〔明治四・五年作德米平均換算率〕 (明治五年) 右村戸長 一通 三四六  
高野市右衛門他二名 一通 三四七

積立講仕法帳 元明治三年改明治五年 安養寺村地下 一冊 三四八  
寛〔元助郷出入金請取〕 (明治五年) 壬申十八日 安養寺村役人 一通 三四九

ノ洪川村西田又七殿 明治五申年ノ庄屋市右衛門殿江引渡シ外書類認メ渡ス記 一冊 三五〇  
〔目錄〕 (明治五年) 一冊 三五〇

〔野洲郡杉江村寺社調書上扣〕 (明治五年九) 近江国野洲郡 一冊 三五〇

杉江村

御官林反別取調絵図面組込御届書(地券発行ニ付) (明治五年九) 栗太郡 一冊 二三九

御官林反別取調絵図面組込御届書(地券発行ニ付) (明治五年九) 栗太郡

御官林反別取調絵図面組込御届書(地券発行ニ付) (明治五年九) 栗太郡 一冊 二三〇

地押御検査ニ付御請書 (明治初年) 戸長・副戸長・村惣代・滋賀県権令籠手田安定殿 一冊 二三八

借用申金子之事 明治六年一月 借用主第三区上鉤村村中々百姓惣代 一冊 二三九

山地券下調帳 明治六年四月十八日 安養寺村 一冊 二三〇

山地所下調帳 明治六年四月十八日 四番組安養寺村 一冊 二三二

田畑取調上書帳 明治六年四月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 二三三

証(引当として地券証預り) 明治六年五月 安養寺村いせ村孝太郎・上鉤村副戸長横田幸七殿 一通 二三三

当明治六年ヨリ十二月迄ニ満二十歳ニ相成候者之内常備兵免役規則ニ相当候者御届書 明治六年七月 栗太郡第三区安養寺村戸長高野市右衛門他一名 一冊 二三四

山地所下取調帳 明治六年七月 滋賀県管轄近江国栗太郡第三区安養寺村 一冊 二三五

廻章 明治六年九月廿五日 手原村・小野村他二ヶ村正副戸長御中 一通 二三六

当酉年御検見ニ付反別取調書 明治六年九月 伊勢村氏手控 一冊 二三七

口上(厳検約) 明治六年十月 正副戸長 一通 二三八

地券下調日別算用帳 明治六年十二月十九日 第三区安養寺村 一冊 二三九

請取証札之事(両人家出之節諸品売払、預ケ置候相続金) 一通 三四〇

明治七年一月廿六日 村方会所当番副戸長伊勢村庄兵衛他二名・伊勢村孝太郎殿

請取証札之事(夫喰手当米代金) 明治七年一月廿六日 村会所当番副戸長伊勢村庄兵衛他二名・伊勢村孝太郎殿 一通 三四一

讓渡し申山地面之事 明治七年一月 譲り主谷口藤四郎他一名・伊勢村孝太郎殿

讓渡し申山地面之事 明治七年一月 譲り主谷口藤四郎他一名・伊勢村孝太郎殿 一通 三四二

村方混雑ニ付成行得心書(米事件) 明治七年二月七日・同年四月十一日 一冊 三四三

請取証書(利米) 明治七年三月廿日 戸長高野佐吉・伊勢村孝太郎殿他一名 一通 三四四

請取証書(元前橋県支配中村方拝借米、返上納)

三月廿日 戸長高野佐吉他一名・伊勢村孝太郎殿 明治七年 一通 三四五

雜木内訳調書下書 明治七年五月廿五日 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三四六

社倉米御届書 明治七年五月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三四七

永代譲り渡申耕地之事 明治七年八月二十七日 譲り主高野市右衛門他一名・伊勢村孝太郎殿 一通 三四八

永代譲り渡申耕地之事 明治七年八月二十七日 譲り主高野佐吉他一名・伊勢村孝太郎殿 一通 三四九

証(地券証印稅請取) 明治七年八月三十日 滋賀県令松田道之・栗太郡第三区安養寺村伊勢村幸太郎殿 一通 三五〇

証(金子借用) 明治七年十一月十七日 栗太郡下物村天野金五郎他一名・栗太郡大橋村大隅儀八殿 二通 三五一

下調并等級長(地租改正下調帳) 明治七年十一月 栗太郡第三区安養寺村 一冊 三三三

新規溜池之義ニ付潰地一筆限書上 明治七年十二月十五日 一冊 二五三  
栗太郡第三区安養寺村

引渡シ目録(元録<sup>(3)</sup>十一年御改水帳他) (明治七年) 一冊 二五四

元社地大縄場小前一筆限帳 明治七年 栗太郡第三区安養寺村 一冊 二五五

地租改正下調帳 明治七年 安養寺村 一冊 二五六

(地租改正ニ付持地書上帳) 明治八年二月 近江国栗太郡第三 一冊 二五七

区安養寺村地主惣代高野佐吉他二名<sup>ノ</sup>滋賀県令松田道之殿

明治七年諸入費取調帳下 明治八年五月 栗太郡第三区安養寺 一冊 二五八  
村

峯通り字大べら野帳并ニ割扣 明治八年七月 安養寺 一冊 二五九

永代譲渡申荒地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉他 一通 二六〇

二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

永代譲渡申耕地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉他 一通 二六一

二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

永代譲渡申耕地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉他 一通 二六二

二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

永代譲渡申山地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉他 一通 二六三

二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

永代譲り渡申山地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉 一通 二六四

他二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

永代譲渡申山地之事 明治八年八月十一日 村惣代高野佐吉他 一通 二六五

二名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

地位等級惣計調書(田畑宅地敷林) 明治八年八月廿九日 栗 一冊 二六六

太郡第三区安養寺村

山林下取調算用帳 明治八年八月 安養寺村 一冊 二六七

山林改正野帳 明治八年九月 滋賀県官下栗太郡第三区安養寺村 一冊 二六八  
為念記(地券証預置之証)他 明治九年一月十三日 二冊 二六九

田畑宅地下調帳 明治九年一月十五日 安養寺村 一冊 二七〇

請取証(耕地本物ニ差入、売切いたし候ニ付増金請取証書)

明治九年一月十七日 伏見屋はぎ町丹波橋式町日本人西口淺吉他 一通 二七一

一名<sup>ノ</sup>伊勢村孝太郎殿

警察民費安養寺村適宜割賦御届扣 明治九年四月 右村惣代 一冊 二七二

伊勢村勘兵衛他二名<sup>ノ</sup>

借用申金子之事 明治十年一月廿九日 栗太郡第三区安養寺村借 一通 二七三

用主伊勢村勘兵衛他一名<sup>ノ</sup>同郡第四区手原村関内藤五郎殿

御救助金返納并村費取立簿 明治十年二月四日 安養寺村板場 一冊 二七四

太市朗

金子借用証 明治十一年十二月二十二日 安養寺村借用主谷口藤 一通 二七五

四郎他一名<sup>ノ</sup>同村伊勢村孝太郎殿

起業公債賦課帳 明治十二年一月 一冊 二七六

起業公債証買受代価割合扣算用帳 明治十二年三月 一冊 二七七

書簡(委任状・代人願書御調印之上、此者へ御渡被下度)

(明治)十二年五月六日 寺内(村)堀池久平<sup>ノ</sup>安養寺村伊勢村 一通 二七八

幸太郎様

明治十一年積立・明治十貳年積立 明治十二年五月 飯一冊 二七九

山地并ニ立木共売渡証 明治十二年十月六日 栗太郡下鈎村売 一通 二八〇

渡人中村千太郎他二名<sup>ノ</sup>同郡安養寺村伊勢村孝太郎殿

証(地下積立講落札金請取) 明治十三年一月二十四日 落札金 一通 二八一  
請取主鈎宗治郎他二名<sup>ノ</sup>世話方戸長役場御中

住家小家売渡証 明治十三年五月廿七日 売渡人天野金五郎他一名伊勢村孝太郎殿(付、建家図面)	二通 三八三
宅地畑籾草生地売渡証(下書) 明治十三年五月廿七日 売渡人天野重五郎他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三八二
宅地畑籾草生地売渡証 明治十三年五月廿七日 売渡人天野重五郎他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三八四
売買ニ付地券証所有主交換御確認願書(下扣) 明治十三年五月廿八日 栗太郎安養寺村	一通 三八五
田地売渡証 明治十三年七月廿日 田地売渡シ人高野たけ他一名杉本石松殿	一通 三八六
自明治十年至明治十四年五ヶ年ノ間備荒金積立帳 明治十三年八月 安養寺村戸長役場	一通 三八七
自明治十年(同十一・十式年三ヶ年分備荒積立金取立帳) 明治十三年八月 安養寺村戸長役場	一通 三八八
草地売渡証 明治十三年九月二十日 売渡シ人高野市右衛門他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三八九
自明治十三年同十四年迄式ヶ年分備荒積立金取立帳 明治十四年七月十八日 安養寺村惣代	一通 三九〇
畑地売渡シ証 明治十四年八月二十一日 畑地売渡人杉本石松他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三九一
林地売渡シ証 明治十四年八月二十一日 林地売渡シ人杉本石松他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三九二
村方定使日割記帳 明治十四年十二月九日(翌年五月三十一日) 安養寺村惣代	一通 三九三
諸車国税地方税諸取方及上納簿(新規願之分) 明治十五年十	一通 三九四

二月 栗太郎安養寺村戸長証(発起地下積立講滿講落札) 明治十六年一月廿九日 鈎友吉他二名戸長役場御中	一通 三九五
郡役所御達シ諸回達写 明治十六年二月(同年四月 栗太郎安養寺村戸長)	一通 三九六
田地売渡シ証 明治十六年三月二十四日 田地売渡シ人伊勢村孝太郎殿	一通 三九七
田地売渡証 明治十六年四月一日 田地売渡シ人伊勢村安藏他一名伊勢村孝太郎殿	一通 三九八
本年大旱魃ニ付田反別取調書上候ニ付水入賃入不申田地取調書帳 明治十六年八月廿八日 安養寺村戸長役場	一通 三九九
明治十六年旱魃ニ付早稲方代作田地坪蒔合毛算用帳 明治十六年十月二日 栗太郎安養寺村	一通 四〇〇
明治十六年旱魃ニ付中稲方代作田地坪蒔合毛算用帳 明治十六年十月 栗太郎安養寺村	一通 四〇一
田地売渡証 明治十六年十一月二十日 田地売渡シ人高野綱吉他一名伊勢村孝太郎殿	一通 四〇二
舌換(大旱魃ニ付当講モ延期仕度) 明治十六年十二月八日 講元堀池久平・勘定元世話方中諸君御中	一通 四〇三
山地売渡シ証 明治十七年二月二十八日 山地売渡人高野常治郎他一名伊勢村孝太郎殿	一通 四〇四
山地売渡シ証 明治十七年二月二十八日 山地売渡人高野常治郎他一名伊勢村孝太郎殿	一通 四〇五
田地売渡証 明治十七年三月二十三日 田地売渡人高野市右衛門他一名伊勢村庄兵衛殿	一通 四〇六



山地売渡シ証 明治十七年三月二十五日 山地売渡人高野友吉他 一通 一三〇七  
一名伊勢村孝太郎殿

田地売渡証 明治十七年三月廿五日 田地売渡人高野友吉他一名 一通 一三〇八  
伊勢村孝太郎殿

安養寺村戸長役場検焼印木札渡シ帳 明治十七年六月改戸 一冊 一三〇九  
長

県會議員撰挙被撰挙権ヲ有スル者取調書〔下扣〕 明治十七 飯一綴 一三二〇  
年八月四日 栗太郎安養寺村戸長伊勢村孝太郎伊賀栗太・野  
洲郡長山崎友親殿

明治十四年度ヨリ同十七年度迄四ヶ年度分村費收入支出下 一冊 一三二一  
扣 明治十七年十二月 栗太郎安養寺村戸長伊勢村孝太郎

〔免税車出願ニ付達〕 明治十八年四月十日 滋賀県栗太・野洲 一冊 一三二三  
郡役所伊栗太郎安養寺村他四ヶ村各戸長

建物売渡証 明治十九年一月 栗太郎安養寺村建物売渡人釣常七 一通 一三二三  
他一名同郡同村釣千吉殿

立木井下柴売渡シ証 明治十九年十一月四日 栗太郎安養寺村 一通 一三三四  
立木井下柴売渡人伊勢村要助同郡同村伊勢村孝太郎殿

山地売渡証 明治十九年十一月四日 栗太郎安養寺村山地売渡人 一通 一三三五  
伊勢村要助他一名同郡同村伊勢村孝太郎殿

田地売渡証 明治二十年一月二十二日 田地売渡人伊勢村庄兵衛 一通 一三三六  
他一名伊勢村孝太郎殿

○年代未詳

子年草津宿助郷人馬入用帳 亥十一月申子子十月中 一冊 一三五五

引方覚〔草津宿人馬銀目録〕 子正月中九月中 安養寺村 飯一冊 一三八三

手扣帳〔村入用〕 子正月三日十二月十六日 伊勢村民造 一冊 一三六八

六ヶ村様分〔献立費用〕 子三月十三日十一月廿八日 一冊 一三三三

御拝借御書付〔宿助郷出人足夥敷相掛り難渋〕 子七月 安 二通 一四三一

養寺村他七ヶ村〔付、覚〕

覚〔金子受取〕 子年十二月廿八日 文右衛門多右衛門様 一通 一四四四

覚〔諸入用〕 子十一月丑十月 一通 一四四五

〔中川亮平様・横山信太郎様御出役ニ付安養寺村之儀委細 飯一冊 一四四六  
申上置候〕 丑六月八日

覚〔手間ちん他〕 丑十二月 新右衛門又右衛門様 一通 一四四五

覚〔諸国勸化配札取斗料受取〕 寅正月 守山宿ニて加納清之進 一通 一四〇八

伊栗太郎安養寺村御役人御中

覚〔酒肴宿泊代〕 寅三月十三日 京都鉄屋町錦上ル鍵屋平左衛門 一通 一五二三

伊栗太郎安養寺〔村〕民蔵様

覚〔大津御役所御触書ノ受取〕 寅五月六日 上鉤村役人 一通 一四二七

安養寺村御役人中

覚〔大津御役所御触書・村々請印帳請取〕 寅五月六日 上 一通 一四一八

鉤村役人伊栗太郎安養寺村御役人中

当寅飯免状之事 寅十月 役所右村〔安養寺村〕庄屋・年寄・ 一通 一四二七  
百姓

〔草津宿助郷人馬金〕 寅十一月三日ほか〔草津宿〕助郷物代の 一綴 一四〇四

御役人中

落人足覚 とら十一月三日、卯十月廿四日 一冊 一三二

覚〔反物代受取〕 寅十一月五日 大津中原町□□の上〔民造様カ〕 一通 一五五四

覚〔寅年助郷人足雇銀目録〕 一通 一五〇七

〔助郷人足代請取〕 卯正月廿六日 草津宿助郷会所 一冊 一五七

覚〔食事代請取〕 卯七月二日 出店ふらや與次衛の安養寺村伊勢村又右衛門様 一通 一四九

覚〔大道氏江書出し申候ニ付扣書〕 卯十月十六日 一通 一五九

覚〔来辰年助郷諸賄金之内受取〕 卯十一月廿六日 宇野林平の 一通 一四三

安養寺村庄屋殿 一通 一四三

覚〔来辰年助郷諸賄金之内受取〕 卯十一月廿六日 草津宿助郷 一通 一四三

詰宇野林平の安養寺村庄屋殿 一通 一四三

卯年郷折 卯十一月 安養寺村 二通 一五五

覚〔銀子受取〕 卯十一月 勘定元の安養寺村 一綴 一三六

覚〔宿泊代等受取〕 卯十一月 近江屋定吉の安養寺村勘兵衛様他 一通 一四七

一名 一通 一四七

卯歳草津宿助郷人馬銀目録 卯十二月六日 草津宿助郷勤番の 一通 一四一

安養寺村御役人中 一通 一四一

覚〔酒・おとし玉他〕 卯十二月十四日 目川村勘兵衛の安養寺 一通 一四三

村役人中様 一通 一四三

〔卯年人馬銀目録写〕 一通 一四六

覚〔諸国勸化配札取斗料受取〕 辰正月 守山宿ニて加納清之進 一通 一四九

の安養寺村御役人御中

覚〔御未進銀〕 辰四月 当村役人の親類要造殿他一名 一通 一四五

覚〔辰五月の十月迄助郷人馬銀〕 一通 一五〇

改正仕法書〔宿助郷改正〕 辰六月 駅通司 一冊 一三五

覚〔高カのり〕 辰七月十三日 坊袋村庄兵衛の安養寺村庄や半右衛門殿 一通 一四〇

覚〔金子受取〕 辰八月廿日 中村佐七の安養寺村庄屋民造様 一通 一五六

証〔継立入用之内請取〕 辰九月九日 草津宿御伝馬所勘定方の 一通 一四三

安養寺村御庄屋中 一通 一四三

覚〔草津宿来辰年人馬金之内入金請取〕 辰九月十九日 草津宿 一通 一四六

御伝馬所の安養寺村御庄屋中 一通 一四六

覚〔金三百両之手形受取〕 辰十一月廿八日 郷中惣代安養寺村 一通 一五二

庄屋民造の竹原屋好兵衛殿 一通 一五二

覚〔宿泊・食事代請取〕 辰十一月 近江屋定吉の安養寺村民藏 一通 一四三

様 一通 一四三

〔辰年人馬銀目録帳写〕 一通 一四九

覚〔勸化配札取斗料受取〕 巳二月 守山宿ニて加納清之進の 一通 一四二

安養寺村御役人御中 一通 一四二

覚〔御伝馬所勘定方金子請取〕 巳四月廿一日 御伝馬所勘定方 一通 一四四

の安養寺村御役人中 一通 一四四

書簡〔御伝馬所勘定方江金子相渡置候〕 巳五月三日 又七の 二通 一四六

伊勢村又右衛門様〔付、覚〕 一通 一四六

当巳仮免状之事 巳十月 役所の右村〔安養寺村〕庄屋・百姓 一通 一四八

巳年草津宿御伝馬金請取通 十一月十九日、四月五日 安養寺 一通 一四八

村 一通 一四八

覚〔金子請取〕 巳十二月朔日 寺居金七の川越様御郷中安養寺 一通 一四六

村

覚〔金子請取〕 巳十二月朔日 寺居金七〇川越様御郷中安養寺  
一通 一四七

借用申金子事 巳十二月 借主佐助他一名〇又右衛門殿  
一通 一四六

巳年〇御歟下  
一冊 一三八

覚〔買物代他〕・巳年地下扣  
仮一綴 一五九

借用申銀子之事〔村方入用銀之内借用〕 午十一月 草津宿畑  
一通 一四四

屋吉兵衛他一名〇安養寺村庄屋又右衛門殿

覚〔金子請取〕 午十二月三日 釜屋藤兵衛〇川越郷中物代安養寺  
一通 一四三

村庄屋民造様

覚 午十二月十八日 勝部〔村〕酒屋又四郎〇安養寺村又右衛門様  
一通 一五八

覚〔草津宿助郷繼立引請金〕 午十二月 草津宿助郷引請村物代  
一通 一四七

〇安養寺村御役人衆中

覚〔金子受取〕 午十二月卅日 寺居金七〇安養寺様御役中殿  
一通 一五七

覚〔勸化配札取斗料受取〕 未正月 守山宿ニて加納清之進〇  
一通 一四〇

安養寺村御役人御中

覚〔其御村惣四郎娘なみ縁付、帳面除ケ〕 未二月 犬上郡高  
一通 一四三

宮村庄屋七郎左衛門他一名〇愛知郡目加田村御役人衆中

口上〔金子借用〕 未三月六日 安養寺民造〇和上様  
一通 一四三

覚〔米代〕 未四月廿八日 手原〔村〕米新〇安〔養寺村〕又右衛門  
一通 一五三

様

覚〔米代御渡〕 未六月十九日 草津・矢倉辻村彦兵衛〇安養寺村  
一通 一五七

又右衛門様

覚〔粕渡し相済〕 未七月 酒屋新平〇安養寺村又右衛門殿  
一通 一六一

覚〔米代金〕 未八月廿五日 三右衛門〇又右衛門様  
一通 一四三

覚〔金子受取〕 未九月二日 安養寺村嘉右衛門  
一通 一四四

覚〔積立講落札金〕 未十一月十九日 積立講勘定元〇東方山様  
一通 一四〇

人足割〔安養寺・大橋・六地藏村関係〕 未十一月  
一通 一四五

〔食事代等勘定書〕 未十二月廿二日〇申十二月四日 安養寺村庄  
一綴 一四六

屋民藏様

覚〔米代金勘定相済〕 未十二月晦日 塩新〇安養寺村又右衛門  
一通 一五八

様

覚〔金子借用〕 申正月九日 庄屋民造〇東方山様  
一通 一五三

覚〔金子請取〕 申三月廿八日 庄屋民造〇東方山様  
一通 一五五

〔請求書〕 申七月 与次兵衛〇安養寺村御地下御庄屋又右衛門様  
一冊 一三六

入札〔伏樋用材木〕 申七月 勢田屋儀助〇安養寺村御役人中様  
一通 一四三

覚〔米代相渡し〕 申九月十三日 草津・矢倉辻村屋彦兵衛〇安養  
一通 一五三

寺村亦右衛門様

覚〔算用書写取〕 申十一月九日  
一通 一四九

覚〔納豆代相渡〕 申十二月三日 大津・山田屋平兵衛〇安養寺村  
一通 一四〇

善七殿

覚〔元利〕 申十二月三日 寺居金七〇安養寺村組合  
一通 一五四

壬申御年貢 西一月十二日 役人〇善藏殿  
一通 一四七

覚〔巳年年貢不足他〕 西二月 新右衛門殿  
一通 一五一

雇人足賃銀之通 西十月 助郷物代〇安養寺村  
一冊 一三八

出人足之通 西十月 助郷物代〇安養寺村御役人中  
一冊 一三九

覚〔金子受取〕 西十二月十五日 井上次郎右衛門〇伊勢村又右衛  
一通 一四三

門様

書簡(金子無心) 戊七月十二日 草津宿助郷方惣会所小山武平より 二通 一四八

安養寺村伊勢村又右衛門様(付、覚)

安養寺村雇人足之通 戊十月 助郷惣代 一冊 一三〇

亥年草津宿助郷人馬入用帳 戊十一月中より亥十月中 一冊 一三三

〔草津宿助郷人馬銀目録〕 戊十一月中より亥十月中 一冊 一三三

〔草津宿助郷人馬銀目録〕 戊十一月より亥十月 一冊 一三四

覚(年貢) 戊十二月 庄屋より民造様 一冊 一三七

亥年草津宿助郷人馬銀入用覚 一冊 一七〇

亥歳草津宿助郷人馬銀目録 安養寺分 一冊 一六九

山掛り控覚 正月八日より十月廿九日 一冊 一三八

御領主より之御触達写(御上洛相濟候迄宿々助郷出人馬共免除) 一通 一四八

正月廿八日 役所より安養寺村始々郷中右村々庄屋 覚(半紙代受取) 二月七日 菱屋午右衛門より上(民蔵様カ) 一通 一五二

覚(金子請取) 三月十一日 □□より安養寺村御役人様 一通 一五〇

覚(宿泊・食事代) 三月十二日より十月十七日 一綴 一四三

覚(食事代) 三月廿六日 若彦より上(民蔵様カ) 一通 一四九

覚(宿泊代) 三月廿七日 若彦より民造様 一通 一五〇

書簡(金少々入用) 三月廿九日 高宮治三郎より伊勢村多見蔵様 一通 一五三

書簡(金子借用御礼) 三月卅日 六地藏村高岡治三郎より安養寺 二通 一五六

村伊勢村多見蔵様(付、覚)

おほへ(食事代受取) 三月廿六日 草津宿脇本陣大黒屋弥助より 一通 一五八

上(民蔵様)

〔四月二日より九月十二日迄丑之助他欠席者氏名〕 一冊 一五四

書簡(氏神天皇宮御神輿入用之金之内三両金御取替御礼) 四 一通 一五一

月九日 神応院より庄屋伊勢村又右衛門様 月九日 神応院より庄屋伊勢村又右衛門様

書簡(老母義今朝より俄ニ様子替り) 四月十五日、二十二日 二通 一五三

小山武兵衛より伊勢村孝太郎様

覚(納米) 卯月廿三日 江州草津・米安 安ノ御庄屋又右衛門様 一通 一五三

〔宿泊代・人足手間賃〕 四月廿七日 安養寺村役人 一通 一五四

書簡(東方山安養寺江病氣全快之祈禱相頼候儀) 四月廿七日 一通 一五五

天竹善太夫より庄屋民造殿

書簡(老母出立ニ付金子融通) 四月三十日 綾村小山武兵衛より 一通 一五六

安養寺村伊勢村孝太郎様

覚(宿泊代) 六月廿五日 若彦より民造様 一通 一五七

書簡(京都御役所より御用状御届ケ) 七月十四日 前橋御蔵元中 一通 一五九

村佐七より安養寺村御役人中様

覚(埋樋用材木代金) 七月廿日 辻村金屋伝兵衛より安養寺村御 一通 一六〇

役人様

覚(入用覚) 七月廿六日 一冊 一四二

書簡(金子工面甚六ヶ敷) 七月廿六日 中重より伊勢村民造様 一通 一六一

書簡(町内九兵衛一件) 八月四日 草津五丁伝兵衛・藤兵衛より 一通 一五三

安養寺村又右衛門様

書簡(京都役所より御用状到来ニ付御届ケ) 八月廿一日 御 一通 一五七

蔵元中村佐七より安養寺村御役人中様

松茸山御来客入用覚 八月廿七日 一冊 一五四

覚 九月八日より十月廿四日 一冊 一五三

覚(宿泊代) 九月晦日 若彦より民造様 一通 一六二

誓詞前書(田地水所之反畝御検地帳之表無違乱可申上候) 一通 一六三

九月

午恐口上書(親孝行者届出) 十月十九日 杉江村ゝ安養寺村他  
一ヶ村(付、書簡) 二通 一四六四

書簡(算用書ノ件) 十月廿三日 安養寺ゝ庄屋民藏様  
一通 一四六五

覚(宿泊代) 十月廿四日 若彦ゝ御庄屋民造様  
一通 一四六六

覚(米代金他) 十月廿五日 (安養寺) 村米新ゝ伊勢村氏亦右衛門様  
一通 一四六五

覚(銀子相渡し) 十月廿七日 上田庄助ゝいか井様  
一通 一四六三

覚(金子借用) 十月廿七日 猿□ゝ安養寺村又右衛門殿  
一通 一四六〇

〔草津宿助郷人馬金〕 十月廿四日ほか(草津宿) 助郷物代ゝ  
一綴 一四〇三  
安養寺御役人中

覚(宿泊代) 十一月九日 若彦ゝ民造様  
一通 一四六七

覚(中入綿代金) 十一月十八日 前橋藩山川彦六ゝ安養寺村庄  
一通 一四六〇

覚(米代金) 十一月十九日(草津矢倉・辻村) 安養寺村又右衛門様  
一通 一四六九

覚(納米代受取) 十一月廿五日 孫七ゝ庄屋又右衛門様  
一通 一四五五

覚(勘定) 十一月廿五日  
一通 一四五八

書簡(其村々休役代助郷之儀ニ付、大道栄藏様ゝ御状写書)  
十一月廿六日 安養寺村い勢村(孝太郎) 宅ゝ大津ニ而伊勢村御氏  
一通 一四五四

覚(宿泊代他) 十一月晦日 若彦ゝ民藏様  
一通 一四七〇

覚(講掛金請取) 霜月 深山口村講元庄屋浅右衛門ゝ安養寺村御役人中様  
一通 一四七一

覚(食事代) 十一月 辻村新屋市左衛門ゝ安養寺民治郎様  
一通 一四七三

覚(宿泊代) 十二月二日 京都駄屋町上ル鍵屋平左衛門ゝ安養  
一通 一四七三

寺民藏様

覚(金子請取) 十二月三日 寺居ゝ安養寺村  
一通 一四七四

覚 十二月四日 佐野金七ゝ安養寺村  
一通 一四七五

覚(食事代) 十二月五日 周藏ゝ安養寺御年寄様  
一通 一四七五

覚(宿泊代他) 十二月九日 若彦ゝ民造様他一名  
一通 一四七六

〔銀子受取〕 十二月十二日 (草津宿) 助郷(会所)  
一通 一四七七

覚(納米) 十二月十八日 平井や孫七ゝ安ようし庄や又右衛門様  
一通 一四七八

亥歳過米帳 極月廿一日  
一冊 一四八二

覚(金子受取) 十二月廿九日 助郷会所ゝ安養寺村庄屋殿  
一通 一四八六

替<sup>か</sup>濟駄賃算用書  
一冊 一四八二

浜駄賃勘定帳  
一冊 一四八三

上鉤・寺内村ゝ越石代価積立算用帳  
一冊 一四八三

御年貢分帳合算用  
一綴 一四八四

折落之分立合勘定覚  
一冊 一四八五

小松雑木成帳 安養寺村  
一冊 一四八六

覚(割木代覚)  
一冊 一四八九

〔夫食米拜借願〕 十一ヶ村庄屋・年寄・百姓代ゝ御代官様御役  
一冊 一四九三

所

御屋敷油炭色々代銭口々江算用覚 大橋村他四ヶ村  
一冊 一四九五

丸俵替濟米四拾俵駄賃算用  
一冊 一四九六

村入用覚(庄屋扣)  
一冊 一四九〇

浜駄賃覚

一冊 一三〇七

地下払米勘定書

一冊 一四八

皆済駄賃覚

一冊 一四九

〔駄賃覚〕

仮綴 一五八

入方覚・出方覚〔村入用覚〕

仮一冊 一五九

入方・出方〔村入用覚〕

仮一冊 一六〇

扣覚〔村入用帳〕

一冊 一六一

下作人門持覚 要造他二十一名

一冊 一六三

皆済駄賃覚

一冊 一六三

〔村入用帳〕

仮一冊 一六五

等級表〔田反別〕

仮一冊 一六七

御請書〔宿助郷并野洲川橋掛り役共免除願〕 松平大和守殿

仮一冊 一七一

領分江州安養寺村外拾式ヶ村惣代安養寺村庄屋民造他三ヶ村庄屋

祖師聖人御真弟廿四輩

一冊 一七三

乍恐奉願上口上書〔村送り証文雛形〕

一冊 一七三

乍恐以書付奉願上候〔助郷休役願下書〕

仮一冊 一七四

〔助郷出人足賃銀目録〕

仮一冊 一七五

乍恐奉歎願口上書〔人馬繼立賄諸入用銀下付願〕 年号 郷中

一冊 一七六

拾宅ヶ村庄屋・年寄御——御——

何国何郡之内社寺領郷村高其外取調帳〔雛形〕 年号干支月

仮一冊 一七七

何府藩県

近江国栗多郡村々高附帳 庄屋又右衛門控

一冊 一七九

名寄帳 御藏方安養寺村〔付、袋「古き村方名寄帳老冊入」ノ注、嘉永五年の付箋あり〕 一冊 一三八〇

印鑑帳〔下書〕 江州栗太郎安養寺村庄屋伊勢村民造他十ヶ村庄屋 一冊 一三八一

・年寄

江州栗太郎安養寺村高反別帳

一冊 一三八四

社寺除地御年貢地入之竹木取調書上帳 近江国栗太郎安養寺村 一冊 一三五

荒起返り段免水帳写

一冊 一三八六

起返り本免水帳写

一冊 一三八七

証〔親類協議之上地所売買并ニ譲渡〕 明治 持主伊勢村與助 一冊 一三八八

・譲受人伊勢村岩治郎他

覚〔諸入用控〕

一冊 一三八九

〔反別調帳〕

一綴 一三九〇

〔反別調帳〕

一冊 一三九一

〔村々石高調〕 能勢宗重郎様知行所丹州桑田郡北庄村他十八ヶ村庄 一冊 一三九四

乍恐奉願上口上書〔字赤坂池水入口石寛同所水よけ石樋木之樋ニ仕替度義〕 一冊 一三九五

覚〔駄賃〕

一冊 一三九六

〔村入用〕

仮一冊 一三九七

〔反別調帳〕

一冊 一三九八

覚〔勘定書〕

仮一綴 一三九九

覚〔村入用〕

仮一綴 一四〇〇

覚〔人馬銀他〕

仮一綴 一四〇一

講〔加入連名〕〔断簡〕 發起村中・会計方村役人 三枚 一四〇二



乍恐〔沢之川筋堤普請ニ付杭木被下置候様奉願上候〕	仮一綴	一四〇五	口上〔寛瑞引取〕	西福寺	一通	一四六	
乍恐奉敷願口上書〔御冥加米当年ノ暫之處御延年願〕	仮一綴	一四〇六	〔寺院調〕	浄土宗鎮西派安養寺村西福寺住職倫成	一通	一四九	
〔明治〕安養寺村他九ヶ村			覚〔木綿織賃他〕	孝太郎ノ藤四郎様	一通	一五〇	
屋鋪讓証文之事	年号月日	屋敷讓主茂七ノ当村誰殿	乍恐奉願口上書〔上砥山村又助他六名、当村伊左衛門相	続〕	安養寺村	一通	一五二
乍恐奉願口上書〔調達金御用捨〕	一通	一四八〇	覚〔田地讓渡〕	年月	譲り主平造他一名ノ大橋村——殿	一通	一五三
普化宗門取締証文之事	年号	普大寺役僧	おほへ〔食事代受取〕	竹次郎ノ上様	一通	一五三	
乍恐奉願上候口上書〔当村御高札場立替之儀〕	一通	一四八二	〔助郷村々庄屋年寄御支配人名前御調雛形〕		一通	一五五	
覚〔米老俵代金他〕	一通	一四八三	覚〔栗寛等仕立〕		一通	一五六	
為取替申一札之事〔永荒地地面〕	一通	一四八四	〔草津宿定助郷安養寺村勤高〕	松平大和守殿領分江州栗太郡	一通	一五六	
譲り渡申田地之事〔書式〕	年号月	何村庄屋他ノ何村——殿	安養寺村庄屋清蔵		一通	一五八	
永代譲り申田地之事〔案文〕	一通	一四八六	指村之覚〔前々石部宿助郷勤高〕	江州栗太郡出庭村他二ヶ村	一通	一五九	
前書〔宗門改〕	一通	一四九〇	乍恐書付を以御願奉申上候〔御親征御用中ニ限り当国之分	者皆高ヲ以相動人馬差出〕	内国御役所	一通	一五〇
乍恐御届奉申上候〔当村御田地道端筋苅取願案文〕	年月	一通	枝手形之事〔歩安之銀子借替仕方〕	願人作右衛門他一名ノ	庄屋又右衛門殿	一通	一五二
庄屋・年寄			〔酒井河内守殿知行所安養寺村絵図〕			一枚	一五三
差上申一札之事〔宗門改書式〕	年号月	江州何郡何村庄屋他ノ	覚〔助郷他〕	安養寺村	一通	一五三	
宗門御役所			烟讓請証文差入一札之事	貫請人吉五郎ノ伊勢村又右衛門殿	一通	一五四	
奉差上御請証文之事〔上納猶予願〕	年月	九ヶ村庄屋・年寄・	覚〔買物代他〕		一冊	一五六	
組頭ノ御庶務方御役所			覚〔地代金他〕		一冊	一五〇	
乍恐奉願口上書〔去ル丑年拝借米年賦上納延年願〕	年号	一通	〔助郷人馬銀〕		一冊	一五二	
九ヶ村庄屋・年寄ノ御——御			〔助郷人馬銀〕		一通	一五三	
乍恐奉願口上書〔岩吉勘当〕	安養寺村	一通	一四九五				
一札之事〔去ル七月中私弟寅造、野荒仕ニ付〕	年号	本人専	一通	一四九六			
治郎他三名ノ御役人中							
一札〔去ル七月中私弟寅造、野荒付ニ付〕	一通	一四九七					

〔勘定帳〕

覚〔御用金不足かり〕 東方山江

覚〔御未進銀他〕

覚〔助郷人馬銀〕 安養寺村・杉江村

覚〔人足雇銀〕他

〔書付断簡〕

覚〔算用書他〕

覚〔安養寺村役人宛算用書〕

覚〔算用書〕

覚〔算用書〕

覚〔算用書〕

〔借金証文ノ断簡〕

〔借用証文ノ断簡〕

〔包紙〕

〔封筒〕 安政四ノ明治五年

郷中金銀請取書入

京・大津宿書付并諸事請取書付物入 慶応三年

大津御勘定中書付類入 慶応三年十一月 伊勢村民造

郷中金銀請取書入

年々大津御勘定中諸書物類入 安政四年十一月 庄屋民造手

扣

払米算用書并帳面入・宿払書付類入 文久元年十一月 庄

屋民造手扣

一冊 一五四五

一通 一五四九

一通 一五五〇

一通 一五五九

仮一綴 一五六三

仮一綴 一五六四

仮一綴 一五六五

仮一綴 一五六六

仮一綴 一五六七

仮一綴 一五六八

仮一綴 一五六九

一綴 一五七〇

仮一綴 一五七一

四通 一五七三

一〇通 一五七三

一袋 一五七一

一袋 一五七二

一袋 一五七三

一袋 一五七四

一袋 一五七五

一袋 一五七六

御年貢取立手元勘定書入・払米算用書入 慶応元年十一月

庄屋民造手扣

年々馬銀取調算用書入 慶応元年十一月 庄屋民造手扣

庄屋伊勢村民造殿亡スニ付、伊勢村孝太郎色々取調もの

類入 明治五年 伊勢村孝太郎

元前橋様御役所諸書上もの手控（明治五年迄のもの）

一袋 一五三七

一袋 一五三八

一袋 一五三九

一袋 一五三九

一袋 一五三九

一袋 一五三九

甲賀郡

林口村文書

乍恐口上〔城内掃除・竹ぼうき差上等請書〕 正徳二年六月廿八日 林口村庄屋市兵衛他二名中根九郎左衛門様他二名	一通	一五〇
差上申一札之事〔秋葉宮諸入用取極〕 享保三年閏十月十四日 林口村庄屋市兵衛他四名松下安太夫様御内衆	一通	二三元
差上申証文之事〔秋葉宮為灯明・神供・宮守料綾野畑式反歩御寄附被遊候ニ付〕 享保三年十月十四日 水口庄屋八右衛門他二名松下安太夫様御内衆	一通	二四〇
秋葉山江御附被成候畑之帳 享保四年四月 庄屋市兵衛他四名松下安太夫様御内衆	一通	二四二
送り証文之事〔勘右衛門娘はな縁付〕 元文三年十月 愛智郡北坂本村庄屋半六林口村御庄屋平右衛門殿	一通	一九三
送り証文之事〔勘右衛門忝養次郎寺請証文〕 元文三年十一月 百濟寺役者中林口村庄屋平右衛門殿	一通	一九三
一札之事〔娘りよ其御村方ニ而病死ニ付、同村西方寺境内へほうむり被成下度〕 明和五年七月十九日 越中国砺波郡井波町板倉屋半十郎妻他一名林口村庄屋役人中	一通	一五三
送り証文之事〔善助弟善蔵借宅ニ付〕 明和五年十一月廿八日 虫生野村庄屋儀右衛門他二名林口村庄屋与兵衛殿	一通	一九四
送り証文之事〔梅田貫次借宅ニ付〕 明和七年九月 岡本宿庄屋利右衛門他一名林口村庄屋与兵衛殿	一通	一九五

一札之事〔田地永代売買ニ付引請証文〕 明和八年正月日 林口村利右衛門他一名庄屋与兵衛殿他二名	一通	二六
送り一札〔源右衛門忝捨治郎養子〕 明和八年四月 林口村庄屋与兵衛宇田村庄屋治兵衛殿	一通	一九六
永代売渡シ申田地之事 安永元年十二月日 売主善三郎他四名林口村平右衛門殿	一通	二二七
乍恐奉願口上之覚〔仁右衛門引越願〕 安永二年正月廿六日 林口村仁右衛門・身寄利兵衛庄屋久兵衛殿〔奥書、久兵衛大庄屋〕	一通	一九七
一札之事〔御切手米借用〕 安永二年正月 本人利兵衛・請人一名庄屋久兵衛殿他二名	一通	三六
預り申金子之事 安永二年正月日 江戸屋久兵衛他一名西方寺中幾様	一通	三七
乍恐返答書〔利兵衛屋敷質入致候義相止候様〕 安永二年八月 林口村庄屋久兵衛他惣百姓徳池弥平次殿他二名	一通	二〇六
乍恐奉差上返答書之覚〔利兵衛屋敷質入致候義相止候様〕 安永二年十月 林口村庄屋久兵衛他九名大庄屋徳池弥平治殿他二名	一通	二〇七
乍恐口上之覚〔植田村と柏木庄内六ヶ村と水論済口証文写〕 安永二年十月 甲賀郡柏木庄六ヶ村御代官様	一通	二〇五
一札之事〔才覚金ニ付〕 安永二年極月 村方三十三名庄屋久兵衛殿他二名	一通	三六
借用申証文之事〔其村惣頼母子落札仕、御蔵米預り〕 安永二年十二月 借り主水口本町平助林口村久兵衛殿	一通	二二七
覚〔利兵衛出入取扱ニ付金子借用〕 安永二年十二月 村利兵衛組七兵衛他一名庄屋久兵衛殿他二名	一通	二〇八

定〔村定〕 安永三年七月日 庄屋・役人々若者連中へ 一通 一八

定〔村定〕 安永三年七月 庄屋・役人々若者連中へ 一通 一八

請書之事〔村定請書〕 安永二年七月 当村若者中間々当村庄屋 一通 一八

役人中様

近江国高村附并甲賀郡村高覚 安永三年菊月〔天保三年七月書 留〕 一冊 四〇

留

乍恐奉願口上之覚〔貸付金出入〕 安永三年十二月 林口村願主 一通 三〇元

仁左衛門々同村庄屋久兵衛他一名

乍恐奉願口上之覚〔年寄役御免願〕 安永四年正月 林口村年 一通 一五

寄治右衛門々庄屋久兵衛殿〔奥書、久兵衛々大庄屋へ〕

送り証文之事〔七右衛門忬乙四郎其御村方へ養子ニ付、村 一通 一六

送り〕 安永四年二月 水口蓮花寺境内年行司七右衛門他一名々

林口村庄屋久兵衛殿

手形之事〔権七後家養子藤内離縁届〕 安永四年三月 正福寺 一通 一六

村庄屋左門八々林口村御役人中

乍恐奉願口上之覚〔売掛金出入〕 安永七年九月 願主林口村六 一通 三〇

兵衛々惣年寄佐治兵右衛門殿他一名

借家請状之事 天明六年二月日 植村借主豊七他請人二名々林口 一通 三六

村庄屋勝右衛門殿

定〔村定〕 寛政二年四月 庄屋・役人々若者連中へ 一通 一八

一札事〔私御村方御法度ニ相背候ニ付詫状〕 寛政五年十二月 一通 三二

本主金右衛門他請人一名々庄屋・役人中様

差上申一札〔之事〕〔私御村方御法度ニ相背候ニ付詫状〕 寛 一通 三三

政五年十二月 一札主おさよ他一名々庄屋・役人中様

一札之事〔芝居之節草席紛失ニ付不調法之詫状〕 寛政九年五 一通 三三

月日 治左衛門々当村庄屋・役人中様

覚〔村方惣人数目録〕 寛政十二年八月 林口村庄屋彦兵衛他二 一通 一八

名々鈴木九左衛門様他二名

送り証文之事〔源四郎其御村方へ借宅ニ付、村送り〕 享和 一通 二〇〇

元年六月 城州相楽郡瓶原郷東村庄屋甚右衛門他二名々林口村庄 屋彦兵衛殿

送り証文之事〔文七其御村方へ借宅ニ付、村送り〕 享和二年 一通 二〇一

九月 西明寺村庄屋源藏他一名々林口村庄屋彦兵衛殿

送り証文之事〔五兵衛其御村方へ養子ニ付、村送り〕 享和 一通 二〇二

三年正月 水口宿蛭子町年行事伊兵衛々林口村庄屋彦兵衛殿并ニ

御村中

送り証文之事〔七右衛門其御村方へ罷越ニ付、村送り〕 文 一通 二〇三

化元年十一月 小坂町年行事長兵衛他一名々林口村庄屋彦兵衛殿

子年平大工免割目録 文化元年十二月 一通 四一

丑年平大工免割目録 文化二年十二月 一通 四二

一札之事〔頼母子落札ニ付田地賃入〕 文化三年三月 林口村 一通 三八

伝吉々庄屋・役人衆中

卯年平大工免割目録 文化四年 一通 四三

一札之事〔借用証文〕 文化五年三月 借り主伝吉他証人一名々

庄屋・役人衆中

未年平大工高免割目録 文化八年十二月 一通 四四

借用申金子之事 文化九年三月廿九日 借主伝吉他請人一名々庄 一通 三〇

屋与右衛門殿

申年平大工高免割目録 文化九年十二月 一通 四四

権兵衛殿・儀左衛門殿分方濟口之事〔隠居ニ付、大工株・ 一冊 三四

百姓株并ニ諸道具等分方之儀ニ付済口証文〕 文化十三年四月ノ同十六年八月 庄屋仁左衛門

覚〔村方惣人数目録〕 文化十四年八月 庄屋与右衛門他二名ノ西村兵五郎様他二名 一通 一六七

年内之覚〔講掛金扣帳〕 文化十五年三月ノ同十六年三月 庄屋仁左衛門ノ文七殿 一冊 三九

借用申金子之事〔村借〕 文化十五年四月 林口村庄屋仁左衛門他二名ノ水口伴町鶴屋四郎兵衛様 一通 三三

覚〔村方惣人数目録〕 文化十五年八月 庄屋仁左衛門他二名ノ西村兵五郎様他二名 一通 一八

覚〔一ノ井口川除普請代請取〕 文政元年十一月 林口村庄屋仁左衛門他一名 一通 三

借用申金子之事〔村借〕 文政二年三月 林口村庄屋仁左衛門他二名ノ山村九郎治様 一通 三三

借用申金子之事〔村借〕 文政二年三月 林口村庄屋仁左衛門他二名ノ御家中ニテ岩谷重蔵様 一通 三三

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 文政二年四月三日辰下刻名坂村役人ノ林口村庄屋仁左衛門様 一通 三

覚〔村方惣人数目録〕 文政二年八月 庄屋仁左衛門他二名ノ西村兵五郎様他二名 一通 一八

覚〔借用証文〕 文政五年正月十九日 西方寺住職本益ノ庄屋武八様 一通 三三

覚〔村方惣人数目録〕 文政八年八月 庄屋代年寄兼豊七他二名ノ西村兵五郎様他二名 一通 一〇

覚〔村方人数目録〕 文政十三年八月 庄屋年寄兼五左衛門他二名ノ奥嶋雄右衛門様他二名 一通 一〇

取締証書之事〔紛敷虚無僧鉢之者取締方御達〕 嘉永三年遠州浜松普大寺役僧ノ宛名不詳 一通 二五

〔土地建家書入質入及び売買ノ件ニ付調書〕 明治十五年四月一日 林口村戸長野沢豊七 一通 一〇

金方・入方〔地方税等計算書写〕 明治十七年度 青木ふじ 一通 五九

〇年代 未詳

子年ノ御拝借金三ヶ年賦割 林口村 一通 五

子年川除割 林口村 一通 八

覚〔朝鮮人国役割〕 子九月 郷会所ノ林口村庄屋・年寄中 一通 六〇

覚〔奉公人割〕 子十一月 美濃郡新七ノ林口村庄屋・役人衆中 一通 九

子年御奉公人割目録 子十一月 郷会所ノ林口村御庄屋・年寄中 一通 九

中

子年并手割川除わり共〔北脇村・林口村割勘定書〕 十二月 一通 四

月 北ワキ村役人ノ林口村役人中

子年郷割目録 十二月 郷会所ノ林口村庄屋・年寄中 一通 一三〇

秋葉様分〔秋葉神社畑年貢勘定〕 子極月 一通 二四三

丑年諸割合目録〔郷割川除目録〕〔後欠〕 一通 七

丑年川除割 林口村 一通 五

丑年小前〔小前勘定扣〕 一通 一六

秋葉様〔秋葉神社畑年貢勘定〕 丑年分 一通 二四三

覚〔奉公人割請取〕 丑二月廿三日 大庄屋ノ林口村庄屋・年寄中 一通 五

丑年御奉公人春割目録 二月 年番ノ林口村庄屋・年寄中 一通 二五

丑年御奉公人春割目録	二月	郷会所 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二六
覚〔御手伝文吉ニ取替分〕	丑ノ二月日	美濃部新七 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・役人中様	一通	二三
覚〔出火之節之人足賃勘定〕	丑十一月	年番 <sup>ル</sup> 林口村	一通	三三
覚〔御広敷奉公人給金割〕	丑十一月	入口 <sup>（口入）</sup> 与兵衛他一名 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄衆中様	一通	三三
覚〔奉公人割請取〕	丑十一月廿五日	大庄屋 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	四
丑年御奉公人未割目録	十一月（郷会所）	年番 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	三〇
丑年御奉公人割目録	十一月	郷会所 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	三三
覚〔御手伝文吉ニ取かえ分〕	丑ノ十一月日	美濃部新七 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・役人衆中様	一通	三三
覚〔林口村惣酒御入用〕	丑十一月	水口鶴屋 <sup>ル</sup> （林口村庄屋・年寄中）	一通	一三
綾井埋樋割目録	丑十二月	酒人村役人 <sup>ル</sup> 林口村御役人中	一通	七
覚〔諸割請取〕	丑十二月廿二日	大庄屋 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	三三
丑年郷割目録	丑ノ十二月	郷会所 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	三三
覚〔郷割等請取〕	丑十二月廿日	大庄屋 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	一四
覚〔半紙代等請求書〕	丑極月	米屋八郎左衛門 <sup>ル</sup> 林口村庄屋五左衛門様	一通	一三
〔西方寺様御普請入用（前欠）〕	丑十二月	五郎右衛門 <sup>ル</sup> 御役人中様	一通	一七
覚〔酒醬油代請取〕	丑十二月	八幡屋庄藏 <sup>ル</sup> 林口村御役人衆中様	一通	一四
覚〔白米代請求書〕	丑十二月	伝吉 <sup>ル</sup> 村御役人中様	一通	一五

覚〔所司代様御通行之砌食事代〕	丑十二月	橋茂左衛門 <sup>ル</sup> 村方御勘定方様	一通	一六
覚〔小竹・大竹代請求書〕	丑十二月	彦兵衛 <sup>ル</sup> 村方御役人中様	一通	一七
覚〔半紙等村方分請求書〕	丑十二月	ふしミや治右衛門 <sup>ル</sup> 林口村庄屋又兵衛様他一名	一通	一六
覚〔生酒等請求書〕	丑十二月日	酒屋豊七 <sup>ル</sup> 村方御役人中様	一通	一六
覚〔村入用品請求書〕	丑十二月日	（林口）村八兵衛 <sup>ル</sup> 村御役人衆中様	一通	一七
覚〔村入用費請求書〕	丑十二月	福嶋屋吉郎兵衛 <sup>ル</sup> 林口村御役人中様	一通	一七
寅ノ年川除割	林口村		一通	一六
寅年三年賦割	林口村		一通	一七
寅年御奉公人春割目録	二月	郷会所 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二二
覚〔奉公人給割請取〕	寅二月	大庄屋 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二三
〔去寅年畑年貢米為持遣候〕	四月七日	松下安太夫内嘉七 <sup>ル</sup> 林口村庄屋中様	一通	一六
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	寅五月七日戌下刻	名坂村庄屋久兵衛 <sup>ル</sup> 林口村庄屋仁左衛門殿	一通	四
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	寅ノ五月七日酉下刻	北脇村庄屋仲左衛門 <sup>ル</sup> 林口村庄屋仁左衛門様	一通	九
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	寅六月十七日巳上刻	名坂村役人 <sup>ル</sup> 林口（村）庄屋仁左衛門殿	一通	五
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅六月十七日辰刻	北わき村庄屋仲左衛門 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・御役人衆中	一通	二〇
御用金割目録	寅六月	郷会所 <sup>ル</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二四



覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅十月六日夜	泉村庄屋	一通	二
太左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅十月六日夜	北脇村庄	一通	二
屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村御役人中				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅十月廿日午下刻	北脇	一通	三
村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅十一月廿日辰刻	北脇	一通	三
村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村御役人中様				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	寅十一月廿日辰中刻	水	一通	三
口惣村庄屋 <sup>々</sup> 林口村御役人中様				
覚〔奉公人給割付〕	寅ノ壬霜月日	八幡町治兵衛他一名 <sup>々</sup> 林口村庄屋・役人中様	一通	六
寅年御奉公人未割目録	十一月	郷会所 <sup>々</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二七
覚〔林口村惣井出酒御入用〕	寅十一月	鶴屋四郎兵衛 <sup>々</sup> （林口村庄屋・年寄中）	一通	二五
寅年郷割目録	十二月	郷会所 <sup>々</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二五
卯年若宮入用わり	若宮年番 <sup>々</sup> 林口村庄屋・役人中様		一通	二五
卯年川除割	林口村		一通	六
卯年三年賦割	林口村		一通	二六
御用金割目録	卯正月	郷会所 <sup>々</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二五
卯春御奉公人割目録	卯二月	郷会所 <sup>々</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	二七
覚〔郷会所奉公人給割〕	卯二月	八幡町治兵衛 <sup>々</sup> 林口村庄屋・年寄中	一通	六
年寄中				
覚〔納米請取〕	卯四月廿六日	掛屋九郎兵衛 <sup>々</sup> 林口村庄屋武八殿	一通	五
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯五月三日辰刻	北わき村	一通	四

村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村御役人中				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯五月八日夜寅上刻	北わ	一通	一五
き村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村御役人中				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯五月九日卯下刻	名坂村	一通	七
役人 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門殿				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯五月十一日戌刻	新宮上	一通	三
野村役人 <sup>々</sup> 林口村御役人中				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯六月十日戌下刻	北脇村	一通	一六
村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村御役人中				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯七月十一日子上刻	北わ	一通	一七
き村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯七月十一日夜寅刻	林口	一通	一六
村庄屋仁左衛門 <sup>々</sup> 水口惣村庄屋御衆中				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯七月十五日卯刻	名坂村	一通	一六
役人 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯七月十五日寅刻	北脇村	一通	一六
村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯七月廿四日辰ノ刻	林口	一通	二九
村庄屋仁左衛門 <sup>々</sup> 水口惣村庄屋様				
覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕	卯八月五日辰刻	林口村庄	一通	三〇
屋仁左衛門 <sup>々</sup> 水口惣村庄屋御役人衆中				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯十月二日辰刻	北わき村	一通	一九
村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯十月廿八日夜寅下刻	北	一通	二〇
わき村庄屋仲左衛門 <sup>々</sup> 林口村庄屋仁左衛門様				
覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕	卯十月廿九日明ケ卯刻	林	一通	三二

口村庄屋仁左衛門の水口惣庄屋様

覚〔奉公人給割付〕 卯十一月 八幡町治兵衛林口村庄屋・役人中様 一通 九

卯年御奉公人未割目録 十一月 郷会所林口村庄屋・年寄中 一通 二六

〔講金請取〕 卯十一月二日 講本彦兵衛御村方様 一通 三三

覚〔講金請取〕 卯十一月八日 野井講世話人林口村庄屋仁左衛門様 一通 三三

卯年郷割目録 十二月 郷会所林口村庄屋・年寄中 一通 三三

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 卯極月十五日巳刻 北脇村 一通 三

庄屋仲左衛門林口村庄屋仁左衛門様

〔京都御奉行よりの触書等受取〕 〔前欠〕 卯極月十五日午ノ刻 一通 三

林口村庄屋仁左衛門の水口惣庄屋・御役人衆中

辰年池普請割 林口村 一通 六

辰年御奉公人春割目録 二月 郷会所林口村庄屋・年寄中 一通 二三

〔近頃虚無僧ねたりケ間敷義を申ニ付触写〕 辰三月 地方御役所 一通 二五

覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕 辰五月廿七日丑ノ刻 北脇村役人林口村御役人中 一通 三

覚〔京都御役所よりの触書等請取〕 辰七月十日丑刻 北脇村役人林口村御役人中 一通 三

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 辰七月十一日卯下刻 林口村庄屋仁左衛門の水口惣庄屋・御役人衆中 一通 三

覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕 辰八月廿二日寅刻 北わき村庄屋仲左衛門林口村御役人中 一通 二四

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 辰八月廿三日辰刻 林口村庄屋仁左衛門の水口惣庄屋正右衛門様 一通 四

覚〔講金請取〕 辰八月廿四日 国竜寺世話方林口村御役人衆中 一通 三五

覚〔奉公人給割付〕 辰十一月 八幡町治兵衛林口村庄屋・役人衆中様 一通 一〇〇

辰年御奉公人未割目録 十一月 郷会所林口村庄屋・年寄中 一通 一九

覚〔講金請取〕 辰十一月二日 講本彦兵衛御村方様 一通 三三

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 辰十一月十五日未ノ刻 林口村庄屋仁左衛門の水口惣庄屋・役人衆中 一通 三五

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 辰十一月十五日午刻 泉村役人林口村御役人中 一通 七

覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕 辰十一月廿七日 北脇村庄屋仲左衛門林口村庄屋仁左衛門様 一通 二五

覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕 辰十一月廿七日 松尾村庄屋久兵衛林口村庄屋仁左衛門殿 一通 五

辰年郷割目録 十二月 郷会所林口村庄屋・年寄中 一通 二七

御奉公人春割目録 巳二月 年番林口村庄屋・年寄中 一通 二〇

覚〔京都御奉行よりの触書等受取〕 巳二月廿日亥中刻 北脇村役人林口村御役人中 一通 二六

覚〔奉公人給金割付〕 巳十一月 入口清兵衛他一名林口村御庄屋・年寄衆中様 一通 二〇

巳年井口入用両村割目録 十二月 北脇村役人林口村御役人衆中 一通 六

川除御見分兩度入用割 巳十二月 北脇村役人林口村御役人中様 一通 七

林口村小扣(御殿様御用郷仲間代金扣) 巳十二月 一通 三六

覚(若宮社割付金) 巳十二月 北脇村役人ゝ林口村役人衆中 一通 二四六

若宮入用割 巳十二月 北脇村役人ゝ林口村御役人中様 一通 二五二

覚(郷割請取) 巳十二月廿七日 大庄屋ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二四九

引付覚(御物成勘定書) 午正月 庄屋武八ゝ善兵衛殿 一通 二五〇

覚(納米請取) 午閏正月廿三日 伝吉ゝ庄屋武八様 一通 二五

午年御奉公人春割目録 二月 年番ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二四

覚(奉公人給割請取) 午三月 大庄屋ゝ林口村庄屋武八殿 一通 二三

覚(払米) 午五月四日 御代官ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二〇

覚(知行米請取) 午九月六日 御代官ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二五

覚(奉公人給金割付) 午十一月 新七他一名ゝ林口村庄屋・役人中 一通 二〇三

御奉公人未割目録 午十一月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二〇四

覚(郷仲間・郷足輕等勘定書) 午十一月 林口村 一通 二〇六

覚(郷割金) 午十一月 入口清兵衛他一名ゝ林口村庄屋・年寄衆 一通 二〇九

中様 覚(一ノ井戸直シ木代・手間代) 午十一月廿九日 林口村武八 一通 二一四

ゝ北脇村御役人中様 午郷割目録 十二月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一〇

午年諸割目録(郷割・村割) 十二月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一四

寄中 綾井樋入用割目録 午十二月四日 う江村庄屋・役人ゝ林口村 一通 二〇

庄屋・役人衆中 覚(村入用品請求書)(前欠) 未極月 久五郎ゝ村方御役人中様 一通 二五

申川除割 林口村 一通 二〇

御奉公人春割目録 申二月 年番ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二〇六

御奉公人春割目録 申二月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二〇五

申年宗門割 十一月 北脇村役人ゝ林口村役人衆中 一通 二五

覚(井立一色両村割合) 申十一月 北脇村役人ゝ林口村役人衆中 一通 二

申御奉公人未割目録 申十一月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二〇七

覚(奉公人割付) 申十一月 世話方又七ゝ林口村庄屋・役人衆中 一通 二〇八

申年郷割目録 十一月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一三

申年両村割目録(井口割) 十二月 北脇村庄屋・役人ゝ林口村庄屋・御役人中 一通 二一三

秋葉畑年覚(秋葉神社畑年貢勘定) 申極月 一通 二一四

覚(郷割請取) 申十二月廿四日 大庄屋ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一六

覚(郷割請取) 申十二月廿四日 大庄屋ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一〇

西年平大工免割目録 一通 二一

御用廻状(国絵図取調御触写) 西四月 膳所・水口役場ゝ近江 一通 一

国栗太郡村々庄屋・年寄中 西年平大工免割目録 西十二月日 一通 二〇

西年平(大工)免割目録 西極月 一通 二〇

秋葉畑之覚(秋葉神社畑年貢勘定) 西極月 一通 二〇五

秋葉様分(秋葉神社畑年貢勘定) 戊年分 一通 二〇六

戊年御奉公人春割目録 二月 郷会所ゝ林口村庄屋・年寄中 一通 二一三

御下ケ金貳百兩割渡目録 戊二月 大庄屋ゝ林口村庄屋・年寄 一通 二一六

中

覚〔奉公人割付〕 戌十一月 新七々林口村庄屋・役人中

一通 二〇九

成年平大工高免割目録 戌十二月

一通 一四

成年郷割目録 十二月 郷会所々林口村庄屋・年寄中

一通 一四

成年井立一色両村割目録 十二月五日 北脇村役人々林口村庄屋・役人衆中

一通 一三

覚〔奉公人給金割付〕 亥十一月 町森藤七々林口村庄屋・年寄中様

一通 二〇

亥年郷割川除目録 亥十二月 郷会所々林口村庄屋・年寄中

一通 一三

秋葉畑分〔秋葉神社畑年貢勘定〕 亥極月

一通 二四

〔講会招待状〕 三月六日 松尾講世話方々林口村仁左衛門様

一通 三〇

井方覚〔人足賃勘定書〕 四月十三日～九月廿五日

一通 一六

覚〔御用ニ付呼出状〕 五月六日 大庄屋々林口村庄屋・年寄中

一通 一七

覚〔宗門入用勘定〕 六月五日～八月十日

一綴 五

覚〔京都御奉行よりの触書等請取〕 六月廿五日寅ノ下刻 名坂村庄屋金兵衛々林口村御役人衆中

一通 八

覚〔借用証文〕 七月十日 庄屋仁左衛門々久五郎殿

一通 三三

〔講金出金方依頼状〕 八月廿四日 世話人々林口村御役人中様

一通 三四

おぼへ〔林口村入用〕 十月廿九日 中村や利兵衛々〔村方役人様〕

一通 一五

覚〔酒さかな代等請求書〕〔後欠〕 十二月

一通 一六

覚〔醬油代請求書〕 十二月 かがやの村方役人中様

一通 一七

覚〔筆代請求書〕 極月 清八々村方役人中様

一通 一八

覚〔若宮社村割、高割〕 十二月六日 北脇村役人々林口村役人

一通 二〇九

衆中

覚〔岡田勘右衛門他一名江知行米引渡扣〕 極月十六日 御代官様へ

一通 三

覚〔相統料〕 極月廿日 若宮年番々林口村庄屋・役人中様

一通 二五〇

覚〔村割〕 十二月廿一日 助郷年番々林口村庄屋彦四郎殿

一通 七

〔婚礼之節石打等禁止之触請書〕 彦兵衛他四十二名

一通 二

覚〔人足・助郷働馬之儀〕

一通 三

〔三年賦金残り分〕 林口村

一通 二七

覚〔年賦銀返済請求書〕 徳左衛門へ

一通 二九

〔林口村分郷仲間割勘定書〕

一通 一四

乍恐書上覚〔年貢米津出し方ニ付願上〕 六ヶ村庄屋々多羅尾役所

一通 一五一

〔連印状〕 庄屋彦兵衛・年寄清左衛門・肝煎久左衛門・長百姓磯右衛門他十三名・平百姓善兵衛他十三名

一通 一五

〔御代官様御状ニ付覚〕 林口村

一通 一五

〔京都へ出奉公ニ付、宗門帳面除帳願〕 〔願人不詳〕

一通 一五

〔配符賃取かへ〕 林口村

一通 一五

覚〔村入用品請求書〕 治兵衛々御役人中様

一通 一七

〔宗門人別帳〕〔表紙等欠〕 〔近江国甲賀郡林口村〕

一通 一五

乍恐奉願口上之覚〔仁右衛門深川村へ引越願〕〔後欠〕

一通 二〇四

済証文一札之事〔村方へ一言之無答、村惣代之印形相働キ金子借用候ニ付託状〕 麻屋太兵衛他一名々惣御村方衆中

一通 二五

済証文一札之事〔村方へ不調法託状〕 麻や太兵衛他身寄々御村方

一通 二六

日課願文 今月今日 伝灯仏子・純誓  
〔願文〕 今月今日 弟子等

一通 二五  
一通 二五

坂田郡

井之口村文書

借用申金子之事 文政六年正月廿九日 借主三四郎他三名御玉

糸世話方衆中

拝借金証文之事 文政八年十二月 拝借主勘平他二名御用掛彦

次郎殿他一名

借用申手形之事 文政十一年極月廿八日 惣代栄介他一名嘉右

衛門殿

借用申金子之事〔村借〕 天保四年十二月 村惣代左平次他一名

・庄屋嘉輔他一名〔奥印〕板戸村直右衛門殿

乍恐以書付御歎願申上候〔野一色村円徳寺講年賦戻し金相

滞り候ニ付〕 天保十一年八月十一日 井之口村与市他七名

御奉行様

送り手形之事〔清三郎妹□つ病死仕候とも拙村へ附届ケ不

申〕 天保十一年十二月 石原清左衛門御代官所浅井郡徳山村庄

屋藤太夫他一名坂田郡井之口村御役人衆中

拝借金証文之事 天保十一年十二月廿六日 井之口村庄屋嘉右衛

門他二名小田村御用掛り本太夫殿

切死丹改ニ付指上申手形之事 天保十二年 東本願寺宗旨坂田

郡長浜大道寺下道場同郡井之口村聴信寺恵實〔宛名不詳〕

証文一札之事〔代官所国産方上納猶予願〕 天保十二年正月廿

四日 井之口村庄屋嘉右衛門他二十三名高番村庄屋彦次郎殿他

三名

乍恐以書付御願申上候〔新小屋・井之口村物置建前願〕 天 一通 〇

保十二年閏正月廿六日 井之口村願人松右衛門他四名御奉行様

縁付送り手形之事〔半平娘たみ〕 天保十二年四月 坂田郡市場 一通 二

村庄屋又市他二名御役人衆中

嘉介一件願書之写〔先庄屋嘉介拝借金所持仕出奔ニ付歟願 一冊 三

他〕 天保十二年十二月日 井之口村加介親類代長平他五名御

代官所様〔庄屋喜右衛門控〕

嘉介家屋敷地買請申証文之事 天保十三年正月廿五日 井之口 一通 三

村買主佐右衛門他一名同村御役人衆中

乍恐以書付御答奉申上候〔先年セ話方取替金出入之儀ニ付〕 一通 四

天保十三年二月八日 井之口村庄屋喜右衛門他四名御代官所様

証文之事〔其許支配地川除之内井水出口借用〕 天保十三年四 一通 五

月 井之口村井水借主厚治郎他二名同村右近殿

覚〔郷中米商人へ貸附取極メ〕 天保十三年四月十一日 井之口 一通 六

村

一札之事〔長岡村長楽寺修堂講へ質物ニ差入候田地永代売渡〕 一通 七

天保十三年十二月 井之口村本人治郎吉他一名同村喜右衛門殿

借用申銀子之事 天保十四年三月廿四日 井之口村借用人嘉七他 一通 八

一名同村御役人衆中

乍恐以書付御願申上候〔村借〕 天保十四年五月 井之口村庄 一通 九

屋喜右衛門他三名御奉行様

乍恐以書付御願申上候〔村借〕 天保十四年五月 庄屋喜右衛門 一通 〇

他三名御代官所様

御尋ニ付乍恐以書付御答奉申上候〔村借〕 天保十四年五月 一通 三

井之口村庄屋喜右衛門他三名御奉行様

修堂金借用申一札之事〔講金借用証文雛形〕 嘉永七年八月日 一通 三

同郡何村借用人誰坂田郡伊吹村翠巖寺殿修堂金御世話方衆中

水門一件手續書并宮川御陣屋御留主居様書面之写濟状下 一冊 三

為取替 井之口村〔村居田村と井之口村との水門出入〕

安政三年十月同四年三月十日

水野佐近様御領分同郡伊吹村ト井之口村ト北山一件ニ附公 一冊 四

訴の留 安政六年三月より

永代売渡し申田地之事 元治二年三月晦日 井之口村割頭売主 一通 五

喜右衛門他三名伊当治殿

慶応三年取替証文灰掛り留 右ハ水門老件ニ付夥數拝借仕御上 一冊 六

様御免石灰窟棟一統村方仕法之為灰焼仕候 慶応三年八月十

九日 坂田郡井之口村平井喜右衛門

太政官從被仰渡之趣 春照宿本軍廻状之事〔極難決者取調 一冊 七

等扣〕 慶応四年八月廿三日 坂田郡井之口村平井喜右衛門

乍恐以書附御願奉申上候〔先庄屋嘉介拝借金持出奔一件〕 一冊 八

明治元年十一月廿六日 井之口村庄屋傳左衛門他三名御奉行様

乍恐以書付御再御願奉申上候〔石灰竈譲り請の件〕 明治二年 一冊 九

四月 井之口村庄屋傳左衛門他一名郡治方御役所

〔谷前川養水川浚自普請所取調〕 明治三年二月十六日 民政所 一通 〇

御役所

乍恐以書附御答奉申上候〔荒地村方ニ無御座候〕 明治四年 一通 三

井之口村庄屋平井傳吾他一名彦根県

未租税割之事 坂田郡井之口村〔租税・村入用等扣〕 明治 一綴 三

四年

〔村々反別絵図面差上ニ付請書〕 明治四年十月 郡惣代宮川鶴 一通 三

藏彦根県御庁〔奥書、井之口村平井傳吾他一名〕



御布告〔免除地一切廃止之事他〕	明治四年十月	太政官	一綴	四
御布告写〔盲人之官職廃止等写〕	年号〔明治四年〕	太政官	一冊	四
郡何村			一冊	四
覚〔村方入用勘定書・拝借米返納他〕	明治五年三月		一綴	四
午暮御拝借銀上納之内半銀当暮迄御猶予願	明治五年五月廿八日	井之口村庄屋平井傳吾他一名	一冊	四
〔送籍書雛形他〕	明治五年七月		一冊	四
〔送籍書雛形他〕	〔明治五年〕		一綴	四
御触書写留帳	庄屋所	明治五年六月十五日	一冊	四
以書附御答申上候〔氏神岡神社祠掌、岡織部被相勤〕	明治五年七月	井之口村庄屋平井喜一郎他一名	一通	四
送り籍之事〔三原左十郎次女くの縁付〕	明治五年七月	坂田郡第四区戸長・副戸長	一通	四
〔壬申春御普請仕様等届〕	明治五年七月	井之口村五番屋敷庄屋平井喜一郎他一名	一冊	四
御普請御願書	坂田郡第四区井之口村	明治五年七月八日	一冊	四
庄屋平居喜一郎他一名	犬上県御庁		一冊	四
乍恐以書附御願奉申上候	坂田郡井之口村第四区〔村書上・布告等写〕	明治六年三月	一冊	四
今般地券御改ニ付御伺書〔御朱印地上知ニ付御伺他〕	明治六年三月廿五日	戸長池田権三郎他一名	一通	四
御請書〔北国往還道掃除場掃除〕	明治七年一月十日	戸長池田権三郎他一名	一通	四
〔太政官布告第四百二十三号写他〕	明治六年十二月	明治七年二月	一冊	四
太政大臣三條實美			一冊	四

野洲郡

入町村文書

乍恐口上書を以奉御伺候〔村中一統、庄屋吉左衛門へ不帰依一件〕 文政六年正月三日 入町村庄屋吉左衛門ゝ雀部彈右衛門様御内柴田健太夫様

一通 一

乍恐口上書を以奉願上候〔村中一統、庄屋吉左衛門へ不帰依一件〕 文政八年六月 吉左衛門病死跡相続仕候悻悻長左衛門他二名ゝ雀部彈右衛門様御内御役人中様

一通 二

乍恐口上書〔庄屋幸治郎・年寄角兵衛不法ニ付、休役願〕 文政十三年寅十一月 野洲郡入町村組頭・村惣代ゝ大津石原清左衛門様御内舟橋様

一冊 三

乍恐奉歎願候〔村役人押領一件〕 嘉永七年十二月五日〔安政二年二月 雀部六太夫知行所江州野洲郡入町村庄屋角治郎他二名ゝ阿部伊勢守様

一冊 四

虚偽樵傀〔村役人押領一件留書〕 〔嘉永七年〕  
覚〔村役人押領一件〕 〔嘉永七年〕

一冊 五  
一綴 六

○年代 未詳

乍恐以書付歎願奉申上候〔貸付金返済方出入、相手当村儀兵衛〕 願人八右衛門後家他二名ゝ庄屋吉左衛門殿他一名

一通 七

覚〔頼母子講掛銀扣〕

一通 八

幸津川村文書

預申銀子之事 文政十三年 野洲郡幸津川村丈助他一名ゝ銀小貸会所 一通 一

預申銀子之事 文政十三年 野洲郡幸津川村宇八他三名ゝ銀小貸会所 一通 二

既刊近世文書目録（関西大学図書館シリーズ）

第十七輯 摂津国嶋上郡高浜村西田家文書目録

第十八輯 河内国丹北郡六反村谷川家文書目録

第十九輯 摂津国住吉郡中喜連村佐々木家文書目録

第二十輯 和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

第二十一輯 和泉国大鳥郡岩室村中林家文書目録

関西大学所蔵

近世文書目録 その一

昭和六十二年三月三十一日発行

関西大学図書館

大阪府吹田市山手町

印刷 ナニワ印刷株式会社

大阪市北区天満一丁目九番一九号











